6　教育改革推進室

教育改革推進室は平成28年度概算要求「地域と連携した教育体制の整備と展開」が予算措置されたことを受け，平成28年７月に，大学教育・学生支援機構の教育基盤センター及び教育企画室の改編とともに設置された。大学教育に関する，(1) 教育実施体制及び教育方法等，(2) 地域と連携した教育，(3) 社会ニーズを踏まえた教育プログラム，(4) アクティブ･ラーニングに関する企画立案を行うことが業務となっている。

6.1　教育課程・学修成果に関する取り組み

各講義，演習等が学位授与の方針であるディプロマ・ポリシー，教育課程編成・実施の方針であるカリキュラム・ポリシーと整合するように，かつ，学生が主体的に学ぶことができるようにシラバスの整備を引き続き進めている。そのうえで，学生が評価の観点毎に到達基準を把握できるルーブリックの作成を開始している。また，ポートフォリオシステムによって，学生が振り返りを通して学修目標を自覚し自学自習できるようにしている。

各教員の講義，演習等に関する授業コンサルテーションを随時受け付けている。特に，オンライン授業の効果的な方法，LMS（Learning Management System：学習管理システム）の一つであるMoodleの利用，アクティブ・ラーニングの推進についての相談活動を実施している。また，ファカルティ・ディベロップメント（FD）を継続して行っている。

6.2　教育の内部質保証に関する取り組み

教育活動に関する適切な根拠（資料，情報）を収集するために，インスティテューショナル・リサーチ（IR）を実施している。入学から卒業までの学生のGPA推移の分析，入試区分とGPAとの関係についての分析，講義毎の成績評価分布の分析，履修パターンの分析等を行っている。

学習成果を把握する一環として，群馬大学全学卒業時アンケート調査（学部対象），群馬大学全学修了時アンケート調査（大学院対象）を毎年実施している。さらに，本年度から群馬大学全学学習ふりかえりアンケート調査（学部対象）を開始した。最終学年を除く学部生全員を対象として１年間の学習についてのリフレクションを求めるものであり，今後毎年実施する予定である。なお，３年に１度実施することになっている群馬大学卒業生・修了生就職先機関アンケート調査については，令和３年度に行う予定である。

また，教育研究活動を推進，点検・評価する各学部・研究科等の組織━医学部医学科カリキュラム評価委員会，医学部IR室会議，数理データ科学教育研究センター運営会議／数理データ科学教育研究センター meeting，学生生活実態調査実施WG，教養教育改革WG，ぐんま未来学WG，教育改革英語WG，大学教育センター学部教務委員会，大学教育センター大学院教務委員会，大学教育センター学部教務委員会教養教育部会において，教育のPDCAサイクルを機能させる取り組みについての専門的助言を実施している。

6.3　その他の取り組み

6.3.1．ベストティーチャー賞

ベストティーチャー賞は，教育実践に顕著な成果を挙げた教員に対して，その功績を表彰

するとともに，受賞者による公開模擬授業を通して，本学の教員の意欲向上及び大学教育の活性化を図ることを目的として，平成18年度から実施している。昨年の審査過程において，書類だけでは具体的な評価が難しいとの意見があったことを踏まえ，今回から書面審査の補助資料として，模擬授業動画を追加した。

最終的には，各学部等より推薦された候補者から，審査委員会による書面審査により学長賞及び優秀賞を選出した。

学長賞受賞者による公開模擬授業については，新型コロナウィルス感染拡大の影響から，オンライン（Moodle）により実施した。

6.3.2　第11回全学FD連続講演会「大学教育のグランドデザイン」

平成21年度より実施している全学ＦＤ連続講演会を引き続き開催した。本年度は，東北大学 高度教養教育・学生支援機構 教授倉元　直樹先生をお招きして，テーマを「高大接続改革のゆくえ」として，高大接続改革（主に大学入試改革）について，これまでの入試改革の変遷とその結果の分析についてご講演をいただいた。

6.3.3　教員を対象とした英語授業のための研修

英語による授業展開を推進するため，外部専門企業による研修会（２日間）を，荒牧・桐生・昭和の３キャンパスで実施し18名が受講した。参加者のアンケートから好評な結果が得られたため，次年度以降の継続開催について検討を行った。

6.4　教育改革推進室資料集

資料6-1：群馬大学全学卒業時アンケート調査集計表（過去３年分）
資料6-2：群馬大学全学修了時アンケート調査集計表（過去３年分）
資料6-3：群馬大学全学学習ふりかえりアンケート調査集計表
資料6-4：FD資料「教育の「内部質保証」に向けて」（社会情報学部FD　2019年９月25日）
資料6-5：FD資料「もう一度考える教養教育」（教養教育FD　2019年９月24日）
資料6-6：FD資料「「学びのリテラシー」のアクティブ・ラーニング導入へ向けて」（生体調節研究所FD　2019年９月10日）
資料6-7：FD資料「令和元年度５大学連携教育シンポジウム：教学IRの推進―群馬大学の事例から」（理工学部シンポジウム　2019年９月20日）
資料6-8：第11回全学FD連続講演会「大学教育のグランドデザイン」開催案内

資料 6-1

群馬大学全学卒業時アンケート調査集計表（過去３年分）

群馬大学全学卒業時アンケート調査（2020年3月卒業生、2019年3月卒業生、2018年3月卒業生対象） 学部学科別集計表
回収数：2020年3月卒業生574、2019年3月卒業生341、2018年3月卒業生851
回収方法：2020年3月卒業生教務システム、2019年3月卒業生教務システム、2018年3月卒業生マークシート

大学教育・学生支援機構 教育改革推進室

Q1 性別（今後のアンケートでは問わない予定）

		2020年3月卒業生					2019年3月卒業生					2018年3月卒業生			
		男	女	その他	NA	合計	男	女	その他	NA	合計	男	女	その他	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	10	7	0	0	17	42	23	0	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	58.8%	41.2%	0.0%	0.0%	100.0%	64.6%	35.4%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	6	29	0	0	35	10	44	0	0	54	30	108	0	138
	%	17.1%	82.9%	0.0%	0.0%	100.0%	18.5%	81.5%	0.0%	0.0%	100.0%	21.7%	78.3%	0.0%	100.0%
教育	度数	58	66	1	0	125	9	12	0	0	21	45	78	0	123
	%	46.4%	52.8%	0.8%	0.0%	100.0%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	100.0%	36.6%	63.4%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	29	12	0	0	41	21	35	0	0	56	46	64	0	110
	%	70.7%	29.3%	0.0%	0.0%	100.0%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	100.0%	41.8%	58.2%	0.0%	100.0%
理工	度数	267	104	1	1	373	147	43	2	1	193	308	105	2	415
	%	71.6%	27.9%	0.3%	0.3%	100.0%	76.2%	22.3%	1.0%	0.5%	100.0%	74.2%	25.3%	0.5%	100.0%
合計	度数	360	211	2	1	574	197	141	2	1	341	471	378	2	851
	%	62.7%	36.8%	0.3%	0.2%	100.0%	57.8%	41.3%	0.6%	0.3%	100.0%	55.3%	44.4%	0.2%	100.0%

Q4 入学年度(または編入年度)

		2020年3月卒業生								
		18年度	17年度	16年度	15年度	14年度	13年度	12年度	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保健学科	度数	0	0	34	0	1	0	0	0	35
	%	0.0%	0.0%	97.1%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	10	3	111	1	0	0	0	0	125
	%	8.0%	2.4%	88.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	11	1	27	1	0	0	0	1	41
	%	26.8%	2.4%	65.9%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	100.0%
理工	度数	35	4	304	18	10	1	0	1	373
	%	9.4%	1.1%	81.5%	4.8%	2.7%	0.3%	0.0%	0.3%	100.0%
合計	度数	56	8	476	20	11	1	0	2	574
	%	9.8%	1.4%	82.9%	3.5%	1.9%	0.2%	0.0%	0.3%	100.0%

		2019年3月卒業生							
		17年度	16年度	15年度	14年度	13年度	12年度	11年度	合計
医学科	度数	0	0	0	2	12	2	1	17
	%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	70.6%	11.8%	5.9%	100.0%
保健学科	度数	6	1	46	1	0	0	0	54
	%	11.1%	1.9%	85.2%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	0	0	18	2	1	0	0	21
	%	0.0%	0.0%	85.7%	9.5%	4.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	8	0	47	0	0	0	0	55
	%	14.5%	0.0%	85.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	6	5	163	14	4	0	1	193
	%	3.1%	2.6%	84.5%	7.3%	2.1%	0.0%	0.5%	100.0%
合計	度数	20	6	274	19	17	2	2	340
	%	5.9%	1.8%	80.6%	5.6%	5.0%	0.6%	0.6%	100.0%

		2018年3月卒業生									
		16年度	15年度	14年度	13年度	12年度	11年度	10年度	09年度	NA	合計
医学科	度数	0	1	1	1	53	5	1	0	3	65
	%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	81.5%	7.7%	1.5%	0.0%	4.6%	100.0%
保健学科	度数	4	0	124	8	0	0	0	0	2	138
	%	2.9%	0.0%	89.9%	5.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	100.0%
教育	度数	6	2	107	5	0	0	0	0	3	123
	%	4.9%	1.6%	87.0%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	100.0%
社会情報	度数	24	5	69	9	1	0	0	0	2	110
	%	21.8%	4.5%	62.7%	8.2%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	100.0%
理工	度数	33	6	325	40	8	1	0	1	1	415
	%	8.0%	1.4%	78.3%	9.6%	1.9%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	100.0%
合計	度数	67	14	626	63	62	6	1	1	11	851
	%	7.9%	1.6%	73.6%	7.4%	7.3%	0.7%	0.1%	0.1%	1.3%	100.0%

Q5 卒業後の進路

2020年3月卒業生		就職する（群馬県内）	就職する（群馬県外）	群馬大学大学院に進学	他の大学の大学院に進	その他	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保健学科	度数	8	17	9	0	1	0	35
	%	22.9%	48.6%	25.7%	0.0%	2.9%	0.0%	100.0%
教育	度数	86	23	1	4	11	0	125
	%	68.8%	18.4%	0.8%	3.2%	8.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	17	18	1	0	5	0	41
	%	41.5%	43.9%	2.4%	0.0%	12.2%	0.0%	100.0%
理工	度数	44	85	219	16	8	1	373
	%	11.8%	22.8%	58.7%	4.3%	2.1%	0.3%	100.0%
合計	度数	155	143	230	20	25	1	574
	%	27.0%	24.9%	40.1%	3.5%	4.4%	0.2%	100.0%

2019年3月卒業生		就職する（群馬県内）	就職する（群馬県外）	群馬大学大学院に進学	他の大学の大学院に進	その他	合計
医学科	度数	9	8	0	0	0	17
	%	52.9%	47.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	20	28	6	0	0	54
	%	37.0%	51.9%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	20	0	1	0	0	21
	%	95.2%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	24	28	1	1	2	56
	%	42.9%	50.0%	1.8%	1.8%	3.6%	100.0%
理工	度数	28	55	99	7	4	193
	%	14.5%	28.5%	51.3%	3.6%	2.1%	100.0%
合計	度数	101	119	107	8	6	341
	%	29.6%	34.9%	31.4%	2.3%	1.8%	100.0%

2018年3月卒業生		就職する（群馬県内）	就職する（群馬県外）	群馬大学大学院に進学	他の大学の大学院に進	その他	マークミス	NA	合計
医学科	度数	33	23	3	0	3	1	2	65
	%	50.8%	35.4%	4.6%	0.0%	4.6%	1.5%	3.1%	100.0%
保健学科	度数	59	53	18	3	2	0	3	138
	%	42.8%	38.4%	13.0%	2.2%	1.4%	0.0%	2.2%	100.0%
教育	度数	83	20	4	4	12	0	0	123
	%	67.5%	16.3%	3.3%	3.3%	9.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	53	44	0	4	9	0	0	110
	%	48.2%	40.0%	0.0%	3.6%	8.2%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	73	85	235	14	8	0	0	415
	%	17.6%	20.5%	56.6%	3.4%	1.9%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	301	225	260	25	34	1	5	851
	%	35.4%	26.4%	30.6%	2.9%	4.0%	0.1%	0.6%	100.0%

Q6 合格した群馬大学の入学試験

2020年3月卒業生		推薦入試	一般入試前期	一般入試後期	社会人入試	帰国生入試	編入学試験	外国人留学生	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保健学科	度数	13	17	5	0	0	0	0	0	35
	%	37.1%	48.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	19	81	25	0	0	0	0	0	125
	%	15.2%	64.8%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	7	17	3	0	0	12	0	2	41
	%	17.1%	41.5%	7.3%	0.0%	0.0%	29.3%	0.0%	4.9%	100.0%
理工	度数	123	180	37	0	1	20	8	4	373
	%	33.0%	48.3%	9.9%	0.0%	0.3%	5.4%	2.1%	1.1%	100.0%
合計	度数	162	295	70	0	1	32	8	6	574
	%	28.2%	51.4%	12.2%	0.0%	0.2%	5.6%	1.4%	1.0%	100.0%

2019年3月卒業生		推薦入試	一般入試前期	一般入試後期	社会人入試	帰国生入試	編入学試験	外国人留学生	NA	合計
医学科	度数	6	8	1	0	0	2	0	0	17
	%	35.3%	47.1%	5.9%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	19	21	7	1	1	5	0	0	54
	%	35.2%	38.9%	13.0%	1.9%	1.9%	9.3%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	4	14	3	0	0	0	0	0	21
	%	19.0%	66.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	16	20	11	0	0	9	0	0	56
	%	28.6%	35.7%	19.6%	0.0%	0.0%	16.1%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	60	100	20	0	0	6	6	1	193
	%	31.1%	51.8%	10.4%	0.0%	0.0%	3.1%	3.1%	0.5%	100.0%
合計	度数	105	163	42	1	1	22	6	1	341
	%	30.8%	47.8%	12.3%	0.3%	0.3%	6.5%	1.8%	0.3%	100.0%

2018年3月卒業生		推薦入試	一般入試前期日程	一般入試後期日程	社会人入試	帰国生入試	編入学試験	外国人留学生入試	NA	合計
医学科	度数	16	30	15	0	0	3	0	1	65
	%	24.6%	46.2%	23.1%	0.0%	0.0%	4.6%	0.0%	1.5%	100.0%
保健学科	度数	50	58	27	0	0	3	0	0	138
	%	36.2%	42.0%	19.6%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	16	83	21	2	0	0	0	1	123
	%	13.0%	67.5%	17.1%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	100.0%
社会情報	度数	31	47	12	0	0	20	0	0	110
	%	28.2%	42.7%	10.9%	0.0%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	139	202	47	0	1	21	5	0	415
	%	33.5%	48.7%	11.3%	0.0%	0.2%	5.1%	1.2%	0.0%	100.0%
合計	度数	252	420	122	2	1	47	5	2	851
	%	29.6%	49.4%	14.3%	0.2%	0.1%	5.5%	0.6%	0.2%	100.0%

Q7 群馬大学の志望順位

2020年3月卒業生		第1志望	第2志望	第3志望以	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保健学科	度数	27	4	4	0	35
	%	77.1%	11.4%	11.4%	0.0%	100.0%
教育	度数	94	15	16	0	125
	%	75.2%	12.0%	12.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	24	7	8	2	41
	%	58.5%	17.1%	19.5%	4.9%	100.0%
理工	度数	229	64	78	2	373
	%	61.4%	17.2%	20.9%	0.5%	100.0%
合計	度数	374	90	106	4	574
	%	65.2%	15.7%	18.5%	0.7%	100.0%

2019年3月卒業生		第1志望	第2志望	第3志望以	合計
医学科	度数	15	0	2	17
	%	88.2%	0.0%	11.8%	100.0%
保健学科	度数	39	10	5	54
	%	72.2%	18.5%	9.3%	100.0%
教育	度数	16	4	1	21
	%	76.2%	19.0%	4.8%	100.0%
社会情報	度数	37	10	9	56
	%	66.1%	17.9%	16.1%	100.0%
理工	度数	117	50	26	193
	%	60.6%	25.9%	13.5%	100.0%
合計	度数	224	74	43	341
	%	65.7%	21.7%	12.6%	100.0%

2018年3月卒業生		第1志望	第2志望	第3志望以	マークミス	マークミス	マークミス	NA	合計
医学科	度数	43	15	6	0	0	0	1	65
	%	66.2%	23.1%	9.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	100.0%
保健学科	度数	103	21	14	0	0	0	0	138
	%	74.6%	15.2%	10.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	86	23	12	1	0	0	1	123
	%	69.9%	18.7%	9.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	100.0%
社会情報	度数	68	27	14	0	1	0	0	110
	%	61.8%	24.5%	12.7%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	100.0%
理工	度数	242	84	86	2	0	1	0	415
	%	58.3%	20.2%	20.7%	0.5%	0.0%	0.2%	0.0%	100.0%
合計	度数	542	170	132	3	1	1	2	851
	%	63.7%	20.0%	15.5%	0.4%	0.1%	0.1%	0.2%	100.0%

Q8－1　群馬大学に入学(編入)を決めた理由:興味のある学問分野があること

		2020年3月卒業生		2019年3月卒業生		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	10	17	25	65
	%	0.0%	0.0%	58.8%	100.0%	38.5%	100.0%
保健学科	度数	24	35	26	54	73	138
	%	68.6%	100.0%	48.1%	100.0%	52.9%	100.0%
教育	度数	73	125	11	21	59	123
	%	58.4%	100.0%	52.4%	100.0%	48.0%	100.0%
社会情報	度数	25	41	38	56	78	110
	%	61.0%	100.0%	67.9%	100.0%	70.9%	100.0%
理工	度数	202	373	105	193	213	415
	%	54.2%	100.0%	54.4%	100.0%	51.3%	100.0%
合計	度数	324	574	190	341	448	851
	%	56.4%	100.0%	55.7%	100.0%	52.6%	100.0%

Q8－2　群馬大学に入学(編入)を決めた理由:資格や免許が取得できること

		2020年3月卒業生		2019年3月卒業生		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	12	17	29	65
	%	0.0%	0.0%	70.6%	100.0%	44.6%	100.0%
保健学科	度数	26	35	37	54	85	138
	%	74.3%	100.0%	68.5%	100.0%	61.6%	100.0%
教育	度数	78	125	15	21	71	123
	%	62.4%	100.0%	71.4%	100.0%	57.7%	100.0%
社会情報	度数	1	41	0	56	6	110
	%	2.4%	100.0%	0.0%	100.0%	5.5%	100.0%
理工	度数	18	373	11	193	16	415
	%	4.8%	100.0%	5.7%	100.0%	3.9%	100.0%
合計	度数	123	574	75	341	207	851
	%	21.4%	100.0%	22.0%	100.0%	24.3%	100.0%

Q8－3　群馬大学に入学（編入）を決めた理由：将来就きたい職業につながること

		2020年3月卒業生		2019年3月卒業生		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	14	17	30	65
	%	0.0%	0.0%	82.4%	100.0%	46.2%	100.0%
保健学科	度数	19	35	32	54	85	138
	%	54.3%	100.0%	59.3%	100.0%	61.6%	100.0%
教育	度数	72	125	18	21	69	123
	%	57.6%	100.0%	85.7%	100.0%	56.1%	100.0%
社会情報	度数	6	41	14	56	16	110
	%	14.6%	100.0%	25.0%	100.0%	14.5%	100.0%
理工	度数	66	373	38	193	42	415
	%	17.7%	100.0%	19.7%	100.0%	10.1%	100.0%
合計	度数	163	574	116	341	242	851
	%	28.4%	100.0%	34.0%	100.0%	28.4%	100.0%

Q8－4　群馬大学に入学（編入）を決めた理由：自分の学力と偏差値が合っていること

		2020年3月卒業生		2019年3月卒業生		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	9	17	18	65
	%	0.0%	0.0%	52.9%	100.0%	27.7%	100.0%
保健学科	度数	16	35	22	54	55	138
	%	45.7%	100.0%	40.7%	100.0%	39.9%	100.0%
教育	度数	54	125	5	21	43	123
	%	43.2%	100.0%	23.8%	100.0%	35.0%	100.0%
社会情報	度数	11	41	23	56	32	110
	%	26.8%	100.0%	41.1%	100.0%	29.1%	100.0%
理工	度数	165	373	84	193	172	415
	%	44.2%	100.0%	43.5%	100.0%	41.4%	100.0%
合計	度数	246	574	143	341	320	851
	%	42.9%	100.0%	41.9%	100.0%	37.6%	100.0%

Q8－5　群馬大学に入学（編入）を決めた理由：就職の実績がよいこと

		2020年3月卒業		2019年3月卒業		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	0	17	1	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	1.5%	100.0%
保健学科	度数	3	35	1	54	6	138
	%	8.6%	100.0%	1.9%	100.0%	4.3%	100.0%
教育	度数	16	125	2	21	18	123
	%	12.8%	100.0%	9.5%	100.0%	14.6%	100.0%
社会情報	度数	1	41	1	56	5	110
	%	2.4%	100.0%	1.8%	100.0%	4.5%	100.0%
理工	度数	37	373	23	193	24	415
	%	9.9%	100.0%	11.9%	100.0%	5.8%	100.0%
合計	度数	57	574	27	341	54	851
	%	9.9%	100.0%	7.9%	100.0%	6.3%	100.0%

Q8－6　群馬大学に入学（編入）を決めた理由：キャンパスの雰囲気がよいこと

		2020年3月卒業生		2019年3月卒業生		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	0	17	1	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	1.5%	100.0%
保健学科	度数	1	35	4	54	4	138
	%	2.9%	100.0%	7.4%	100.0%	2.9%	100.0%
教育	度数	9	125	1	21	11	123
	%	7.2%	100.0%	4.8%	100.0%	8.9%	100.0%
社会情報	度数	3	41	2	56	5	110
	%	7.3%	100.0%	3.6%	100.0%	4.5%	100.0%
理工	度数	18	373	8	193	10	415
	%	4.8%	100.0%	4.1%	100.0%	2.4%	100.0%
合計	度数	31	574	15	341	31	851
	%	5.4%	100.0%	4.4%	100.0%	3.6%	100.0%

Q8－7　群馬大学に入学(編入)を決めた理由:親元を離れられること

		2020年3月卒業生		2019年3月卒業生		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	1	17	2	65
	%	0.0%	0.0%	5.9%	100.0%	3.1%	100.0%
保健学科	度数	6	35	2	54	12	138
	%	17.1%	100.0%	3.7%	100.0%	8.7%	100.0%
教育	度数	8	125	0	21	5	123
	%	6.4%	100.0%	0.0%	100.0%	4.1%	100.0%
社会情報	度数	4	41	5	56	7	110
	%	9.8%	100.0%	8.9%	100.0%	6.4%	100.0%
理工	度数	36	373	17	193	29	415
	%	9.7%	100.0%	8.8%	100.0%	7.0%	100.0%
合計	度数	54	574	25	341	55	851
	%	9.4%	100.0%	7.3%	100.0%	6.5%	100.0%

Q8－8　群馬大学に入学(編入)を決めた理由:経済的な負担が少ないこと

		2020年3月卒業生		2019年3月卒業生		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	7	17	19	65
	%	0.0%	0.0%	41.2%	100.0%	29.2%	100.0%
保健学科	度数	12	35	30	54	64	138
	%	34.3%	100.0%	55.6%	100.0%	46.4%	100.0%
教育	度数	73	125	10	21	68	123
	%	58.4%	100.0%	47.6%	100.0%	55.3%	100.0%
社会情報	度数	25	41	30	56	56	110
	%	61.0%	100.0%	53.6%	100.0%	50.9%	100.0%
理工	度数	159	373	84	193	197	415
	%	42.6%	100.0%	43.5%	100.0%	47.5%	100.0%
合計	度数	269	574	161	341	404	851
	%	46.9%	100.0%	47.2%	100.0%	47.5%	100.0%

Q8－9　群馬大学に入学(編入)を決めた理由：親や学校の先生にすすめられたこと

		2020年3月卒業生		2019年3月卒業生		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	4	17	5	65
	%	0.0%	0.0%	23.5%	100.0%	7.7%	100.0%
保健学科	度数	9	35	11	54	11	138
	%	25.7%	100.0%	20.4%	100.0%	8.0%	100.0%
教育	度数	29	125	5	21	28	123
	%	23.2%	100.0%	23.8%	100.0%	22.8%	100.0%
社会情報	度数	3	41	15	56	17	110
	%	7.3%	100.0%	26.8%	100.0%	15.5%	100.0%
理工	度数	78	373	46	193	90	415
	%	20.9%	100.0%	23.8%	100.0%	21.7%	100.0%
合計	度数	119	574	81	341	151	851
	%	20.7%	100.0%	23.8%	100.0%	17.7%	100.0%

Q8－10　群馬大学に入学(編入)を決めた理由：その他

		2020年3月卒業生		2019年3月卒業生		2018年3月卒業生	
		該当する	合計	該当する	合計	該当する	合計
医学科	度数	0	0	1	17	1	65
	%	0.0%	0.0%	5.9%	100.0%	1.5%	100.0%
保健学科	度数	2	35	3	54	6	138
	%	5.7%	100.0%	5.6%	100.0%	4.3%	100.0%
教育	度数	5	125	0	21	13	123
	%	4.0%	100.0%	0.0%	100.0%	10.6%	100.0%
社会情報	度数	1	41	3	56	9	110
	%	2.4%	100.0%	5.4%	100.0%	8.2%	100.0%
理工	度数	37	373	13	193	44	415
	%	9.9%	100.0%	6.7%	100.0%	10.6%	100.0%
合計	度数	45	574	20	341	73	851
	%	7.8%	100.0%	5.9%	100.0%	8.6%	100.0%

Q09 入学(編入)時、教育ポリシーについて知っていたか

		2020年3月卒業生 とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかっ	NA	合計	2019年3月卒業生 とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかっ	NA	合計	2018年3月卒業生 とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかっ	マークミス	マークミス	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	7	5	5	0	17	3	13	28	18	0	0	0	3	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.2%	29.4%	29.4%	0.0%	100.0%	4.6%	20.0%	43.1%	27.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	100.0%
保健学科	度数	0	18	12	5	0	35	2	32	12	8	0	54	1	35	64	37	1	0	0	0	138
	%	0.0%	51.4%	34.3%	14.3%	0.0%	100.0%	3.7%	59.3%	22.2%	14.8%	0.0%	100.0%	0.7%	25.4%	46.4%	26.8%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	6	40	45	34	0	125	2	5	13	1	0	21	4	22	45	50	0	0	1	1	123
	%	4.8%	32.0%	36.0%	27.2%	0.0%	100.0%	9.5%	23.8%	61.9%	4.8%	0.0%	100.0%	3.3%	17.9%	36.6%	40.7%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	100.0%
社会情報	度数	5	16	13	6	1	41	2	20	21	13	0	56	7	34	36	30	1	0	0	2	110
	%	12.2%	39.0%	31.7%	14.6%	2.4%	100.0%	3.6%	35.7%	37.5%	23.2%	0.0%	100.0%	6.4%	30.9%	32.7%	27.3%	0.9%	0.0%	0.0%	1.8%	100.0%
理工	度数	25	110	143	91	1	370	5	63	76	48	1	193	5	75	157	173	1	1	1	2	415
	%	6.8%	29.7%	38.6%	24.6%	0.3%	100.0%	2.6%	32.6%	39.4%	24.9%	0.5%	100.0%	1.2%	18.1%	37.8%	41.7%	0.2%	0.2%	0.2%	0.5%	100.0%
合計	度数	36	184	213	136	2	571	11	127	127	75	1	341	20	179	330	308	3	1	2	8	851
	%	6.3%	32.2%	37.3%	23.8%	0.4%	100.0%	3.2%	37.2%	37.2%	22.0%	0.3%	100.0%	2.4%	21.0%	38.8%	36.2%	0.4%	0.1%	0.2%	0.9%	100.0%

Q10 入学(編入)時、満足していたか

		2020年3月卒業生 とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学し	NA	合計	2019年3月卒業生 とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学し	NA	合計	2018年3月卒業生 とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学し	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	11	4	2	0	0	17	29	28	5	0	0	3	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	64.7%	23.5%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%	44.6%	43.1%	7.7%	0.0%	0.0%	4.6%	100.0%
保健学科	度数	9	21	4	1	0	35	14	32	6	2	0	54	48	73	14	3	0	0	138
	%	25.7%	60.0%	11.4%	2.9%	0.0%	100.0%	25.9%	59.3%	11.1%	3.7%	0.0%	100.0%	34.8%	52.9%	10.1%	2.2%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	44	70	10	1	0	125	12	7	2	0	0	21	51	50	12	10	0	0	123
	%	35.2%	56.0%	8.0%	0.8%	0.0%	100.0%	57.1%	33.3%	9.5%	0.0%	0.0%	100.0%	41.5%	40.7%	9.8%	8.1%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	14	19	6	1	1	41	18	32	5	0	1	56	44	53	8	3	1	1	110
	%	34.1%	46.3%	14.6%	2.4%	2.4%	100.0%	32.1%	57.1%	8.9%	0.0%	1.8%	100.0%	40.0%	48.2%	7.3%	2.7%	0.9%	0.9%	100.0%
理工	度数	98	206	50	16	2	372	44	113	26	9	1	193	101	238	59	17	0	0	415
	%	26.3%	55.4%	13.4%	4.3%	0.5%	100.0%	22.8%	58.5%	13.5%	4.7%	0.5%	100.0%	24.3%	57.3%	14.2%	4.1%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	165	316	70	19	3	573	99	188	41	11	2	341	273	442	98	33	1	4	851
	%	28.8%	55.1%	12.2%	3.3%	0.5%	100.0%	29.0%	55.1%	12.0%	3.2%	0.6%	100.0%	32.1%	51.9%	11.5%	3.9%	0.1%	0.5%	100.0%

Q11 入学(編入)時、主体性はどうだったか

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		自分から積極的にやりたいことを探しやるほうだった	与えられれば興味を持ってやるほうだった	与えられても、よほど興味がなければやらないほうだった	あてはまらない、わからない	NA	合計	自分から積極的にやりたいことを探しやるほうだった	与えられれば興味を持ってやるほうだった	与えられても、よほど興味がなければやらないほうだった	あてはまらない、わからない	NA	合計	自分から積極的にやりたいことを探しやるほうだった	与えられれば興味を持ってやるほうだった	与えられても、よほど興味がなければやらないほうだった	あてはまらない、わからない	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	6	9	1	1	0	17	20	26	12	3	4	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.3%	52.9%	5.9%	5.9%	0.0%	100.0%	30.8%	40.0%	18.5%	4.6%	6.2%	100.0%
保健学科	度数	8	25	2	0	0	35	10	42	2	0	0	54	31	81	19	6	1	138
	%	22.9%	71.4%	5.7%	0.0%	0.0%	100.0%	18.5%	77.8%	3.7%	0.0%	0.0%	100.0%	22.5%	58.7%	13.8%	4.3%	0.7%	100.0%
教育	度数	31	76	12	5	1	125	6	15	0	0	0	21	36	67	18	2	0	123
	%	24.8%	60.8%	9.6%	4.0%	0.8%	100.0%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	29.3%	54.5%	14.6%	1.6%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	14	19	4	3	1	41	15	31	8	2	0	56	39	56	12	1	2	110
	%	34.1%	46.3%	9.8%	7.3%	2.4%	100.0%	26.8%	55.4%	14.3%	3.6%	0.0%	100.0%	35.5%	50.9%	10.9%	0.9%	1.8%	100.0%
理工	度数	94	220	46	10	1	371	36	124	25	7	1	193	77	237	80	21	0	415
	%	25.3%	59.3%	12.4%	2.7%	0.3%	100.0%	18.7%	64.2%	13.0%	3.6%	0.5%	100.0%	18.6%	57.1%	19.3%	5.1%	0.0%	100.0%
合計	度数	147	340	64	18	3	572	73	221	36	10	1	341	203	467	141	33	7	851
	%	25.7%	59.4%	11.2%	3.1%	0.5%	100.0%	21.4%	64.8%	10.6%	2.9%	0.3%	100.0%	23.9%	54.9%	16.6%	3.9%	0.8%	100.0%

Q12 学習の様子:授業に真面目に出席した

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	4	9	4	0	0	17	17	25	13	5	5	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	52.9%	23.5%	0.0%	0.0%	100.0%	26.2%	38.5%	20.0%	7.7%	7.7%	100.0%
保健学科	度数	21	12	1	1	0	35	25	29	0	0	0	54	53	72	12	1	0	138
	%	60.0%	34.3%	2.9%	2.9%	0.0%	100.0%	46.3%	53.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	38.4%	52.2%	8.7%	0.7%	0.0%	100.0%
教育	度数	50	64	9	2	0	125	11	10	0	0	0	21	44	54	22	3	0	123
	%	40.0%	51.2%	7.2%	1.6%	0.0%	100.0%	52.4%	47.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	35.8%	43.9%	17.9%	2.4%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	12	20	5	2	1	40	27	20	8	0	1	56	37	53	16	3	1	110
	%	30.0%	50.0%	12.5%	5.0%	2.5%	100.0%	48.2%	35.7%	14.3%	0.0%	1.8%	100.0%	33.6%	48.2%	14.5%	2.7%	0.9%	100.0%
理工	度数	152	178	35	7	1	373	80	90	21	1	1	193	205	158	35	17	0	415
	%	40.8%	47.7%	9.4%	1.9%	0.3%	100.0%	41.5%	46.6%	10.9%	0.5%	0.5%	100.0%	49.4%	38.1%	8.4%	4.1%	0.0%	100.0%
合計	度数	235	274	50	12	2	573	147	158	33	1	2	341	356	362	98	29	6	851
	%	41.0%	47.8%	8.7%	2.1%	0.3%	100.0%	43.1%	46.3%	9.7%	0.3%	0.6%	100.0%	41.8%	42.5%	11.5%	3.4%	0.7%	100.0%

Q13 学習の様子：授業の予習や復習をした

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		とてもあてはまる	まあまあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まあまあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まあまあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	4	11	2	0	17	8	15	28	9	0	5	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	64.7%	11.8%	0.0%	100.0%	12.3%	23.1%	43.1%	13.8%	0.0%	7.7%	100.0%
保健学科	度数	7	18	8	2	0	35	2	33	16	3	0	54	5	39	68	25	1	0	138
	%	20.0%	51.4%	22.9%	5.7%	0.0%	100.0%	3.7%	61.1%	29.6%	5.6%	0.0%	100.0%	3.6%	28.3%	49.3%	18.1%	0.7%	0.0%	100.0%
教育	度数	10	48	53	14	0	125	0	11	10	0	0	21	5	21	68	29	0	0	123
	%	8.0%	38.4%	42.4%	11.2%	0.0%	100.0%	0.0%	52.4%	47.6%	0.0%	0.0%	100.0%	4.1%	17.1%	55.3%	23.6%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	2	20	14	4	1	41	4	23	23	5	1	56	5	36	53	15	0	1	110
	%	4.9%	48.8%	34.1%	9.8%	2.4%	100.0%	7.1%	41.1%	41.1%	8.9%	1.8%	100.0%	4.5%	32.7%	48.2%	13.6%	0.0%	0.9%	100.0%
理工	度数	33	154	139	46	1	373	12	83	79	17	2	193	24	121	200	70	0	0	415
	%	8.8%	41.3%	37.3%	12.3%	0.3%	100.0%	6.2%	43.0%	40.9%	8.8%	1.0%	100.0%	5.8%	29.2%	48.2%	16.9%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	52	240	214	66	2	574	18	154	139	27	3	341	47	232	417	148	1	6	851
	%	9.1%	41.8%	37.3%	11.5%	0.3%	100.0%	5.3%	45.2%	40.8%	7.9%	0.9%	100.0%	5.5%	27.3%	49.0%	17.4%	0.1%	0.7%	100.0%

Q14 学習の様子：授業で出された宿題や課題はきちんとやった

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもあてはまる	まあまあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まあまあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まあまあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	10	6	1	0	0	17	22	30	5	2	6	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	58.8%	35.3%	5.9%	0.0%	0.0%	100.0%	33.8%	46.2%	7.7%	3.1%	9.2%	100.0%
保健学科	度数	23	11	1	0	0	35	28	25	1	0	0	54	70	59	9	0	0	138
	%	65.7%	31.4%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%	51.9%	46.3%	1.9%	0.0%	0.0%	100.0%	50.7%	42.8%	6.5%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	69	49	7	0	0	125	12	8	0	0	1	21	61	51	10	1	0	123
	%	55.2%	39.2%	5.6%	0.0%	0.0%	100.0%	57.1%	38.1%	0.0%	0.0%	4.8%	100.0%	49.6%	41.5%	8.1%	0.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	19	17	3	1	1	41	32	22	2	0	0	56	62	38	7	2	1	110
	%	46.3%	41.5%	7.3%	2.4%	2.4%	100.0%	57.1%	39.3%	3.6%	0.0%	0.0%	100.0%	56.4%	34.5%	6.4%	1.8%	0.9%	100.0%
理工	度数	184	158	24	6	1	373	88	92	10	2	1	193	225	151	31	8	0	415
	%	49.3%	42.4%	6.4%	1.6%	0.3%	100.0%	45.6%	47.7%	5.2%	1.0%	0.5%	100.0%	54.2%	36.4%	7.5%	1.9%	0.0%	100.0%
合計	度数	295	235	35	7	2	574	170	153	14	2	2	341	440	329	62	13	7	851
	%	51.4%	40.9%	6.1%	1.2%	0.3%	100.0%	49.9%	44.9%	4.1%	0.6%	0.6%	100.0%	51.7%	38.7%	7.3%	1.5%	0.8%	100.0%

Q15 学習の様子:グループワークやディスカッションに、積極的に参加した

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	13	2	1	0	17	12	31	10	5	7	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	76.5%	11.8%	5.9%	0.0%	100.0%	18.5%	47.7%	15.4%	7.7%	10.8%	100.0%
保健学科	度数	4	27	4	0	0	35	12	32	9	1	0	54	24	69	41	4	0	138
	%	11.4%	77.1%	11.4%	0.0%	0.0%	100.0%	22.2%	59.3%	16.7%	1.9%	0.0%	100.0%	17.4%	50.0%	29.7%	2.9%	0.0%	100.0%
教育	度数	40	76	8	1	0	125	11	9	1	0	0	21	29	70	22	2	0	123
	%	32.0%	60.8%	6.4%	0.8%	0.0%	100.0%	52.4%	42.9%	4.8%	0.0%	0.0%	100.0%	23.6%	56.9%	17.9%	1.6%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	11	25	4	0	1	41	18	28	8	2	0	56	32	48	23	6	1	110
	%	26.8%	61.0%	9.8%	0.0%	2.4%	100.0%	32.1%	50.0%	14.3%	3.6%	0.0%	100.0%	29.1%	43.6%	20.9%	5.5%	0.9%	100.0%
理工	度数	71	194	93	15	0	373	25	113	45	8	2	193	86	190	113	26	0	415
	%	19.0%	52.0%	24.9%	4.0%	0.0%	100.0%	13.0%	58.5%	23.3%	4.1%	1.0%	100.0%	20.7%	45.8%	27.2%	6.3%	0.0%	100.0%
合計	度数	126	322	109	16	1	574	67	195	65	12	2	341	183	408	209	43	8	851
	%	22.0%	56.1%	19.0%	2.8%	0.2%	100.0%	19.6%	57.2%	19.1%	3.5%	0.6%	100.0%	21.5%	47.9%	24.6%	5.1%	0.9%	100.0%

Q16 学習の様子:計画を立てて勉強した

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	8	7	2	0	17	10	26	14	6	9	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	47.1%	41.2%	11.8%	0.0%	100.0%	15.4%	40.0%	21.5%	9.2%	13.8%	100.0%
保健学科	度数	12	15	6	2	0	35	4	31	16	3	0	54	16	50	51	21	0	138
	%	34.3%	42.9%	17.1%	5.7%	0.0%	100.0%	7.4%	57.4%	29.6%	5.6%	0.0%	100.0%	11.6%	36.2%	37.0%	15.2%	0.0%	100.0%
教育	度数	17	51	45	12	0	125	4	10	7	0	0	21	11	31	56	25	0	123
	%	13.6%	40.8%	36.0%	9.6%	0.0%	100.0%	19.0%	47.6%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%	8.9%	25.2%	45.5%	20.3%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	6	13	19	2	1	41	6	26	17	7	0	56	14	40	42	12	2	110
	%	14.6%	31.7%	46.3%	4.9%	2.4%	100.0%	10.7%	46.4%	30.4%	12.5%	0.0%	100.0%	12.7%	36.4%	38.2%	10.9%	1.8%	100.0%
理工	度数	50	136	137	50	0	373	20	67	79	25	2	193	40	144	167	63	1	415
	%	13.4%	36.5%	36.7%	13.4%	0.0%	100.0%	10.4%	34.7%	40.9%	13.0%	1.0%	100.0%	9.6%	34.7%	40.2%	15.2%	0.2%	100.0%
合計	度数	85	215	207	66	1	574	34	142	126	37	2	341	91	291	330	127	12	851
	%	14.8%	37.5%	36.1%	11.5%	0.2%	100.0%	10.0%	41.6%	37.0%	10.9%	0.6%	100.0%	10.7%	34.2%	38.8%	14.9%	1.4%	100.0%

Q17 学習の様子：興味をもったことについて自主的に勉強した

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	2	13	1	0	17	13	28	13	2	9	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	11.8%	76.5%	5.9%	0.0%	100.0%	20.0%	43.1%	20.0%	3.1%	13.8%	100.0%
保健学科	度数	2	5	23	5	0	35	3	11	33	7	0	54	23	56	47	12	0	138
	%	5.7%	14.3%	65.7%	14.3%	0.0%	100.0%	5.6%	20.4%	61.1%	13.0%	0.0%	100.0%	16.7%	40.6%	34.1%	8.7%	0.0%	100.0%
教育	度数	3	20	79	23	0	125	2	2	14	3	0	21	26	58	34	5	0	123
	%	2.4%	16.0%	63.2%	18.4%	0.0%	100.0%	9.5%	9.5%	66.7%	14.3%	0.0%	100.0%	21.1%	47.2%	27.6%	4.1%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	7	24	8	1	41	6	14	29	7	0	56	22	54	28	5	1	110
	%	2.4%	17.1%	58.5%	19.5%	2.4%	100.0%	10.7%	25.0%	51.8%	12.5%	0.0%	100.0%	20.0%	49.1%	25.5%	4.5%	0.9%	100.0%
理工	度数	33	100	200	38	2	373	13	47	119	13	1	193	62	171	144	38	0	415
	%	8.8%	26.8%	53.6%	10.2%	0.5%	100.0%	6.7%	24.4%	61.7%	6.7%	0.5%	100.0%	14.9%	41.2%	34.7%	9.2%	0.0%	100.0%
合計	度数	39	132	326	74	3	574	25	76	208	31	1	341	146	367	266	62	10	851
	%	6.8%	23.0%	56.8%	12.9%	0.5%	100.0%	7.3%	22.3%	61.0%	9.1%	0.3%	100.0%	17.2%	43.1%	31.3%	7.3%	1.2%	100.0%

Q18 学習の様子：進路や将来について積極的に考えた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計	とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	1	9	6	0	17	16	26	12	1	10	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	5.9%	52.9%	35.3%	0.0%	100.0%	24.6%	40.0%	18.5%	1.5%	15.4%	100.0%
保健学科	度数	3	2	14	16	0	35	0	3	35	16	0	54	50	63	23	2	0	138
	%	8.6%	5.7%	40.0%	45.7%	0.0%	100.0%	0.0%	5.6%	64.8%	29.6%	0.0%	100.0%	36.2%	45.7%	16.7%	1.4%	0.0%	100.0%
教育	度数	3	18	51	53	0	125	2	0	9	10	0	21	47	63	11	2	0	123
	%	2.4%	14.4%	40.8%	42.4%	0.0%	100.0%	9.5%	0.0%	42.9%	47.6%	0.0%	100.0%	38.2%	51.2%	8.9%	1.6%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	2	7	18	13	1	41	2	15	23	16	0	56	32	53	18	6	1	110
	%	4.9%	17.1%	43.9%	31.7%	2.4%	100.0%	3.6%	26.8%	41.1%	28.6%	0.0%	100.0%	29.1%	48.2%	16.4%	5.5%	0.9%	100.0%
理工	度数	23	96	163	91	0	373	4	50	83	55	1	193	100	167	121	26	1	415
	%	6.2%	25.7%	43.7%	24.4%	0.0%	100.0%	2.1%	25.9%	43.0%	28.5%	0.5%	100.0%	24.1%	40.2%	29.2%	6.3%	0.2%	100.0%
合計	度数	31	123	246	173	1	574	9	69	159	103	1	341	245	372	185	37	12	851
	%	5.4%	21.4%	42.9%	30.1%	0.2%	100.0%	2.6%	20.2%	46.6%	30.2%	0.3%	100.0%	28.8%	43.7%	21.7%	4.3%	1.4%	100.0%

Q19　力を入れたこと:大学の授業

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	4	9	4	0	0	17	10	26	14	3	12	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	52.9%	23.5%	0.0%	0.0%	100.0%	15.4%	40.0%	21.5%	4.6%	18.5%	100.0%
保健学科	度数	8	24	2	1	0	35	8	41	5	0	0	54	23	92	21	2	0	138
	%	22.9%	68.6%	5.7%	2.9%	0.0%	100.0%	14.8%	75.9%	9.3%	0.0%	0.0%	100.0%	16.7%	66.7%	15.2%	1.4%	0.0%	100.0%
教育	度数	17	85	22	1	0	125	5	16	0	0	0	21	16	71	31	5	0	123
	%	13.6%	68.0%	17.6%	0.8%	0.0%	100.0%	23.8%	76.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	13.0%	57.7%	25.2%	4.1%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	4	24	10	1	2	41	8	32	14	1	1	56	19	68	19	3	1	110
	%	9.8%	58.5%	24.4%	2.4%	4.9%	100.0%	14.3%	57.1%	25.0%	1.8%	1.8%	100.0%	17.3%	61.8%	17.3%	2.7%	0.9%	100.0%
理工	度数	63	220	77	11	2	373	33	125	27	7	1	193	86	229	76	24	0	415
	%	16.9%	59.0%	20.6%	2.9%	0.5%	100.0%	17.1%	64.8%	14.0%	3.6%	0.5%	100.0%	20.7%	55.2%	18.3%	5.8%	0.0%	100.0%
合計	度数	92	353	111	14	4	574	58	223	50	8	2	341	154	486	161	37	13	851
	%	16.0%	61.5%	19.3%	2.4%	0.7%	100.0%	17.0%	65.4%	14.7%	2.3%	0.6%	100.0%	18.1%	57.1%	18.9%	4.3%	1.5%	100.0%

Q20　力を入れたこと:ゼミ、研究室活動

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	5	3	8	0	16	6	17	16	12	2	12	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	31.3%	18.8%	50.0%	0.0%	100.0%	9.2%	26.2%	24.6%	18.5%	3.1%	18.5%	100.0%
保健学科	度数	13	21	1	0	0	35	15	36	3	0	0	54	32	81	22	3	0	0	138
	%	37.1%	60.0%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%	27.8%	66.7%	5.6%	0.0%	0.0%	100.0%	23.2%	58.7%	15.9%	2.2%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	49	72	3	1	0	125	10	10	1	0	0	21	54	48	19	2	0	0	123
	%	39.2%	57.6%	2.4%	0.8%	0.0%	100.0%	47.6%	47.6%	4.8%	0.0%	0.0%	100.0%	43.9%	39.0%	15.4%	1.6%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	16	20	3	1	1	41	22	28	6	0	0	56	53	42	11	2	0	2	110
	%	39.0%	48.8%	7.3%	2.4%	2.4%	100.0%	39.3%	50.0%	10.7%	0.0%	0.0%	100.0%	48.2%	38.2%	10.0%	1.8%	0.0%	1.8%	100.0%
理工	度数	160	174	28	8	2	372	70	105	13	4	1	193	155	206	40	14	0	0	415
	%	43.0%	46.8%	7.5%	2.2%	0.5%	100.0%	36.3%	54.4%	6.7%	2.1%	0.5%	100.0%	37.3%	49.6%	9.6%	3.4%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	238	287	35	10	3	573	117	184	26	12	1	340	300	394	108	33	2	14	851
	%	41.5%	50.1%	6.1%	1.7%	0.5%	100.0%	34.4%	54.1%	7.6%	3.5%	0.3%	100.0%	35.3%	46.3%	12.7%	3.9%	0.2%	1.6%	100.0%

Q21　力を入れたこと:卒業論文や卒業研究

		2020年3月卒業生							2019年3月卒業生							2018年3月卒業生							
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	該当せず	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	該当せず	NA	合計	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	該当せず	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	15	0	17	17	4	8	12	3	26	12	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	88.2%	0.0%	100.0%	100.0%	6.2%	12.3%	18.5%	4.6%	40.0%	18.5%	100.0%
保健学科	度数	15	20	0	0	0	0	35	22	30	2	0	0	0	54	54	39	77	20	2	0	0	138
	%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	40.7%	55.6%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	28.3%	55.8%	14.5%	1.4%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	56	62	4	0	3	0	125	12	7	2	0	0	0	21	21	55	55	12	1	0	0	123
	%	44.8%	49.6%	3.2%	0.0%	2.4%	0.0%	100.0%	57.1%	33.3%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	44.7%	44.7%	9.8%	0.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	18	14	6	1	1	1	41	18	30	8	0	0	0	56	56	60	38	8	2	0	2	110
	%	43.9%	34.1%	14.6%	2.4%	2.4%	2.4%	100.0%	32.1%	53.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	54.5%	34.5%	7.3%	1.8%	0.0%	1.8%	100.0%
理工	度数	202	132	28	7	3	1	373	80	103	6	1	2	1	193	193	175	197	33	10	0	0	415
	%	54.2%	35.4%	7.5%	1.9%	0.8%	0.3%	100.0%	41.5%	53.4%	3.1%	0.5%	1.0%	0.5%	100.0%	100.0%	42.2%	47.5%	8.0%	2.4%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	291	228	38	8	7	2	574	132	171	19	1	17	1	341	341	333	375	85	18	26	14	851
	%	50.7%	39.7%	6.6%	1.4%	1.2%	0.3%	100.0%	38.7%	50.1%	5.6%	0.3%	5.0%	0.3%	100.0%	100.0%	39.1%	44.1%	10.0%	2.1%	3.1%	1.6%	100.0%

Q22　力を入れたこと:授業以外の自主的な勉強（資格試験など）

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	マークミス	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	4	3	6	4	0	17	9	17	17	10	0	12	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	17.6%	35.3%	23.5%	0.0%	100.0%	13.8%	26.2%	26.2%	15.4%	0.0%	18.5%	100.0%
保健学科	度数	10	15	9	1	0	35	14	23	15	2	0	54	22	45	50	21	0	0	138
	%	28.6%	42.9%	25.7%	2.9%	0.0%	100.0%	25.9%	42.6%	27.8%	3.7%	0.0%	100.0%	15.9%	32.6%	36.2%	15.2%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	35	50	36	4	0	125	7	10	4	0	0	21	29	35	35	22	2	0	123
	%	28.0%	40.0%	28.8%	3.2%	0.0%	100.0%	33.3%	47.6%	19.0%	0.0%	0.0%	100.0%	23.6%	28.5%	28.5%	17.9%	1.6%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	8	14	14	4	1	41	12	15	23	5	1	56	11	37	44	17	0	1	110
	%	19.5%	34.1%	34.1%	9.8%	2.4%	100.0%	21.4%	26.8%	41.1%	8.9%	1.8%	100.0%	10.0%	33.6%	40.0%	15.5%	0.0%	0.9%	100.0%
理工	度数	67	144	123	39	0	373	21	66	82	23	1	193	45	115	178	76	1	0	415
	%	18.0%	38.6%	33.0%	10.5%	0.0%	100.0%	10.9%	34.2%	42.5%	11.9%	0.5%	100.0%	10.8%	27.7%	42.9%	18.3%	0.2%	0.0%	100.0%
合計	度数	120	223	182	48	1	574	58	117	130	34	2	341	116	249	324	146	3	13	851
	%	20.9%	38.9%	31.7%	8.4%	0.2%	100.0%	17.0%	34.3%	38.1%	10.0%	0.6%	100.0%	13.6%	29.3%	38.1%	17.2%	0.4%	1.5%	100.0%

Q23　力を入れたこと：留学、海外研修・経験

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	4	2	10	0	17	9	12	13	16	3	12	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	23.5%	11.8%	58.8%	0.0%	100.0%	13.8%	18.5%	20.0%	24.6%	4.6%	18.5%	100.0%
保健学科	度数	5	3	5	22	0	35	3	5	10	36	0	54	14	10	19	95	0	0	138
	%	14.3%	8.6%	14.3%	62.9%	0.0%	100.0%	5.6%	9.3%	18.5%	66.7%	0.0%	100.0%	10.1%	7.2%	13.8%	68.8%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	10	24	26	65	0	125	1	4	2	14	0	21	10	15	22	74	2	0	123
	%	8.0%	19.2%	20.8%	52.0%	0.0%	100.0%	4.8%	19.0%	9.5%	66.7%	0.0%	100.0%	8.1%	12.2%	17.9%	60.2%	1.6%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	3	3	6	28	1	41	4	3	13	36	0	56	6	15	15	73	0	1	110
	%	7.3%	7.3%	14.6%	68.3%	2.4%	100.0%	7.1%	5.4%	23.2%	64.3%	0.0%	100.0%	5.5%	13.6%	13.6%	66.4%	0.0%	0.9%	100.0%
理工	度数	34	36	53	250	0	373	10	22	23	136	2	193	23	46	56	287	2	1	415
	%	9.1%	9.7%	14.2%	67.0%	0.0%	100.0%	5.2%	11.4%	11.9%	70.5%	1.0%	100.0%	5.5%	11.1%	13.5%	69.2%	0.5%	0.2%	100.0%
合計	度数	52	66	90	365	1	574	19	38	50	232	2	341	62	98	125	545	7	14	851
	%	9.1%	11.5%	15.7%	63.6%	0.2%	100.0%	5.6%	11.1%	14.7%	68.0%	0.6%	100.0%	7.3%	11.5%	14.7%	64.0%	0.8%	1.6%	100.0%

Q24　力を入れたこと：サークルや部活動

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	8	3	3	3	0	17	23	20	5	5	0	12	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	47.1%	17.6%	17.6%	17.6%	0.0%	100.0%	35.4%	30.8%	7.7%	7.7%	0.0%	18.5%	100.0%
保健学科	度数	13	9	5	8	0	35	15	17	8	14	0	54	54	46	18	20	0	0	138
	%	37.1%	25.7%	14.3%	22.9%	0.0%	100.0%	27.8%	31.5%	14.8%	25.9%	0.0%	100.0%	39.1%	33.3%	13.0%	14.5%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	44	33	22	26	0	125	9	4	5	3	0	21	52	37	17	16	1	0	123
	%	35.2%	26.4%	17.6%	20.8%	0.0%	100.0%	42.9%	19.0%	23.8%	14.3%	0.0%	100.0%	42.3%	30.1%	13.8%	13.0%	0.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	13	7	8	12	1	41	21	15	11	9	0	56	31	31	18	29	0	1	110
	%	31.7%	17.1%	19.5%	29.3%	2.4%	100.0%	37.5%	26.8%	19.6%	16.1%	0.0%	100.0%	28.2%	28.2%	16.4%	26.4%	0.0%	0.9%	100.0%
理工	度数	100	100	64	108	1	373	55	50	26	58	4	193	119	107	61	128	0	0	415
	%	26.8%	26.8%	17.2%	29.0%	0.3%	100.0%	28.5%	25.9%	13.5%	30.1%	2.1%	100.0%	28.7%	25.8%	14.7%	30.8%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	170	149	99	154	2	574	108	89	53	87	4	341	279	241	119	198	1	13	851
	%	29.6%	26.0%	17.2%	26.8%	0.3%	100.0%	31.7%	26.1%	15.5%	25.5%	1.2%	100.0%	32.8%	28.3%	14.0%	23.3%	0.1%	1.5%	100.0%

Q25　力を入れたこと:アルバイト

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	2	6	6	3	0	17	10	18	13	8	3	13	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	35.3%	35.3%	17.6%	0.0%	100.0%	15.4%	27.7%	20.0%	12.3%	4.6%	20.0%	100.0%
保健学科	度数	12	13	6	4	0	35	10	25	13	6	0	54	45	58	24	10	1	0	138
	%	34.3%	37.1%	17.1%	11.4%	0.0%	100.0%	18.5%	46.3%	24.1%	11.1%	0.0%	100.0%	32.6%	42.0%	17.4%	7.2%	0.7%	0.0%	100.0%
教育	度数	39	57	22	7	0	125	6	11	2	2	0	21	35	57	23	6	2	0	123
	%	31.2%	45.6%	17.6%	5.6%	0.0%	100.0%	28.6%	52.4%	9.5%	9.5%	0.0%	100.0%	28.5%	46.3%	18.7%	4.9%	1.6%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	15	18	6	1	1	41	13	29	11	3	0	56	41	43	21	4	0	1	110
	%	36.6%	43.9%	14.6%	2.4%	2.4%	100.0%	23.2%	51.8%	19.6%	5.4%	0.0%	100.0%	37.3%	39.1%	19.1%	3.6%	0.0%	0.9%	100.0%
理工	度数	84	159	72	58	0	373	48	83	42	19	1	193	82	174	91	68	0	0	415
	%	22.5%	42.6%	19.3%	15.5%	0.0%	100.0%	24.9%	43.0%	21.8%	9.8%	0.5%	100.0%	19.8%	41.9%	21.9%	16.4%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	150	247	106	70	1	574	79	154	74	33	1	341	213	350	172	96	6	14	851
	%	26.1%	43.0%	18.5%	12.2%	0.2%	100.0%	23.2%	45.2%	21.7%	9.7%	0.3%	100.0%	25.0%	41.1%	20.2%	11.3%	0.7%	1.6%	100.0%

Q26　力を入れたこと:社会活動(NPO 活動、ボランティアなど)

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	1	4	11	0	17	5	10	20	16	0	14	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	5.9%	23.5%	64.7%	0.0%	100.0%	7.7%	15.4%	30.8%	24.6%	0.0%	21.5%	100.0%
保健学科	度数	3	6	11	15	0	35	1	11	18	24	0	54	11	22	38	67	0	0	138
	%	8.6%	17.1%	31.4%	42.9%	0.0%	100.0%	1.9%	20.4%	33.3%	44.4%	0.0%	100.0%	8.0%	15.9%	27.5%	48.6%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	10	33	58	24	0	125	2	11	4	4	0	21	17	34	36	36	0	0	123
	%	8.0%	26.4%	46.4%	19.2%	0.0%	100.0%	9.5%	52.4%	19.0%	19.0%	0.0%	100.0%	13.8%	27.6%	29.3%	29.3%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	1	1	11	27	1	41	4	6	16	30	0	56	7	17	28	57	0	1	110
	%	2.4%	2.4%	26.8%	65.9%	2.4%	100.0%	7.1%	10.7%	28.6%	53.6%	0.0%	100.0%	6.4%	15.5%	25.5%	51.8%	0.0%	0.9%	100.0%
理工	度数	22	63	90	198	0	373	4	25	49	114	1	193	15	58	68	272	2	0	415
	%	5.9%	16.9%	24.1%	53.1%	0.0%	100.0%	2.1%	13.0%	25.4%	59.1%	0.5%	100.0%	3.6%	14.0%	16.4%	65.5%	0.5%	0.0%	100.0%
合計	度数	36	103	170	264	1	574	12	54	91	183	1	341	55	141	190	448	2	15	851
	%	6.3%	17.9%	29.6%	46.0%	0.2%	100.0%	3.5%	15.8%	26.7%	53.7%	0.3%	100.0%	6.5%	16.6%	22.3%	52.6%	0.2%	1.8%	100.0%

Q27　力を入れたこと：就職活動

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	2	7	6	2	0	17	7	19	18	6	0	15	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	41.2%	35.3%	11.8%	0.0%	100.0%	10.8%	29.2%	27.7%	9.2%	0.0%	23.1%	100.0%
保健学科	度数	13	13	4	5	0	35	20	24	7	3	0	54	35	56	25	22	0	0	138
	%	37.1%	37.1%	11.4%	14.3%	0.0%	100.0%	37.0%	44.4%	13.0%	5.6%	0.0%	100.0%	25.4%	40.6%	18.1%	15.9%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	51	50	14	10	0	125	9	6	5	1	0	21	37	46	21	18	1	0	123
	%	40.8%	40.0%	11.2%	8.0%	0.0%	100.0%	42.9%	28.6%	23.8%	4.8%	0.0%	100.0%	30.1%	37.4%	17.1%	14.6%	0.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	13	17	6	4	1	41	23	22	10	1	0	56	38	48	17	6	0	1	110
	%	31.7%	41.5%	14.6%	9.8%	2.4%	100.0%	41.1%	39.3%	17.9%	1.8%	0.0%	100.0%	34.5%	43.6%	15.5%	5.5%	0.0%	0.9%	100.0%
理工	度数	60	84	73	153	3	373	37	46	33	74	3	193	65	100	79	170	1	0	415
	%	16.1%	22.5%	19.6%	41.0%	0.8%	100.0%	19.2%	23.8%	17.1%	38.3%	1.6%	100.0%	15.7%	24.1%	19.0%	41.0%	0.2%	0.0%	100.0%
合計	度数	137	164	97	172	4	574	91	105	61	81	3	341	182	269	160	222	2	16	851
	%	23.9%	28.6%	16.9%	30.0%	0.7%	100.0%	26.7%	30.8%	17.9%	23.8%	0.9%	100.0%	21.4%	31.6%	18.8%	26.1%	0.2%	1.9%	100.0%

Q28　力を入れたこと：インターンシップ、学外実習

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	NA	合計	とても力を入れた	まあ力を入れた	あまり力を入れなかった	まったく力を入れなかった	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	5	3	2	7	0	17	5	21	17	7	0	15	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	17.6%	11.8%	41.2%	0.0%	100.0%	7.7%	32.3%	26.2%	10.8%	0.0%	23.1%	100.0%
保健学科	度数	7	12	6	10	0	35	4	24	9	17	0	54	34	36	31	37	0	0	138
	%	20.0%	34.3%	17.1%	28.6%	0.0%	100.0%	7.4%	44.4%	16.7%	31.5%	0.0%	100.0%	24.6%	26.1%	22.5%	26.8%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	23	28	32	42	0	125	8	6	2	5	0	21	25	24	23	49	1	1	123
	%	18.4%	22.4%	25.6%	33.6%	0.0%	100.0%	38.1%	28.6%	9.5%	23.8%	0.0%	100.0%	20.3%	19.5%	18.7%	39.8%	0.8%	0.8%	100.0%
社会情報	度数	8	11	9	12	1	41	12	27	6	11	0	56	19	39	28	23	0	1	110
	%	19.5%	26.8%	22.0%	29.3%	2.4%	100.0%	21.4%	48.2%	10.7%	19.6%	0.0%	100.0%	17.3%	35.5%	25.5%	20.9%	0.0%	0.9%	100.0%
理工	度数	34	85	92	160	2	373	14	34	43	100	2	193	28	78	88	219	1	1	415
	%	9.1%	22.8%	24.7%	42.9%	0.5%	100.0%	7.3%	17.6%	22.3%	51.8%	1.0%	100.0%	6.7%	18.8%	21.2%	52.8%	0.2%	0.2%	100.0%
合計	度数	72	136	139	224	3	574	43	94	62	140	2	341	111	198	187	335	2	18	851
	%	12.5%	23.7%	24.2%	39.0%	0.5%	100.0%	12.6%	27.6%	18.2%	41.1%	0.6%	100.0%	13.0%	23.3%	22.0%	39.4%	0.2%	2.1%	100.0%

Q29　印象に残る経験：相当の努力をして課題（単位取得や論文作成）をやりとげる厳しさがあった

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	5	7	4	1	0	17	13	25	9	1	17	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	41.2%	23.5%	5.9%	0.0%	100.0%	20.0%	38.5%	13.8%	1.5%	26.2%	100.0%
保健学科	度数	17	16	2	0	0	35	16	27	9	1	1	54	27	72	33	5	1	138
	%	48.6%	45.7%	5.7%	0.0%	0.0%	100.0%	29.6%	50.0%	16.7%	1.9%	1.9%	100.0%	19.6%	52.2%	23.9%	3.6%	0.7%	100.0%
教育	度数	41	63	17	4	0	125	4	13	2	2	0	21	42	45	29	6	1	123
	%	32.8%	50.4%	13.6%	3.2%	0.0%	100.0%	19.0%	61.9%	9.5%	9.5%	0.0%	100.0%	34.1%	36.6%	23.6%	4.9%	0.8%	100.0%
社会情報	度数	12	18	9	1	1	41	13	27	13	3	0	56	36	54	16	3	1	110
	%	29.3%	43.9%	22.0%	2.4%	2.4%	100.0%	23.2%	48.2%	23.2%	5.4%	0.0%	100.0%	32.7%	49.1%	14.5%	2.7%	0.9%	100.0%
理工	度数	141	181	38	11	2	373	67	95	24	6	1	193	137	197	68	12	1	415
	%	37.8%	48.5%	10.2%	2.9%	0.5%	100.0%	34.7%	49.2%	12.4%	3.1%	0.5%	100.0%	33.0%	47.5%	16.4%	2.9%	0.2%	100.0%
合計	度数	211	278	66	16	3	574	105	169	52	13	2	341	255	393	155	27	21	851
	%	36.8%	48.4%	11.5%	2.8%	0.5%	100.0%	30.8%	49.6%	15.2%	3.8%	0.6%	100.0%	30.0%	46.2%	18.2%	3.2%	2.5%	100.0%

Q30　印象に残る経験：実社会との接点を感じることができた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	2	8	5	2	0	17	7	31	10	0	17	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	47.1%	29.4%	11.8%	0.0%	100.0%	10.8%	47.7%	15.4%	0.0%	26.2%	100.0%
保健学科	度数	9	17	8	1	0	35	9	33	7	4	1	54	23	63	41	10	1	138
	%	25.7%	48.6%	22.9%	2.9%	0.0%	100.0%	16.7%	61.1%	13.0%	7.4%	1.9%	100.0%	16.7%	45.7%	29.7%	7.2%	0.7%	100.0%
教育	度数	24	64	31	6	0	125	2	8	11	0	0	21	21	47	44	11	0	123
	%	19.2%	51.2%	24.8%	4.8%	0.0%	100.0%	9.5%	38.1%	52.4%	0.0%	0.0%	100.0%	17.1%	38.2%	35.8%	8.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	5	15	15	5	1	41	7	22	22	5	0	56	15	47	38	9	1	110
	%	12.2%	36.6%	36.6%	12.2%	2.4%	100.0%	12.5%	39.3%	39.3%	8.9%	0.0%	100.0%	13.6%	42.7%	34.5%	8.2%	0.9%	100.0%
理工	度数	41	164	109	57	2	373	26	70	69	27	1	193	43	125	170	77	0	415
	%	11.0%	44.0%	29.2%	15.3%	0.5%	100.0%	13.5%	36.3%	35.8%	14.0%	0.5%	100.0%	10.4%	30.1%	41.0%	18.6%	0.0%	100.0%
合計	度数	79	260	163	69	3	574	46	141	114	38	2	341	109	313	303	107	19	851
	%	13.8%	45.3%	28.4%	12.0%	0.5%	100.0%	13.5%	41.3%	33.4%	11.1%	0.6%	100.0%	12.8%	36.8%	35.6%	12.6%	2.2%	100.0%

Q31　印象に残る経験:学問固有の物の見方や考え方に触れられた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	4	6	6	1	0	17	13	29	4	0	19	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	35.3%	35.3%	5.9%	0.0%	100.0%	20.0%	44.6%	6.2%	0.0%	29.2%	100.0%
保健学科	度数	14	17	2	2	0	35	15	30	7	1	1	54	33	73	24	7	1	138
	%	40.0%	48.6%	5.7%	5.7%	0.0%	100.0%	27.8%	55.6%	13.0%	1.9%	1.9%	100.0%	23.9%	52.9%	17.4%	5.1%	0.7%	100.0%
教育	度数	43	63	18	1	0	125	8	11	2	0	0	21	43	53	24	3	0	123
	%	34.4%	50.4%	14.4%	0.8%	0.0%	100.0%	38.1%	52.4%	9.5%	0.0%	0.0%	100.0%	35.0%	43.1%	19.5%	2.4%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	13	22	3	2	1	41	14	25	16	1	0	56	37	61	9	2	1	110
	%	31.7%	53.7%	7.3%	4.9%	2.4%	100.0%	25.0%	44.6%	28.6%	1.8%	0.0%	100.0%	33.6%	55.5%	8.2%	1.8%	0.9%	100.0%
理工	度数	97	195	54	23	2	371	51	111	20	8	3	193	110	220	65	20	0	415
	%	26.1%	52.6%	14.6%	6.2%	0.5%	100.0%	26.4%	57.5%	10.4%	4.1%	1.6%	100.0%	26.5%	53.0%	15.7%	4.8%	0.0%	100.0%
合計	度数	167	297	77	28	3	572	92	183	51	11	4	341	236	436	126	32	21	851
	%	29.2%	51.9%	13.5%	4.9%	0.5%	100.0%	27.0%	53.7%	15.0%	3.2%	1.2%	100.0%	27.7%	51.2%	14.8%	3.8%	2.5%	100.0%

Q32　印象に残る経験:大学の個性や特色をいかした教育を受けられた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	9	5	2	0	17	7	29	7	1	21	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	52.9%	29.4%	11.8%	0.0%	100.0%	10.8%	44.6%	10.8%	1.5%	32.3%	100.0%
保健学科	度数	5	26	2	2	0	35	6	40	4	3	1	54	20	75	35	7	1	138
	%	14.3%	74.3%	5.7%	5.7%	0.0%	100.0%	11.1%	74.1%	7.4%	5.6%	1.9%	100.0%	14.5%	54.3%	25.4%	5.1%	0.7%	100.0%
教育	度数	34	63	27	1	0	125	5	13	3	0	0	21	28	65	30	0	0	123
	%	27.2%	50.4%	21.6%	0.8%	0.0%	100.0%	23.8%	61.9%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%	22.8%	52.8%	24.4%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	11	22	7	0	1	41	10	29	13	4	0	56	29	53	25	2	1	110
	%	26.8%	53.7%	17.1%	0.0%	2.4%	100.0%	17.9%	51.8%	23.2%	7.1%	0.0%	100.0%	26.4%	48.2%	22.7%	1.8%	0.9%	100.0%
理工	度数	55	183	90	41	3	372	27	96	47	21	2	193	55	179	132	49	0	415
	%	14.8%	49.2%	24.2%	11.0%	0.8%	100.0%	14.0%	49.7%	24.4%	10.9%	1.0%	100.0%	13.3%	43.1%	31.8%	11.8%	0.0%	100.0%
合計	度数	105	294	126	44	4	573	49	187	72	30	3	341	139	401	229	59	23	851
	%	18.3%	51.3%	22.0%	7.7%	0.7%	100.0%	14.4%	54.8%	21.1%	8.8%	0.9%	100.0%	16.3%	47.1%	26.9%	6.9%	2.7%	100.0%

Q33 印象に残る経験：自分の適性や将来への関心を知ることができた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	2	12	2	1	0	17	9	29	4	0	23	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	70.6%	11.8%	5.9%	0.0%	100.0%	13.8%	44.6%	6.2%	0.0%	35.4%	100.0%
保健学科	度数	16	16	2	1	0	35	9	43	1	0	1	54	46	76	14	1	1	138
	%	45.7%	45.7%	5.7%	2.9%	0.0%	100.0%	16.7%	79.6%	1.9%	0.0%	1.9%	100.0%	33.3%	55.1%	10.1%	0.7%	0.7%	100.0%
教育	度数	44	66	13	2	0	125	7	10	4	0	0	21	35	62	25	1	0	123
	%	35.2%	52.8%	10.4%	1.6%	0.0%	100.0%	33.3%	47.6%	19.0%	0.0%	0.0%	100.0%	28.5%	50.4%	20.3%	0.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	14	16	9	1	1	41	12	29	9	6	0	56	29	51	24	4	2	110
	%	34.1%	39.0%	22.0%	2.4%	2.4%	100.0%	21.4%	51.8%	16.1%	10.7%	0.0%	100.0%	26.4%	46.4%	21.8%	3.6%	1.8%	100.0%
理工	度数	79	199	67	25	3	373	34	97	52	8	2	193	68	212	114	21	0	415
	%	21.2%	53.4%	18.0%	6.7%	0.8%	100.0%	17.6%	50.3%	26.9%	4.1%	1.0%	100.0%	16.4%	51.1%	27.5%	5.1%	0.0%	100.0%
合計	度数	153	297	91	29	4	574	64	191	68	15	3	341	187	430	181	27	26	851
	%	26.7%	51.7%	15.9%	5.1%	0.7%	100.0%	18.8%	56.0%	19.9%	4.4%	0.9%	100.0%	22.0%	50.5%	21.3%	3.2%	3.1%	100.0%

Q34 印象に残る経験：学習について、相談にのったり支援してくれる人がいた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	3	5	3	6	0	17	5	27	9	1	23	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	29.4%	17.6%	35.3%	0.0%	100.0%	7.7%	41.5%	13.8%	1.5%	35.4%	100.0%
保健学科	度数	18	11	6	0	0	35	11	29	11	2	1	54	37	63	33	3	2	138
	%	51.4%	31.4%	17.1%	0.0%	0.0%	100.0%	20.4%	53.7%	20.4%	3.7%	1.9%	100.0%	26.8%	45.7%	23.9%	2.2%	1.4%	100.0%
教育	度数	42	55	25	3	0	125	6	7	7	1	0	21	38	50	30	5	0	123
	%	33.6%	44.0%	20.0%	2.4%	0.0%	100.0%	28.6%	33.3%	33.3%	4.8%	0.0%	100.0%	30.9%	40.7%	24.4%	4.1%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	8	18	12	2	1	41	8	20	19	9	0	56	22	49	31	6	2	110
	%	19.5%	43.9%	29.3%	4.9%	2.4%	100.0%	14.3%	35.7%	33.9%	16.1%	0.0%	100.0%	20.0%	44.5%	28.2%	5.5%	1.8%	100.0%
理工	度数	85	170	77	39	2	373	36	88	49	18	2	193	103	159	105	48	0	415
	%	22.8%	45.6%	20.6%	10.5%	0.5%	100.0%	18.7%	45.6%	25.4%	9.3%	1.0%	100.0%	24.8%	38.3%	25.3%	11.6%	0.0%	100.0%
合計	度数	153	254	120	44	3	574	64	149	89	36	3	341	205	348	208	63	27	851
	%	26.7%	44.3%	20.9%	7.7%	0.5%	100.0%	18.8%	43.7%	26.1%	10.6%	0.9%	100.0%	24.1%	40.9%	24.4%	7.4%	3.2%	100.0%

Q35 印象に残る経験：学習以外（進路、人間関係など）について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	3	4	6	4	0	17	7	27	6	1	24	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	23.5%	35.3%	23.5%	0.0%	100.0%	10.8%	41.5%	9.2%	1.5%	36.9%	100.0%
保健学科	度数	12	18	4	1	0	35	11	28	11	3	1	54	29	69	35	3	2	138
	%	34.3%	51.4%	11.4%	2.9%	0.0%	100.0%	20.4%	51.9%	20.4%	5.6%	1.9%	100.0%	21.0%	50.0%	25.4%	2.2%	1.4%	100.0%
教育	度数	33	55	34	3	0	125	3	11	6	1	0	21	36	47	33	7	0	123
	%	26.4%	44.0%	27.2%	2.4%	0.0%	100.0%	14.3%	52.4%	28.6%	4.8%	0.0%	100.0%	29.3%	38.2%	26.8%	5.7%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	9	15	13	3	1	41	8	21	13	12	2	56	25	42	29	12	2	110
	%	22.0%	36.6%	31.7%	7.3%	2.4%	100.0%	14.3%	37.5%	23.2%	21.4%	3.6%	100.0%	22.7%	38.2%	26.4%	10.9%	1.8%	100.0%
理工	度数	77	169	91	35	1	373	31	82	52	25	3	193	99	154	106	56	0	415
	%	20.6%	45.3%	24.4%	9.4%	0.3%	100.0%	16.1%	42.5%	26.9%	13.0%	1.6%	100.0%	23.9%	37.1%	25.5%	13.5%	0.0%	100.0%
合計	度数	131	257	142	42	2	574	56	146	88	45	6	341	196	339	209	79	28	851
	%	22.8%	44.8%	24.7%	7.3%	0.3%	100.0%	16.4%	42.8%	25.8%	13.2%	1.8%	100.0%	23.0%	39.8%	24.6%	9.3%	3.3%	100.0%

Q36 印象に残る経験：教育に対して熱意のある教員がいた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	7	3	5	2	0	17	10	27	4	0	24	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.2%	17.6%	29.4%	11.8%	0.0%	100.0%	15.4%	41.5%	6.2%	0.0%	36.9%	100.0%
保健学科	度数	17	16	2	0	0	35	12	37	4	0	1	54	49	69	15	3	2	138
	%	48.6%	45.7%	5.7%	0.0%	0.0%	100.0%	22.2%	68.5%	7.4%	0.0%	1.9%	100.0%	35.5%	50.0%	10.9%	2.2%	1.4%	100.0%
教育	度数	54	56	14	1	0	125	11	10	0	0	0	21	51	55	14	3	0	123
	%	43.2%	44.8%	11.2%	0.8%	0.0%	100.0%	52.4%	47.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	41.5%	44.7%	11.4%	2.4%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	14	14	9	3	1	41	8	26	13	9	0	56	34	50	21	3	2	110
	%	34.1%	34.1%	22.0%	7.3%	2.4%	100.0%	14.3%	46.4%	23.2%	16.1%	0.0%	100.0%	30.9%	45.5%	19.1%	2.7%	1.8%	100.0%
理工	度数	103	163	76	29	2	373	45	100	34	13	1	193	121	194	80	20	0	415
	%	27.6%	43.7%	20.4%	7.8%	0.5%	100.0%	23.3%	51.8%	17.6%	6.7%	0.5%	100.0%	29.2%	46.7%	19.3%	4.8%	0.0%	100.0%
合計	度数	188	249	101	33	3	574	83	176	56	24	2	341	265	395	134	29	28	851
	%	32.8%	43.4%	17.6%	5.7%	0.5%	100.0%	24.3%	51.6%	16.4%	7.0%	0.6%	100.0%	31.1%	46.4%	15.7%	3.4%	3.3%	100.0%

Q37　印象に残る経験：教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて学習を進められた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	5	7	4	0	17	4	29	6	0	26	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	29.4%	41.2%	23.5%	0.0%	100.0%	6.2%	44.6%	9.2%	0.0%	40.0%	100.0%
保健学科	度数	13	20	2	0	0	35	9	33	9	2	1	54	29	74	31	2	2	138
	%	37.1%	57.1%	5.7%	0.0%	0.0%	100.0%	16.7%	61.1%	16.7%	3.7%	1.9%	100.0%	21.0%	53.6%	22.5%	1.4%	1.4%	100.0%
教育	度数	48	58	17	2	0	125	7	13	1	0	0	21	38	58	24	3	0	123
	%	38.4%	46.4%	13.6%	1.6%	0.0%	100.0%	33.3%	61.9%	4.8%	0.0%	0.0%	100.0%	30.9%	47.2%	19.5%	2.4%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	13	17	10	0	1	41	11	27	13	4	1	56	37	53	15	3	2	110
	%	31.7%	41.5%	24.4%	0.0%	2.4%	100.0%	19.6%	48.2%	23.2%	7.1%	1.8%	100.0%	33.6%	48.2%	13.6%	2.7%	1.8%	100.0%
理工	度数	71	192	75	32	2	372	37	88	52	15	1	193	78	198	111	28	0	415
	%	19.1%	51.6%	20.2%	8.6%	0.5%	100.0%	19.2%	45.6%	26.9%	7.8%	0.5%	100.0%	18.8%	47.7%	26.7%	6.7%	0.0%	100.0%
合計	度数	145	287	104	34	3	573	65	166	82	25	3	341	186	412	187	36	30	851
	%	25.3%	50.1%	18.2%	5.9%	0.5%	100.0%	19.1%	48.7%	24.0%	7.3%	0.9%	100.0%	21.9%	48.4%	22.0%	4.2%	3.5%	100.0%

Q38　印象に残る経験：学習の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導された

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	2	2	4	9	0	17	5	24	8	1	27	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	11.8%	23.5%	52.9%	0.0%	100.0%	7.7%	36.9%	12.3%	1.5%	41.5%	100.0%
保健学科	度数	4	11	12	8	0	35	2	18	18	15	1	54	11	50	46	29	2	138
	%	11.4%	31.4%	34.3%	22.9%	0.0%	100.0%	3.7%	33.3%	33.3%	27.8%	1.9%	100.0%	8.0%	36.2%	33.3%	21.0%	1.4%	100.0%
教育	度数	24	44	34	23	0	125	4	9	3	5	0	21	15	43	43	22	0	123
	%	19.2%	35.2%	27.2%	18.4%	0.0%	100.0%	19.0%	42.9%	14.3%	23.8%	0.0%	100.0%	12.2%	35.0%	35.0%	17.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	5	13	9	13	1	41	2	18	21	14	1	56	18	35	28	27	2	110
	%	12.2%	31.7%	22.0%	31.7%	2.4%	100.0%	3.6%	32.1%	37.5%	25.0%	1.8%	100.0%	16.4%	31.8%	25.5%	24.5%	1.8%	100.0%
理工	度数	51	139	93	88	2	373	31	74	48	39	1	193	62	150	120	83	0	415
	%	13.7%	37.3%	24.9%	23.6%	0.5%	100.0%	16.1%	38.3%	24.9%	20.2%	0.5%	100.0%	14.9%	36.1%	28.9%	20.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	84	207	148	132	3	574	41	121	94	82	3	341	111	302	245	162	31	851
	%	14.6%	36.1%	25.8%	23.0%	0.5%	100.0%	12.0%	35.5%	27.6%	24.0%	0.9%	100.0%	13.0%	35.5%	28.8%	19.0%	3.6%	100.0%

Q39 印象に残る経験:学習の成果を正当に評価された

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	6	3	4	3	1	17	5	29	4	0	27	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.3%	17.6%	23.5%	17.6%	5.9%	100.0%	7.7%	44.6%	6.2%	0.0%	41.5%	100.0%
保健学科	度数	7	26	2	0	0	35	7	38	8	0	1	54	34	85	16	1	2	138
	%	20.0%	74.3%	5.7%	0.0%	0.0%	100.0%	13.0%	70.4%	14.8%	0.0%	1.9%	100.0%	24.6%	61.6%	11.6%	0.7%	1.4%	100.0%
教育	度数	31	81	13	0	0	125	6	15	0	0	0	21	25	77	18	3	0	123
	%	24.8%	64.8%	10.4%	0.0%	0.0%	100.0%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	20.3%	62.6%	14.6%	2.4%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	13	22	5	0	1	41	12	35	7	1	1	56	30	65	11	2	2	110
	%	31.7%	53.7%	12.2%	0.0%	2.4%	100.0%	21.4%	62.5%	12.5%	1.8%	1.8%	100.0%	27.3%	59.1%	10.0%	1.8%	1.8%	100.0%
理工	度数	62	226	54	30	1	373	35	115	27	14	2	193	76	242	73	23	1	415
	%	16.6%	60.6%	14.5%	8.0%	0.3%	100.0%	18.1%	59.6%	14.0%	7.3%	1.0%	100.0%	18.3%	58.3%	17.6%	5.5%	0.2%	100.0%
合計	度数	113	355	74	30	2	574	66	206	46	18	5	341	170	498	122	29	32	851
	%	19.7%	61.8%	12.9%	5.2%	0.3%	100.0%	19.4%	60.4%	13.5%	5.3%	1.5%	100.0%	20.0%	58.5%	14.3%	3.4%	3.8%	100.0%

Q40 印象に残る経験:貴重な友人をつくることができた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	10	5	1	1	0	17	12	22	3	0	28	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	58.8%	29.4%	5.9%	5.9%	0.0%	100.0%	18.5%	33.8%	4.6%	0.0%	43.1%	100.0%
保健学科	度数	24	8	3	0	0	35	30	16	4	2	2	54	91	43	1	1	2	138
	%	68.6%	22.9%	8.6%	0.0%	0.0%	100.0%	55.6%	29.6%	7.4%	3.7%	3.7%	100.0%	65.9%	31.2%	0.7%	0.7%	1.4%	100.0%
教育	度数	76	38	7	3	1	125	15	6	0	0	0	21	76	36	9	2	0	123
	%	60.8%	30.4%	5.6%	2.4%	0.8%	100.0%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	61.8%	29.3%	7.3%	1.6%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	27	8	5	0	1	41	30	16	7	2	1	56	65	30	10	3	2	110
	%	65.9%	19.5%	12.2%	0.0%	2.4%	100.0%	53.6%	28.6%	12.5%	3.6%	1.8%	100.0%	59.1%	27.3%	9.1%	2.7%	1.8%	100.0%
理工	度数	202	127	22	18	4	373	93	75	16	8	1	193	237	134	33	11	0	415
	%	54.2%	34.0%	5.9%	4.8%	1.1%	100.0%	48.2%	38.9%	8.3%	4.1%	0.5%	100.0%	57.1%	32.3%	8.0%	2.7%	0.0%	100.0%
合計	度数	329	181	37	21	6	574	178	118	28	13	4	341	481	265	56	17	32	851
	%	57.3%	31.5%	6.4%	3.7%	1.0%	100.0%	52.2%	34.6%	8.2%	3.8%	1.2%	100.0%	56.5%	31.1%	6.6%	2.0%	3.8%	100.0%

Q41 教養教育科目の単位数(卒業要件)

		2020年3月卒業生					2019年3月卒業生					2018年3月卒業生					
		多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	NA	合計	多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	NA	合計	多すぎる	ちょうどよい	少なすぎる	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	7	9	1	0	17	6	25	2	0	32	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.2%	52.9%	5.9%	0.0%	100.0%	9.2%	38.5%	3.1%	0.0%	49.2%	100.0%
保健学科	度数	1	33	1	0	35	6	46	1	1	54	8	124	4	0	2	138
	%	2.9%	94.3%	2.9%	0.0%	100.0%	11.1%	85.2%	1.9%	1.9%	100.0%	5.8%	89.9%	2.9%	0.0%	1.4%	100.0%
教育	度数	24	98	2	1	125	0	21	0	0	21	24	95	4	0	0	123
	%	19.2%	78.4%	1.6%	0.8%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	19.5%	77.2%	3.3%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	2	36	2	1	41	9	44	2	1	56	14	88	5	0	3	110
	%	4.9%	87.8%	4.9%	2.4%	100.0%	16.1%	78.6%	3.6%	1.8%	100.0%	12.7%	80.0%	4.5%	0.0%	2.7%	100.0%
理工	度数	72	287	10	4	373	35	152	5	1	193	75	316	19	4	1	415
	%	19.3%	76.9%	2.7%	1.1%	100.0%	18.1%	78.8%	2.6%	0.5%	100.0%	18.1%	76.1%	4.6%	1.0%	0.2%	100.0%
合計	度数	99	454	15	6	574	57	272	9	3	341	127	648	34	4	38	851
	%	17.2%	79.1%	2.6%	1.0%	100.0%	16.7%	79.8%	2.6%	0.9%	100.0%	14.9%	76.1%	4.0%	0.5%	4.5%	100.0%

Q42 教養教育科目は、文献検索、資料作成、口頭発表の能力を身に付ける点で十分か

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	5	7	5	0	17	3	25	3	2	32	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	41.2%	29.4%	0.0%	100.0%	4.6%	38.5%	4.6%	3.1%	49.2%	100.0%
保健学科	度数	6	18	11	0	0	35	4	36	10	3	1	54	9	86	33	8	2	138
	%	17.1%	51.4%	31.4%	0.0%	0.0%	100.0%	7.4%	66.7%	18.5%	5.6%	1.9%	100.0%	6.5%	62.3%	23.9%	5.8%	1.4%	100.0%
教育	度数	12	78	27	8	0	125	1	12	7	1	0	21	14	55	42	12	0	123
	%	9.6%	62.4%	21.6%	6.4%	0.0%	100.0%	4.8%	57.1%	33.3%	4.8%	0.0%	100.0%	11.4%	44.7%	34.1%	9.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	6	23	10	1	1	41	3	28	17	7	1	56	11	69	26	1	3	110
	%	14.6%	56.1%	24.4%	2.4%	2.4%	100.0%	5.4%	50.0%	30.4%	12.5%	1.8%	100.0%	10.0%	62.7%	23.6%	0.9%	2.7%	100.0%
理工	度数	59	184	92	34	4	373	18	101	61	12	1	193	32	199	131	52	1	415
	%	15.8%	49.3%	24.7%	9.1%	1.1%	100.0%	9.3%	52.3%	31.6%	6.2%	0.5%	100.0%	7.7%	48.0%	31.6%	12.5%	0.2%	100.0%
合計	度数	83	303	140	43	5	574	26	182	102	28	3	341	69	434	235	75	38	851
	%	14.5%	52.8%	24.4%	7.5%	0.9%	100.0%	7.6%	53.4%	29.9%	8.2%	0.9%	100.0%	8.1%	51.0%	27.6%	8.8%	4.5%	100.0%

Q43　英語・外国語教養科目は、国際的なコミュニケーションの能力を身に付ける点で十分か

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	1	9	6	0	16	3	21	5	4	32	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	56.3%	37.5%	0.0%	100.0%	4.6%	32.3%	7.7%	6.2%	49.2%	100.0%
保健学科	度数	6	7	16	6	0	35	3	19	22	9	1	54	3	38	70	25	2	138
	%	17.1%	20.0%	45.7%	17.1%	0.0%	100.0%	5.6%	35.2%	40.7%	16.7%	1.9%	100.0%	2.2%	27.5%	50.7%	18.1%	1.4%	100.0%
教育	度数	11	55	42	16	1	125	0	9	10	2	0	21	8	32	50	33	0	123
	%	8.8%	44.0%	33.6%	12.8%	0.8%	100.0%	0.0%	42.9%	47.6%	9.5%	0.0%	100.0%	6.5%	26.0%	40.7%	26.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	9	16	10	5	1	41	3	27	15	9	2	56	8	47	44	7	4	110
	%	22.0%	39.0%	24.4%	12.2%	2.4%	100.0%	5.4%	48.2%	26.8%	16.1%	3.6%	100.0%	7.3%	42.7%	40.0%	6.4%	3.6%	100.0%
理工	度数	37	133	118	79	6	373	16	52	71	51	1	191	15	97	168	134	1	415
	%	9.9%	35.7%	31.6%	21.2%	1.6%	100.0%	8.4%	27.2%	37.2%	26.7%	0.5%	100.0%	3.6%	23.4%	40.5%	32.3%	0.2%	100.0%
合計	度数	63	211	186	106	8	574	22	108	127	77	4	338	37	235	337	203	39	851
	%	11.0%	36.8%	32.4%	18.5%	1.4%	100.0%	6.5%	32.0%	37.6%	22.8%	1.2%	100.0%	4.3%	27.6%	39.6%	23.9%	4.6%	100.0%

Q44　情報の科目は、情報処理能力を身に付ける点で十分か

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	5	7	5	0	17	2	22	7	2	32	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	41.2%	29.4%	0.0%	100.0%	3.1%	33.8%	10.8%	3.1%	49.2%	100.0%
保健学科	度数	7	14	14	0	0	35	3	29	17	4	1	54	7	67	50	12	2	138
	%	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5.6%	53.7%	31.5%	7.4%	1.9%	100.0%	5.1%	48.6%	36.2%	8.7%	1.4%	100.0%
教育	度数	13	59	39	14	0	125	0	12	7	2	0	21	7	42	49	25	0	123
	%	10.4%	47.2%	31.2%	11.2%	0.0%	100.0%	0.0%	57.1%	33.3%	9.5%	0.0%	100.0%	5.7%	34.1%	39.8%	20.3%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	6	21	10	3	1	41	4	29	15	7	1	56	11	57	36	3	3	110
	%	14.6%	51.2%	24.4%	7.3%	2.4%	100.0%	7.1%	51.8%	26.8%	12.5%	1.8%	100.0%	10.0%	51.8%	32.7%	2.7%	2.7%	100.0%
理工	度数	47	162	107	52	5	373	19	75	58	39	2	193	28	159	151	76	1	415
	%	12.6%	43.4%	28.7%	13.9%	1.3%	100.0%	9.8%	38.9%	30.1%	20.2%	1.0%	100.0%	6.7%	38.3%	36.4%	18.3%	0.2%	100.0%
合計	度数	73	256	170	69	6	574	26	150	104	57	4	341	55	347	293	118	38	851
	%	12.7%	44.6%	29.6%	12.0%	1.0%	100.0%	7.6%	44.0%	30.5%	16.7%	1.2%	100.0%	6.5%	40.8%	34.4%	13.9%	4.5%	100.0%

Q45 「キャリアサポート室」や「就職ガイダンス」などの大学の就職支援は役立ったか

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とても役立った	少し役立った	あまり役立たなかった	ほとんど役立たなかった	NA	合計	とても役立った	少し役立った	あまり役立たなかった	ほとんど役立たなかった	NA	合計	とても役立った	少し役立った	あまり役立たなかった	ほとんど役立たなかった	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	3	2	12	0	17	3	16	5	11	30	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	11.8%	70.6%	0.0%	100.0%	4.6%	24.6%	7.7%	16.9%	46.2%	100.0%
保健学科	度数	3	10	14	8	0	35	5	20	16	12	1	54	4	43	40	49	2	138
	%	8.6%	28.6%	40.0%	22.9%	0.0%	100.0%	9.3%	37.0%	29.6%	22.2%	1.9%	100.0%	2.9%	31.2%	29.0%	35.5%	1.4%	100.0%
教育	度数	17	46	33	29	0	125	3	7	5	5	1	21	9	48	20	44	2	123
	%	13.6%	36.8%	26.4%	23.2%	0.0%	100.0%	14.3%	33.3%	23.8%	23.8%	4.8%	100.0%	7.3%	39.0%	16.3%	35.8%	1.6%	100.0%
社会情報	度数	6	13	7	14	1	41	10	20	12	13	1	56	20	44	32	12	2	110
	%	14.6%	31.7%	17.1%	34.1%	2.4%	100.0%	17.9%	35.7%	21.4%	23.2%	1.8%	100.0%	18.2%	40.0%	29.1%	10.9%	1.8%	100.0%
理工	度数	40	139	100	91	3	373	21	69	52	49	2	193	39	153	94	127	2	415
	%	10.7%	37.3%	26.8%	24.4%	0.8%	100.0%	10.9%	35.8%	26.9%	25.4%	1.0%	100.0%	9.4%	36.9%	22.7%	30.6%	0.5%	100.0%
合計	度数	66	208	154	142	4	574	39	119	87	91	5	341	75	304	191	243	38	851
	%	11.5%	36.2%	26.8%	24.7%	0.7%	100.0%	11.4%	34.9%	25.5%	26.7%	1.5%	100.0%	8.8%	35.7%	22.4%	28.6%	4.5%	100.0%

Q46 「キャリアサポート室」を利用したか

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		よく利用した	ときどき利用した	ほとんど利用しなかった	まったく利用しなかった	NA	合計	よく利用した	ときどき利用した	ほとんど利用しなかった	まったく利用しなかった	NA	合計	よく利用した	ときどき利用した	ほとんど利用しなかった	まったく利用しなかった	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	0	17	1	13	4	17	30	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	94.1%	0.0%	100.0%	1.5%	20.0%	6.2%	26.2%	46.2%	100.0%
保健学科	度数	1	2	4	28	0	35	0	5	6	42	1	54	2	8	21	105	2	138
	%	2.9%	5.7%	11.4%	80.0%	0.0%	100.0%	0.0%	9.3%	11.1%	77.8%	1.9%	100.0%	1.4%	5.8%	15.2%	76.1%	1.4%	100.0%
教育	度数	6	22	21	76	0	125	0	3	6	12	0	21	5	24	24	70	0	123
	%	4.8%	17.6%	16.8%	60.8%	0.0%	100.0%	0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%	100.0%	4.1%	19.5%	19.5%	56.9%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	4	7	14	15	1	41	5	25	14	11	1	56	17	37	39	15	2	110
	%	9.8%	17.1%	34.1%	36.6%	2.4%	100.0%	8.9%	44.6%	25.0%	19.6%	1.8%	100.0%	15.5%	33.6%	35.5%	13.6%	1.8%	100.0%
理工	度数	16	51	82	221	3	373	9	27	36	119	2	193	22	62	74	256	1	415
	%	4.3%	13.7%	22.0%	59.2%	0.8%	100.0%	4.7%	14.0%	18.7%	61.7%	1.0%	100.0%	5.3%	14.9%	17.8%	61.7%	0.2%	100.0%
合計	度数	27	82	121	340	4	574	14	60	63	200	4	341	47	144	162	463	35	851
	%	4.7%	14.3%	21.1%	59.2%	0.7%	100.0%	4.1%	17.6%	18.5%	58.7%	1.2%	100.0%	5.5%	16.9%	19.0%	54.4%	4.1%	100.0%

Q47 大学が行った「就職ガイダンス」に参加したか

		2020年3月卒業生					2019年3月卒業生					2018年3月卒業生					
		何回も参加した	数回参加した	1回も参加しなかった	NA	合計	何回も参加した	数回参加した	1回も参加しなかった	NA	合計	何回も参加した	数回参加した	1回も参加しなかった	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	3	14	0	17	1	21	11	1	31	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	82.4%	0.0%	100.0%	1.5%	32.3%	16.9%	1.5%	47.7%	100.0%
保健学科	度数	2	23	10	0	35	1	41	11	1	54	3	85	34	14	2	138
	%	5.7%	65.7%	28.6%	0.0%	100.0%	1.9%	75.9%	20.4%	1.9%	100.0%	2.2%	61.6%	24.6%	10.1%	1.4%	100.0%
教育	度数	5	28	92	0	125	3	4	14	0	21	4	29	64	25	1	123
	%	4.0%	22.4%	73.6%	0.0%	100.0%	14.3%	19.0%	66.7%	0.0%	100.0%	3.3%	23.6%	52.0%	20.3%	0.8%	100.0%
社会情報	度数	8	21	11	1	41	15	33	7	1	56	30	59	17	2	2	110
	%	19.5%	51.2%	26.8%	2.4%	100.0%	26.8%	58.9%	12.5%	1.8%	100.0%	27.3%	53.6%	15.5%	1.8%	1.8%	100.0%
理工	度数	29	184	157	3	373	24	114	53	2	193	45	215	95	60	0	415
	%	7.8%	49.3%	42.1%	0.8%	100.0%	12.4%	59.1%	27.5%	1.0%	100.0%	10.8%	51.8%	22.9%	14.5%	0.0%	100.0%
合計	度数	44	256	270	4	574	43	195	99	4	341	83	409	221	102	36	851
	%	7.7%	44.6%	47.0%	0.7%	100.0%	12.6%	57.2%	29.0%	1.2%	100.0%	9.8%	48.1%	26.0%	12.0%	4.2%	100.0%

Q48 大学院への進学について、情報提供はしっかり行われていたか

		2020年3月卒業生							2019年3月卒業生							2018年3月卒業生							
		しっかり行われていた	だいたい行われていた	あまり行われていなかった	ほとんど行われていなかった	わからない	NA	合計	しっかり行われていた	だいたい行われていた	あまり行われていなかった	ほとんど行われていなかった	わからない	NA	合計	しっかり行われていた	だいたい行われていた	あまり行われていなかった	ほとんど行われていなかった	わからない	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0	3	2	2	2	8	0	17	2	20	6	1	6	0	30	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	11.8%	11.8%	11.8%	47.1%	0.0%	100.0%	3.1%	30.8%	9.2%	1.5%	9.2%	0.0%	46.2%	100.0%
保健学科	度数	2	15	9	2	7	0	35	4	11	18	8	12	1	54	11	66	32	13	13	0	3	138
	%	5.7%	42.9%	25.7%	5.7%	20.0%	0.0%	100.0%	7.4%	20.4%	33.3%	14.8%	22.2%	1.9%	100.0%	8.0%	47.8%	23.2%	9.4%	9.4%	0.0%	2.2%	100.0%
教育	度数	6	46	24	11	38	0	125	0	7	6	4	4	0	21	3	23	36	20	40	0	1	123
	%	4.8%	36.8%	19.2%	8.8%	30.4%	0.0%	100.0%	0.0%	33.3%	28.6%	19.0%	19.0%	0.0%	100.0%	2.4%	18.7%	29.3%	16.3%	32.5%	0.0%	0.8%	100.0%
社会情報	度数	3	13	7	8	9	1	41	5	16	12	4	18	1	56	8	37	26	10	27	0	2	110
	%	7.3%	31.7%	17.1%	19.5%	22.0%	2.4%	100.0%	8.9%	28.6%	21.4%	7.1%	32.1%	1.8%	100.0%	7.3%	33.6%	23.6%	9.1%	24.5%	0.0%	1.8%	100.0%
理工	度数	58	179	72	20	40	4	373	31	88	38	15	19	2	193	70	225	51	24	44	1	0	415
	%	15.5%	48.0%	19.3%	5.4%	10.7%	1.1%	100.0%	16.1%	45.6%	19.7%	7.8%	9.8%	1.0%	100.0%	16.9%	54.2%	12.3%	5.8%	10.6%	0.2%	0.0%	100.0%
合計	度数	69	253	112	41	94	5	574	43	124	76	33	61	4	341	94	371	151	68	130	1	36	851
	%	12.0%	44.1%	19.5%	7.1%	16.4%	0.9%	100.0%	12.6%	36.4%	22.3%	9.7%	17.9%	1.2%	100.0%	11.0%	43.6%	17.7%	8.0%	15.3%	0.1%	4.2%	100.0%

Q49 インターンシップ（学外実習を含む）に行ってみて、どのように感じたか

		2020年3月卒業生 大いに充実した時間を過ごせた	まあ充実した時間を過ごせた	あまり充実した時間は過ごせなかった	まったく充実した時間は過ごせなかっ	行っていない	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保健学科	度数	12	10	1	0	12	0	35
	%	34.3%	28.6%	2.9%	0.0%	34.3%	0.0%	100.0%
教育	度数	31	28	4	0	61	1	125
	%	24.8%	22.4%	3.2%	0.0%	48.8%	0.8%	100.0%
社会情報	度数	8	17	3	2	10	1	41
	%	19.5%	41.5%	7.3%	4.9%	24.4%	2.4%	100.0%
理工	度数	54	70	22	11	213	3	373
	%	14.5%	18.8%	5.9%	2.9%	57.1%	0.8%	100.0%
合計	度数	105	125	30	13	296	5	574
	%	18.3%	21.8%	5.2%	2.3%	51.6%	0.9%	100.0%

		2019年3月卒業生 大いに充実した時間を過ごせた	まあ充実した時間を過ごせた	あまり充実した時間は過ごせなかった	まったく充実した時間は過ごせなかっ	行っていない	NA	合計
医学科	度数	5	4	0	0	8	0	17
	%	29.4%	23.5%	0.0%	0.0%	47.1%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	3	30	0	1	19	1	54
	%	5.6%	55.6%	0.0%	1.9%	35.2%	1.9%	100.0%
教育	度数	8	7	0	0	6	0	21
	%	38.1%	33.3%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	14	28	3	0	10	1	56
	%	25.0%	50.0%	5.4%	0.0%	17.9%	1.8%	100.0%
理工	度数	22	37	7	2	121	4	193
	%	11.4%	19.2%	3.6%	1.0%	62.7%	2.1%	100.0%
合計	度数	52	106	10	3	164	6	341
	%	15.2%	31.1%	2.9%	0.9%	48.1%	1.8%	100.0%

		2018年3月卒業生 大いに充実した時間を過ごせた	まあ充実した時間を過ごせた	あまり充実した時間は過ごせなかった	まったく充実した時間は過ごせなかっ	行っていない	マークミス	NA	合計
医学科	度数	6	19	2	0	8	0	30	65
	%	9.2%	29.2%	3.1%	0.0%	12.3%	0.0%	46.2%	100.0%
保健学科	度数	34	55	9	6	31	0	3	138
	%	24.6%	39.9%	6.5%	4.3%	22.5%	0.0%	2.2%	100.0%
教育	度数	29	19	8	7	60	0	0	123
	%	23.6%	15.4%	6.5%	5.7%	48.8%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	33	43	5	3	24	0	2	110
	%	30.0%	39.1%	4.5%	2.7%	21.8%	0.0%	1.8%	100.0%
理工	度数	50	68	25	15	255	1	1	415
	%	12.0%	16.4%	6.0%	3.6%	61.4%	0.2%	0.2%	100.0%
合計	度数	152	204	49	31	378	1	36	851
	%	17.9%	24.0%	5.8%	3.6%	44.4%	0.1%	4.2%	100.0%

Q50 教室や演習室などの教育施設に満足したか

		2020年3月卒業生 満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保健学科	度数	6	18	11	0	0	35
	%	17.1%	51.4%	31.4%	0.0%	0.0%	100.0%
教育	度数	41	65	17	2	0	125
	%	32.8%	52.0%	13.6%	1.6%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	11	17	8	3	2	41
	%	26.8%	41.5%	19.5%	7.3%	4.9%	100.0%
理工	度数	82	202	61	26	2	373
	%	22.0%	54.2%	16.4%	7.0%	0.5%	100.0%
合計	度数	140	302	97	31	4	574
	%	24.4%	52.6%	16.9%	5.4%	0.7%	100.0%

		2019年3月卒業生 満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	NA	合計
医学科	度数	8	3	3	3	0	17
	%	47.1%	17.6%	17.6%	17.6%	0.0%	100.0%
保健学科	度数	9	33	10	1	1	54
	%	16.7%	61.1%	18.5%	1.9%	1.9%	100.0%
教育	度数	3	15	3	0	0	21
	%	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	7	31	12	5	1	56
	%	12.5%	55.4%	21.4%	8.9%	1.8%	100.0%
理工	度数	42	103	37	9	2	193
	%	21.8%	53.4%	19.2%	4.7%	1.0%	100.0%
合計	度数	69	185	65	18	4	341
	%	20.2%	54.3%	19.1%	5.3%	1.2%	100.0%

		2018年3月卒業生 満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	マークミス	マークミス	NA	合計
医学科	度数	5	27	2	1	0	0	30	65
	%	7.7%	41.5%	3.1%	1.5%	0.0%	0.0%	46.2%	100.0%
保健学科	度数	21	79	28	7	1	0	2	138
	%	15.2%	57.2%	20.3%	5.1%	0.7%	0.0%	1.4%	100.0%
教育	度数	27	73	13	8	0	1	1	123
	%	22.0%	59.3%	10.6%	6.5%	0.0%	0.8%	0.8%	100.0%
社会情報	度数	15	65	24	4	0	0	2	110
	%	13.6%	59.1%	21.8%	3.6%	0.0%	0.0%	1.8%	100.0%
理工	度数	103	211	69	29	3	0	0	415
	%	24.8%	50.8%	16.6%	7.0%	0.7%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	度数	171	455	136	49	4	1	35	851
	%	20.1%	53.5%	16.0%	5.8%	0.5%	0.1%	4.1%	100.0%

Q51　授業以外の自主的な活動をする上で、施設に満足したか

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生						
		満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	NA	合計	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	NA	合計	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	マークミス	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	4	6	2	5	0	17	4	28	3	0	0	30	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	35.3%	11.8%	29.4%	0.0%	100.0%	6.2%	43.1%	4.6%	0.0%	0.0%	46.2%	100.0%
保健学科	度数	7	17	11	0	0	35	10	27	14	2	1	54	25	73	30	8	0	2	138
	%	20.0%	48.6%	31.4%	0.0%	0.0%	100.0%	18.5%	50.0%	25.9%	3.7%	1.9%	100.0%	18.1%	52.9%	21.7%	5.8%	0.0%	1.4%	100.0%
教育	度数	26	76	18	5	0	125	2	17	2	0	0	21	23	54	35	11	0	0	123
	%	20.8%	60.8%	14.4%	4.0%	0.0%	100.0%	9.5%	81.0%	9.5%	0.0%	0.0%	100.0%	18.7%	43.9%	28.5%	8.9%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	10	21	9	0	1	41	9	28	11	7	1	56	16	58	29	5	0	2	110
	%	24.4%	51.2%	22.0%	0.0%	2.4%	100.0%	16.1%	50.0%	19.6%	12.5%	1.8%	100.0%	14.5%	52.7%	26.4%	4.5%	0.0%	1.8%	100.0%
理工	度数	77	188	67	37	4	373	43	91	41	15	3	193	83	196	96	39	1	0	415
	%	20.6%	50.4%	18.0%	9.9%	1.1%	100.0%	22.3%	47.2%	21.2%	7.8%	1.6%	100.0%	20.0%	47.2%	23.1%	9.4%	0.2%	0.0%	100.0%
合計	度数	120	302	105	42	5	574	68	169	70	29	5	341	151	409	193	63	1	34	851
	%	20.9%	52.6%	18.3%	7.3%	0.9%	100.0%	19.9%	49.6%	20.5%	8.5%	1.5%	100.0%	17.7%	48.1%	22.7%	7.4%	0.1%	4.0%	100.0%

Q52　専門的学識・技能を修得した

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	6	8	1	1	1	17	10	23	0	0	32	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.3%	47.1%	5.9%	5.9%	5.9%	100.0%	15.4%	35.4%	0.0%	0.0%	49.2%	100.0%
保健学科	度数	18	17	0	0	0	35	20	33	0	0	1	54	58	76	2	0	2	138
	%	51.4%	48.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	37.0%	61.1%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%	42.0%	55.1%	1.4%	0.0%	1.4%	100.0%
教育	度数	41	77	6	1	0	125	7	14	0	0	0	21	41	73	9	0	0	123
	%	32.8%	61.6%	4.8%	0.8%	0.0%	100.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	33.3%	59.3%	7.3%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	7	21	10	2	1	41	8	26	14	6	2	56	18	61	25	4	2	110
	%	17.1%	51.2%	24.4%	4.9%	2.4%	100.0%	14.3%	46.4%	25.0%	10.7%	3.6%	100.0%	16.4%	55.5%	22.7%	3.6%	1.8%	100.0%
理工	度数	66	238	51	16	2	373	30	122	34	5	2	193	72	256	67	20	0	415
	%	17.7%	63.8%	13.7%	4.3%	0.5%	100.0%	15.5%	63.2%	17.6%	2.6%	1.0%	100.0%	17.3%	61.7%	16.1%	4.8%	0.0%	100.0%
合計	度数	132	353	67	19	3	574	71	203	49	12	6	341	199	489	103	24	36	851
	%	23.0%	61.5%	11.7%	3.3%	0.5%	100.0%	20.8%	59.5%	14.4%	3.5%	1.8%	100.0%	23.4%	57.5%	12.1%	2.8%	4.2%	100.0%

Q53 専門的学識・技能を現実の諸課題に対して活用ができるようになった

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	5	9	1	2	0	17	8	23	1	0	33	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	52.9%	5.9%	11.8%	0.0%	100.0%	12.3%	35.4%	1.5%	0.0%	50.8%	100.0%
保健学科	度数	12	22	1	0	0	35	13	36	2	2	1	54	36	90	10	0	2	138
	%	34.3%	62.9%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%	24.1%	66.7%	3.7%	3.7%	1.9%	100.0%	26.1%	65.2%	7.2%	0.0%	1.4%	100.0%
教育	度数	30	82	11	1	1	125	7	10	3	0	1	21	26	78	19	0	0	123
	%	24.0%	65.6%	8.8%	0.8%	0.8%	100.0%	33.3%	47.6%	14.3%	0.0%	4.8%	100.0%	21.1%	63.4%	15.4%	0.0%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	7	23	6	4	1	41	6	25	18	6	1	56	14	57	33	4	2	110
	%	17.1%	56.1%	14.6%	9.8%	2.4%	100.0%	10.7%	44.6%	32.1%	10.7%	1.8%	100.0%	12.7%	51.8%	30.0%	3.6%	1.8%	100.0%
理工	度数	56	227	69	18	3	373	26	107	48	9	3	193	46	219	118	31	1	415
	%	15.0%	60.9%	18.5%	4.8%	0.8%	100.0%	13.5%	55.4%	24.9%	4.7%	1.6%	100.0%	11.1%	52.8%	28.4%	7.5%	0.2%	100.0%
合計	度数	105	354	87	23	5	574	57	187	72	19	6	341	130	467	181	35	38	851
	%	18.3%	61.7%	15.2%	4.0%	0.9%	100.0%	16.7%	54.8%	21.1%	5.6%	1.8%	100.0%	15.3%	54.9%	21.3%	4.1%	4.5%	100.0%

Q54 人間社会、歴史・文化、自然等についての幅広い教養を身に付けた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	3	8	5	0	17	4	23	4	1	33	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	17.6%	47.1%	29.4%	0.0%	100.0%	6.2%	35.4%	6.2%	1.5%	50.8%	100.0%
保健学科	度数	6	21	7	1	0	35	8	34	9	2	1	54	15	58	54	9	2	138
	%	17.1%	60.0%	20.0%	2.9%	0.0%	100.0%	14.8%	63.0%	16.7%	3.7%	1.9%	100.0%	10.9%	42.0%	39.1%	6.5%	1.4%	100.0%
教育	度数	24	80	18	2	1	125	3	13	4	1	0	21	10	70	38	5	0	123
	%	19.2%	64.0%	14.4%	1.6%	0.8%	100.0%	14.3%	61.9%	19.0%	4.8%	0.0%	100.0%	8.1%	56.9%	30.9%	4.1%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	11	24	2	3	1	41	13	29	11	2	1	56	28	54	23	3	2	110
	%	26.8%	58.5%	4.9%	7.3%	2.4%	100.0%	23.2%	51.8%	19.6%	3.6%	1.8%	100.0%	25.5%	49.1%	20.9%	2.7%	1.8%	100.0%
理工	度数	51	184	101	34	3	373	20	90	63	18	2	193	33	170	157	54	1	415
	%	13.7%	49.3%	27.1%	9.1%	0.8%	100.0%	10.4%	46.6%	32.6%	9.3%	1.0%	100.0%	8.0%	41.0%	37.8%	13.0%	0.2%	100.0%
合計	度数	92	309	128	40	5	574	45	169	95	28	4	341	90	375	276	72	38	851
	%	16.0%	53.8%	22.3%	7.0%	0.9%	100.0%	13.2%	49.6%	27.9%	8.2%	1.2%	100.0%	10.6%	44.1%	32.4%	8.5%	4.5%	100.0%

Q55 幅広い教養、学際的な理解に基づいて、様々な問題に対して多面的・総合的な判断ができるようになった

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	2	7	5	3	0	17	5	25	2	0	33	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	41.2%	29.4%	17.6%	0.0%	100.0%	7.7%	38.5%	3.1%	0.0%	50.8%	100.0%
保健学科	度数	8	19	7	1	0	35	10	35	7	1	1	54	18	76	39	3	2	138
	%	22.9%	54.3%	20.0%	2.9%	0.0%	100.0%	18.5%	64.8%	13.0%	1.9%	1.9%	100.0%	13.0%	55.1%	28.3%	2.2%	1.4%	100.0%
教育	度数	33	74	18	0	0	125	3	15	3	0	0	21	15	73	32	3	0	123
	%	26.4%	59.2%	14.4%	0.0%	0.0%	100.0%	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%	12.2%	59.3%	26.0%	2.4%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	10	28	1	1	1	41	11	29	13	2	1	56	23	64	17	4	2	110
	%	24.4%	68.3%	2.4%	2.4%	2.4%	100.0%	19.6%	51.8%	23.2%	3.6%	1.8%	100.0%	20.9%	58.2%	15.5%	3.6%	1.8%	100.0%
理工	度数	50	214	88	19	2	373	19	106	55	10	3	193	43	216	127	28	1	415
	%	13.4%	57.4%	23.6%	5.1%	0.5%	100.0%	9.8%	54.9%	28.5%	5.2%	1.6%	100.0%	10.4%	52.0%	30.6%	6.7%	0.2%	100.0%
合計	度数	101	335	114	21	3	574	45	192	83	16	5	341	104	454	217	38	38	851
	%	17.6%	58.4%	19.9%	3.7%	0.5%	100.0%	13.2%	56.3%	24.3%	4.7%	1.5%	100.0%	12.2%	53.3%	25.5%	4.5%	4.5%	100.0%

Q56 論理的思考力を身に付けた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	2	8	5	2	0	17	6	23	3	0	33	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	47.1%	29.4%	11.8%	0.0%	100.0%	9.2%	35.4%	4.6%	0.0%	50.8%	100.0%
保健学科	度数	12	20	3	0	0	35	8	39	6	0	1	54	18	94	22	2	2	138
	%	34.3%	57.1%	8.6%	0.0%	0.0%	100.0%	14.8%	72.2%	11.1%	0.0%	1.9%	100.0%	13.0%	68.1%	15.9%	1.4%	1.4%	100.0%
教育	度数	29	77	19	0	0	125	5	14	2	0	0	21	23	73	23	4	0	123
	%	23.2%	61.6%	15.2%	0.0%	0.0%	100.0%	23.8%	66.7%	9.5%	0.0%	0.0%	100.0%	18.7%	59.3%	18.7%	3.3%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	12	22	5	1	1	41	14	29	10	2	1	56	24	67	15	2	2	110
	%	29.3%	53.7%	12.2%	2.4%	2.4%	100.0%	25.0%	51.8%	17.9%	3.6%	1.8%	100.0%	21.8%	60.9%	13.6%	1.8%	1.8%	100.0%
理工	度数	74	231	55	10	3	373	32	117	33	9	2	193	72	228	96	18	1	415
	%	19.8%	61.9%	14.7%	2.7%	0.8%	100.0%	16.6%	60.6%	17.1%	4.7%	1.0%	100.0%	17.3%	54.9%	23.1%	4.3%	0.2%	100.0%
合計	度数	127	350	82	11	4	574	61	207	56	13	4	341	143	485	159	26	38	851
	%	22.1%	61.0%	14.3%	1.9%	0.7%	100.0%	17.9%	60.7%	16.4%	3.8%	1.2%	100.0%	16.8%	57.0%	18.7%	3.1%	4.5%	100.0%

Q57 コミュニケーション能力を高めた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	2	9	3	3	0	17	6	25	1	0	33	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	52.9%	17.6%	17.6%	0.0%	100.0%	9.2%	38.5%	1.5%	0.0%	50.8%	100.0%
保健学科	度数	12	20	3	0	0	35	9	38	5	1	1	54	35	88	9	4	2	138
	%	34.3%	57.1%	8.6%	0.0%	0.0%	100.0%	16.7%	70.4%	9.3%	1.9%	1.9%	100.0%	25.4%	63.8%	6.5%	2.9%	1.4%	100.0%
教育	度数	40	70	15	0	0	125	8	11	2	0	0	21	37	67	18	1	0	123
	%	32.0%	56.0%	12.0%	0.0%	0.0%	100.0%	38.1%	52.4%	9.5%	0.0%	0.0%	100.0%	30.1%	54.5%	14.6%	0.8%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	12	15	12	1	1	41	11	30	12	2	1	56	24	60	22	2	2	110
	%	29.3%	36.6%	29.3%	2.4%	2.4%	100.0%	19.6%	53.6%	21.4%	3.6%	1.8%	100.0%	21.8%	54.5%	20.0%	1.8%	1.8%	100.0%
理工	度数	79	196	67	28	3	373	34	98	43	15	3	193	73	204	111	26	1	415
	%	21.2%	52.5%	18.0%	7.5%	0.8%	100.0%	17.6%	50.8%	22.3%	7.8%	1.6%	100.0%	17.6%	49.2%	26.7%	6.3%	0.2%	100.0%
合計	度数	143	301	97	29	4	574	64	186	65	21	5	341	175	444	161	33	38	851
	%	24.9%	52.4%	16.9%	5.1%	0.7%	100.0%	18.8%	54.5%	19.1%	6.2%	1.5%	100.0%	20.6%	52.2%	18.9%	3.9%	4.5%	100.0%

Q58 社会で生起する問題に対し主体的に取り組む意欲を持つようになった

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	2	9	4	2	0	17	6	22	4	0	33	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	52.9%	23.5%	11.8%	0.0%	100.0%	9.2%	33.8%	6.2%	0.0%	50.8%	100.0%
保健学科	度数	9	18	8	0	0	35	9	35	8	1	1	54	17	78	36	5	2	138
	%	25.7%	51.4%	22.9%	0.0%	0.0%	100.0%	16.7%	64.8%	14.8%	1.9%	1.9%	100.0%	12.3%	56.5%	26.1%	3.6%	1.4%	100.0%
教育	度数	25	77	22	1	0	125	3	14	4	0	0	21	15	63	41	4	0	123
	%	20.0%	61.6%	17.6%	0.8%	0.0%	100.0%	14.3%	66.7%	19.0%	0.0%	0.0%	100.0%	12.2%	51.2%	33.3%	3.3%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	8	21	10	1	1	41	9	26	17	3	1	56	20	52	34	2	2	110
	%	19.5%	51.2%	24.4%	2.4%	2.4%	100.0%	16.1%	46.4%	30.4%	5.4%	1.8%	100.0%	18.2%	47.3%	30.9%	1.8%	1.8%	100.0%
理工	度数	51	188	100	31	3	373	26	96	56	12	3	193	37	187	152	38	1	415
	%	13.7%	50.4%	26.8%	8.3%	0.8%	100.0%	13.5%	49.7%	29.0%	6.2%	1.6%	100.0%	8.9%	45.1%	36.6%	9.2%	0.2%	100.0%
合計	度数	93	304	140	33	4	574	49	180	89	18	5	341	95	402	267	49	38	851
	%	16.2%	53.0%	24.4%	5.7%	0.7%	100.0%	14.4%	52.8%	26.1%	5.3%	1.5%	100.0%	11.2%	47.2%	31.4%	5.8%	4.5%	100.0%

Q59 自然との共生を基盤とした豊かな人間性と広い視野及び社会的倫理観を身に付けた

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	9	3	4	0	17	6	23	3	0	33	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	52.9%	17.6%	23.5%	0.0%	100.0%	9.2%	35.4%	4.6%	0.0%	50.8%	100.0%
保健学科	度数	8	16	10	1	0	35	4	35	14	0	1	54	14	82	32	8	2	138
	%	22.9%	45.7%	28.6%	2.9%	0.0%	100.0%	7.4%	64.8%	25.9%	0.0%	1.9%	100.0%	10.1%	59.4%	23.2%	5.8%	1.4%	100.0%
教育	度数	20	81	24	0	0	125	2	14	4	1	0	21	17	63	38	5	0	123
	%	16.0%	64.8%	19.2%	0.0%	0.0%	100.0%	9.5%	66.7%	19.0%	4.8%	0.0%	100.0%	13.8%	51.2%	30.9%	4.1%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	5	21	12	2	1	41	8	29	15	3	1	56	18	58	28	4	2	110
	%	12.2%	51.2%	29.3%	4.9%	2.4%	100.0%	14.3%	51.8%	26.8%	5.4%	1.8%	100.0%	16.4%	52.7%	25.5%	3.6%	1.8%	100.0%
理工	度数	47	200	85	36	4	372	20	95	58	16	4	193	40	184	150	40	1	415
	%	12.6%	53.8%	22.8%	9.7%	1.1%	100.0%	10.4%	49.2%	30.1%	8.3%	2.1%	100.0%	9.6%	44.3%	36.1%	9.6%	0.2%	100.0%
合計	度数	80	318	131	39	5	573	35	182	94	24	6	341	95	410	251	57	38	851
	%	14.0%	55.5%	22.9%	6.8%	0.9%	100.0%	10.3%	53.4%	27.6%	7.0%	1.8%	100.0%	11.2%	48.2%	29.5%	6.7%	4.5%	100.0%

Q60 社会から信頼され国内外で活躍することができるようになった

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わな	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	1	4	8	4	0	17	6	21	4	1	33	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	23.5%	47.1%	23.5%	0.0%	100.0%	9.2%	32.3%	6.2%	1.5%	50.8%	100.0%
保健学科	度数	4	12	13	6	0	35	5	24	16	8	1	54	11	47	42	36	2	138
	%	11.4%	34.3%	37.1%	17.1%	0.0%	100.0%	9.3%	44.4%	29.6%	14.8%	1.9%	100.0%	8.0%	34.1%	30.4%	26.1%	1.4%	100.0%
教育	度数	12	59	46	8	0	125	3	9	9	0	0	21	6	40	53	24	0	123
	%	9.6%	47.2%	36.8%	6.4%	0.0%	100.0%	14.3%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%	100.0%	4.9%	32.5%	43.1%	19.5%	0.0%	100.0%
社会情報	度数	2	15	11	12	1	41	5	18	17	15	1	56	8	22	47	31	2	110
	%	4.9%	36.6%	26.8%	29.3%	2.4%	100.0%	8.9%	32.1%	30.4%	26.8%	1.8%	100.0%	7.3%	20.0%	42.7%	28.2%	1.8%	100.0%
理工	度数	27	142	122	78	4	373	14	65	66	46	2	193	14	101	152	145	3	415
	%	7.2%	38.1%	32.7%	20.9%	1.1%	100.0%	7.3%	33.7%	34.2%	23.8%	1.0%	100.0%	3.4%	24.3%	36.6%	34.9%	0.7%	100.0%
合計	度数	45	228	192	104	5	574	28	120	116	73	4	341	45	231	298	237	40	851
	%	7.8%	39.7%	33.4%	18.1%	0.9%	100.0%	8.2%	35.2%	34.0%	21.4%	1.2%	100.0%	5.3%	27.1%	35.0%	27.8%	4.7%	100.0%

Q61 群馬大学のカリキュラムを全体としてどう評価するか

		2020年3月卒業生						2019年3月卒業生						2018年3月卒業生					
		十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計	十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計
医学科	度数	0	0	0	0	0	0	3	10	1	3	0	17	7	23	2	0	33	65
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	58.8%	5.9%	17.6%	0.0%	100.0%	10.8%	35.4%	3.1%	0.0%	50.8%	100.0%
保健学科	度数	4	28	3	0	0	35	10	40	3	0	1	54	14	97	16	2	9	138
	%	11.4%	80.0%	8.6%	0.0%	0.0%	100.0%	18.5%	74.1%	5.6%	0.0%	1.9%	100.0%	10.1%	70.3%	11.6%	1.4%	6.5%	100.0%
教育	度数	27	86	11	1	0	125	3	17	1	0	0	21	20	81	17	3	2	123
	%	21.6%	68.8%	8.8%	0.8%	0.0%	100.0%	14.3%	81.0%	4.8%	0.0%	0.0%	100.0%	16.3%	65.9%	13.8%	2.4%	1.6%	100.0%
社会情報	度数	10	21	8	1	1	41	12	34	9	0	1	56	15	73	15	1	6	110
	%	24.4%	51.2%	19.5%	2.4%	2.4%	100.0%	21.4%	60.7%	16.1%	0.0%	1.8%	100.0%	13.6%	66.4%	13.6%	0.9%	5.5%	100.0%
理工	度数	59	244	45	23	2	373	32	119	34	7	1	193	58	259	67	21	10	415
	%	15.8%	65.4%	12.1%	6.2%	0.5%	100.0%	16.6%	61.7%	17.6%	3.6%	0.5%	100.0%	14.0%	62.4%	16.1%	5.1%	2.4%	100.0%
合計	度数	100	379	67	25	3	574	60	220	48	10	3	341	114	533	117	27	60	851
	%	17.4%	66.0%	11.7%	4.4%	0.5%	100.0%	17.6%	64.5%	14.1%	2.9%	0.9%	100.0%	13.4%	62.6%	13.7%	3.2%	7.1%	100.0%

資料6-2

群馬大学全学修了時アンケート調査集計表（過去３年分）

群馬大学大学院全学修了時アンケート調査（2020年3月修了生、2019年3月修了生、2018年3月修了生対象）
【教育学研究科】 集計表
回収数：2020年3月修了生10、2019年3月修了生8、2018年3月修了生22
回収方法：2020年3月修了生教務システム、2019年3月修了生教務システム、2018年3月修了生マークシート

Q1 性別（今後のアンケートでは問わない予定）

		男	女	合計
2018年3月修了生	度数	14	8	22
	%	63.6%	36.4%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	4	8
	%	50.0%	50.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	6	4	10
	%	60.0%	40.0%	100.0%

Q5 修了後の進路

		就職する（群馬県内）	就職する（群馬県外）	群馬大学大学院に進学する	他の大学の大学院に進学する	その他	合計
2018年3月修了生	度数	17	3	0	0	2	22
	%	77.3%	13.6%	0.0%	0.0%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	度数	5	2	0	1	0	8
	%	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	2	0	1	3	10
	%	40.0%	20.0%	0.0%	10.0%	30.0%	100.0%

Q6-1 群馬大学大学院に入学を決めた理由：希望する研究分野があること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	10	22
	%	45.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	8
	%	37.5%	100.0%
2020年3月修了生	度数	8	10
	%	80.0%	100.0%

Q6-2 群馬大学大学院に入学を決めた理由：指導教員の資質・能力がすぐれていること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	6	22
	%	27.3%	100.0%
2019年3月修了生	度数	5	8
	%	62.5%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	10
	%	40.0%	100.0%

Q6-3 群馬大学大学院に入学を決めた理由：研究施設が十分であること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	1	22
	%	4.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	1	8
	%	12.5%	100.0%
2020年3月修了生	度数	0	10
	%	0.0%	100.0%

Q6-4 群馬大学大学院に入学を決めた理由：資格や免許が取得できること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	9	22
	%	40.9%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	8
	%	37.5%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	10
	%	40.0%	100.0%

Q6-5 群馬大学大学院に入学を決めた理由：将来就きたい職業につながること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	13	22
	%	59.1%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	8
	%	37.5%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	10
	%	40.0%	100.0%

Q6-6 群馬大学大学院に入学を決めた理由：就職の実績がよいこと

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	0	22
	%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	0	8
	%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	0	10
	%	0.0%	100.0%

Q6-7 群馬大学大学院に入学を決めた理由：大学教員からすすめられたこと

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	2	22
	%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	度数	0	8
	%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	10
	%	50.0%	100.0%

Q6-8 群馬大学大学院に入学を決めた理由：経済的な負担が少ないこと

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	3	22
	%	13.6%	100.0%
2019年3月修了生	度数	1	8
	%	12.5%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	10
	%	10.0%	100.0%

Q6-9 群馬大学大学院に入学を決めた理由：その他

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	1	22
	%	4.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	8
	%	50.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	10
	%	10.0%	100.0%

Q7 入学（編入）時、教育ポリシーについて知っていたか

		とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかった	合計
2018年3月修了生	度数	1	5	10	6	22
	%	4.5%	22.7%	45.5%	27.3%	100.0%
2019年3月修了生	度数	0	4	2	2	8
	%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	0	6	4	0	10
	%	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%	100.0%

Q8 入学（編入）時、満足していたか

		とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学し	合計
2018年3月修了生	度数	13	9	0	0	22
	%	59.1%	40.9%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	7	0	1	0	8
	%	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	3	7	0	0	10
	%	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q9 印象に残る経験：相当の努力をして課題（単位取得や論文作成）をやりとげる厳しさがあった

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	10	8	2	2	22
	%	45.5%	36.4%	9.1%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	3	1	0	8
	%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	7	3	0	0	10
	%	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q10　印象に残る経験:実社会との接点を感じることができた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	4	9	6	3	22
	%	18.2%	40.9%	27.3%	13.6%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	4	1	1	8
	%	25.0%	50.0%	12.5%	12.5%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	2	3	0	10
	%	50.0%	20.0%	30.0%	0.0%	100.0%

Q11　印象に残る経験:学問固有の物の見方や考え方に触れられた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	10	11	0	1	22
	%	45.5%	50.0%	0.0%	4.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	8	0	0	0	8
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	8	1	1	0	10
	%	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%	100.0%

Q12　印象に残る経験:大学院の個性や特色をいかした教育を受けられた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	6	11	4	1	22
	%	27.3%	50.0%	18.2%	4.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	5	2	1	0	8
	%	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	5	1	0	10
	%	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%	100.0%

Q13　印象に残る経験:自分の適性や将来への関心を知ることができた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	9	7	5	1	22
	%	40.9%	31.8%	22.7%	4.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	3	1	0	8
	%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	6	4	0	0	10
	%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q14　印象に残る経験:研究について、相談にのったり支援してくれる人がいた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	11	8	2	1	22
	%	50.0%	36.4%	9.1%	4.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	7	1	0	0	8
	%	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	10	0	0	0	10
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q15　印象に残る経験:研究以外(進路、人間関係など)について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	12	7	2	1	22
	%	54.5%	31.8%	9.1%	4.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	3	1	0	8
	%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	7	2	1	0	10
	%	70.0%	20.0%	10.0%	0.0%	100.0%

Q16　印象に残る経験:教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて研究を進められた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	11	7	2	2	22
	%	50.0%	31.8%	9.1%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	度数	8	0	0	0	8
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	8	2	0	0	10
	%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q17 印象に残る経験：研究の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導を受けた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	7	6	3	6	22
	%	31.8%	27.3%	13.6%	27.3%	100.0%
2019年3月修了生	度数	1	4	3	0	8
	%	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	3	6	1	0	10
	%	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%	100.0%

Q18 印象に残る経験：研究の成果を正当に評価された

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	9	10	2	1	22
	%	40.9%	45.5%	9.1%	4.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	5	3	0	0	8
	%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	6	4	0	0	10
	%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q19 満足度：研究テーマ選択の自由度

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	11	8	2	1	22
	%	50.0%	36.4%	9.1%	4.5%	100.0%
2019年3月修了生	度数	6	1	0	1	8
	%	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	4	1	0	10
	%	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%	100.0%

Q20 満足度：研究テーマに対する指導

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	11	8	0	3	22
	%	50.0%	36.4%	0.0%	13.6%	100.0%
2019年3月修了生	度数	8	0	0	0	8
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	7	3	0	0	10
	%	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q21 満足度：指導教員とのコミュニケーション

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	10	9	1	2	22
	%	45.5%	40.9%	4.5%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	度数	8	0	0	0	8
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	9	1	0	0	10
	%	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q22 満足度：図書館

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	度数	4	10	4	4	0	22
	%	18.2%	45.5%	18.2%	18.2%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	1	6	1	0	0	8
	%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	3	4	1	1	1	10
	%	30.0%	40.0%	10.0%	10.0%	10.0%	100.0%

Q23 満足度：研究施設・設備・機器等

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	4	11	5	2	22
	%	18.2%	50.0%	22.7%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	4	2	0	8
	%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	9	0	0	10
	%	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q24 満足度:就職支援

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	6	12	2	2	22
	%	27.3%	54.5%	9.1%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	2	2	1	8
	%	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	100.0%
2020年3月修了生	度数	0	9	1	0	10
	%	0.0%	90.0%	10.0%	0.0%	100.0%

Q25 幅広く豊かな学識を身に付けた

		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	度数	8	10	4	0	22
	%	36.4%	45.5%	18.2%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	5	1	0	8
	%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	5	0	0	10
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q26 専門分野において自立して研究活動を実践できる能力を身に付けた

		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	度数	6	13	3	0	22
	%	27.3%	59.1%	13.6%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	5	3	0	0	8
	%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	3	6	1	0	10
	%	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%	100.0%

Q27 高度な専門性または国際性を必要とする職業を担う能力を身に付けた

		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	度数	5	11	6	0	22
	%	22.7%	50.0%	27.3%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	6	0	0	8
	%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	7	2	0	10
	%	10.0%	70.0%	20.0%	0.0%	100.0%

Q28 研究者・技術者・高度専門職業人としての倫理観を身に付けた

		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	度数	3	13	6	0	22
	%	13.6%	59.1%	27.3%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	6	0	0	8
	%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	3	6	1	0	10
	%	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%	100.0%

Q29 群馬大学大学院のカリキュラムを全体としてどう評価するか

		十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計
2018年3月修了生	度数	6	9	3	1	3	22
	%	27.3%	40.9%	13.6%	4.5%	13.6%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	4	0	1	0	8
	%	37.5%	50.0%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	9	0	0	0	10
	%	10.0%	90.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

群馬大学大学院全学修了時アンケート調査(2020年3月修了生、2019年3月修了生、2018年3月修了生対象)
【社会情報学研究科】 集計表
回収数:2020年3月修了生6、2019年3月修了生6、2018年3月修了生4
回収方法:2020年3月修了生教務システム、2019年3月修了生教務システム、2018年3月修了生マークシート

Q1 性別(今後のアンケートでは問わない予定)

		男	女	合計
2018年3月修了生	度数	1	3	4
	%	25.0%	75.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	1	4
	%	75.0%	25.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	2	4	6
	%	33.3%	66.7%	100.0%

Q5 修了後の進路

		就職する(群馬県内)	就職する(群馬県外)	群馬大学大学院に進学する	他の大学の大学院に進学する	その他	合計
2018年3月修了生	度数	1	1	0	1	1	4
	%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	2	0	0		4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%		100.0%
2020年3月修了生	度数	2	4	0	0		6
	%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%		100.0%

Q6-1 群馬大学大学院に入学を決めた理由:希望する研究分野があること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	3	4
	%	75.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	4
	%	100.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	6
	%	83.3%	100.0%

Q6-2 群馬大学大学院に入学を決めた理由:指導教員の資質・能力がすぐれていること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	2	4
	%	50.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	4
	%	75.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	6	6
	%	100.0%	100.0%

Q6-3 群馬大学大学院に入学を決めた理由:研究施設が十分であること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	1	4
	%	25.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	0	6
	%	0.0%	100.0%

Q6-4 群馬大学大学院に入学を決めた理由:資格や免許が取得できること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	0	6
	%	0.0%	100.0%

Q6-5 群馬大学大学院に入学を決めた理由:将来就きたい職業につながること

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	6
	%	16.7%	100.0%

Q6-6 群馬大学大学院に入学を決めた理由:就職の実績がよいこと

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	0	6
	%	0.0%	100.0%

Q6-7 群馬大学大学院に入学を決めた理由:大学教員からすすめられたこと

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	2	4
	%	50.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	1	4
	%	25.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	6
	%	16.7%	100.0%

Q6-8 群馬大学大学院に入学を決めた理由:経済的な負担が少ないこと

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	0	4
	%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	4
	%	50.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	6
	%	66.7%	100.0%

Q6-9 群馬大学大学院に入学を決めた理由:その他

		該当する	合計
2018年3月修了生	度数	1	4
	%	25.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	4
	%	50.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	0	6
	%	0.0%	100.0%

Q7 入学(編入)時、教育ポリシーについて知っていたか

		とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかった	合計
2018年3月修了生	度数	0	2	2	0	4
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	4	0	1	6
	%	16.7%	66.7%	0.0%	16.7%	100.0%

Q8 入学(編入)時、満足していたか

		とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学し	合計
2018年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	6	0	0	0	6
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q9 印象に残る経験:相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやりとげる厳しさがあった

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	0	2	2	0	4
	%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	1	0	0	6
	%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q10 印象に残る経験：実社会との接点を感じることができた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	4	1	0	6
	%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	100.0%

Q11 印象に残る経験：学問固有の物の見方や考え方に触れられた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	3	3	0	0	6
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q12 印象に残る経験：大学院の個性や特色をいかした教育を受けられた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	2	3	1	0	6
	%	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	100.0%

Q13 印象に残る経験：自分の適性や将来への関心を知ることができた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	2	3	1	0	6
	%	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	100.0%

Q14 印象に残る経験：研究について、相談にのったり支援してくれる人がいた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	6	0	0	0	6
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q15 印象に残る経験：研究以外（進路、人間関係など）について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	1	1	2	0	4
	%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	1	0	0	6
	%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q16 印象に残る経験：教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて研究を進められた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	1	0	0	6
	%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q17 印象に残る経験:研究の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導を受けた

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	0	2	0	2	4
	%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	1	0	1	4
	%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	3	2	1	0	6
	%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	100.0%

Q18 印象に残る経験:研究の成果を正当に評価された

		とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	2	0	0	6
	%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q19 満足度:研究テーマ選択の自由度

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	6	0	0	0	6
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q20 満足度:研究テーマに対する指導

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	1	0	0	6
	%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q21 満足度:指導教員とのコミュニケーション

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	5	1	0	0	6
	%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q22 満足度:図書館

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	度数	1	1	1	1	0	4
	%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	1	1	1	0	1	4
	%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	4	1	0	0	6
	%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q23 満足度:研究施設・設備・機器等

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	1	3	0	0	4
	%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	5	0	0	6
	%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q24 満足度:就職支援

		とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	度数	0	3	1	0	4
	%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	1	1	2	0	4
	%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	2	0	0	6
	%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q25 幅広く豊かな学識を身に付けた

		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	度数	4	0	0	0	4
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	3	1	0	0	4
	%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	2	0	0	6
	%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q26 専門分野において自立して研究活動を実践できる能力を身に付けた

		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	4	2	0	0	6
	%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q27 高度な専門性または国際性を必要とする職業を担う能力を身に付けた

		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	度数	1	1	2	0	4
	%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	0	5	1	0	6
	%	0.0%	83.3%	16.7%	0.0%	100.0%

Q28 研究者・技術者・高度専門職業人としての倫理観を身に付けた

		とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	2	0	0	4
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	1	4	1	0	6
	%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	100.0%

Q29 群馬大学大学院のカリキュラムを全体としてどう評価するか

		十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	合計
2018年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	度数	2	1	1	0	4
	%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	度数	3	3	0	0	6
	%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

群馬大学大学院全学修了時アンケート調査（2020年3月修了生、2019年3月修了生、2018年3月修了生対象）
【理工学府】 集計表
回収数：2020年3月修了生187、2019年3月修了生188、2018年3月修了生259
回収方法：2020年3月修了生教務システム、2019年3月修了生教務システム、2018年3月修了生マークシート

Q1 性別（今後のアンケートでは問わない予定）

			男	女	その他	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	193	53	2	0	248
		%	77.8%	21.4%	0.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	3	0	0	11
		%	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	148	24	0	1	173
		%	85.5%	13.9%	0.0%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	14	1	0	0	15
		%	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	145	28	0	2	175
		%	82.9%	16.0%	0.0%	1.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	6	0	1	12
		%	41.7%	50.0%	0.0%	8.3%	100.0%

Q5 修了後の進路

			就職する（群馬県内）	就職する（群馬県外）	群馬大学大学院に進学する	他の大学の大学院に進学する	その他	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	58	176	11	1	2	248
		%	23.4%	71.0%	4.4%	0.4%	0.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	5	0	0	4	11
		%	18.2%	45.5%	0.0%	0.0%	36.4%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	38	127	5		3	173
		%	22.0%	73.4%	2.9%		1.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	7	0		5	15
		%	20.0%	46.7%	0.0%		33.3%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	42	127	2		4	175
		%	24.0%	72.6%	1.1%		2.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	5	1		5	12
		%	8.3%	41.7%	8.3%		41.7%	100.0%

Q6-1 群馬大学大学院に入学を決めた理由：希望する研究分野があること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	110	248
		%	44.4%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	11
		%	72.7%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	85	173
		%	49.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	10	15
		%	66.7%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	94	175
		%	53.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	10	12
		%	83.3%	100.0%

Q6-2 群馬大学大学院に入学を決めた理由：指導教員の資質・能力がすぐれていること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	50	248
		%	20.2%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	11
		%	54.5%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	55	173
		%	31.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	15
		%	53.3%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	57	175
		%	32.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	12
		%	33.3%	100.0%

Q6-3 群馬大学大学院に入学を決めた理由：研究施設が十分であること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	18	248
		%	7.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	11
		%	27.3%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	27	173
		%	15.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	15
		%	20.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	23	175
		%	13.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	12
		%	0.0%	100.0%

Q6-4 群馬大学大学院に入学を決めた理由：資格や免許が取得できること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	7	248
		%	2.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	11
		%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	3	173
		%	1.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	15
		%	6.7%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	4	175
		%	2.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	12
		%	0.0%	100.0%

Q6-5 群馬大学大学院に入学を決めた理由：将来就きたい職業につながること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	80	248
		%	32.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	11
		%	18.2%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	64	173
		%	37.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	15
		%	40.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	66	175
		%	37.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	12
		%	8.3%	100.0%

Q6-6 群馬大学大学院に入学を決めた理由：就職の実績がよいこと

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	78	248
		%	31.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	11
		%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	33	173
		%	19.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	15
		%	13.3%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	49	175
		%	28.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	12
		%	0.0%	100.0%

Q6-7 群馬大学大学院に入学を決めた理由：大学教員からすすめられたこと

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	20	248
		%	8.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	11
		%	27.3%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	17	173
		%	9.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	15
		%	33.3%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	12	175
		%	6.9%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	12
		%	33.3%	100.0%

Q6-8 群馬大学大学院に入学を決めた理由：経済的な負担が少ないこと

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	59	248
		%	23.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	11
		%	18.2%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	41	173
		%	23.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	15
		%	33.3%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	28	175
		%	16.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	12
		%	25.0%	100.0%

Q6-9 群馬大学大学院に入学を決めた理由：その他

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	36	248
		%	14.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	11
		%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	22	173
		%	12.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	15
		%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	17	175
		%	9.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	12
		%	0.0%	100.0%

Q7 入学（編入）時、教育ポリシーについて知っていたか

			とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかった	マークミス	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	7	45	101	94	1	0	248
		%	2.8%	18.1%	40.7%	37.9%	0.4%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	2	4	4	0	0	11
		%	9.1%	18.2%	36.4%	36.4%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	9	58	78	28	0	0	173
		%	5.2%	33.5%	45.1%	16.2%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	8	4	2	0	1	15
		%	0.0%	53.3%	26.7%	13.3%	0.0%	6.7%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	5	60	69	39	0	2	175
		%	2.9%	34.3%	39.4%	22.3%	0.0%	1.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	3	4	2	0	1	12
		%	16.7%	25.0%	33.3%	16.7%	0.0%	8.3%	100.0%

Q8 入学（編入）時、満足していたか

			とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学し	マークミス	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	64	162	14	7	1	0	248
		%	25.8%	65.3%	5.6%	2.8%	0.4%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	5	0	0	0	0	11
		%	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	45	110	13	4	0	1	173
		%	26.0%	63.6%	7.5%	2.3%	0.0%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	8	0	0	0	0	15
		%	46.7%	53.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	39	121	12	3	0	0	175
		%	22.3%	69.1%	6.9%	1.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	7	0	0	0	0	12
		%	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q9　印象に残る経験：相当の努力をして課題（単位取得や論文作成）をやりとげる厳しさがあった

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	113	87	39	9	0	248
		%	45.6%	35.1%	15.7%	3.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	2	1	1	0	11
		%	63.6%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	95	65	11	2	0	173
		%	54.9%	37.6%	6.4%	1.2%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	11	4	0	0	0	15
		%	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	76	77	16	5	1	175
		%	43.4%	44.0%	9.1%	2.9%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	5	0	0	0	12
		%	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q10　印象に残る経験：実社会との接点を感じることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	44	62	102	39	1	248
		%	17.7%	25.0%	41.1%	15.7%	0.4%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	4	3	2	0	11
		%	18.2%	36.4%	27.3%	18.2%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	31	78	48	16	0	173
		%	17.9%	45.1%	27.7%	9.2%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	6	4	1	0	15
		%	26.7%	40.0%	26.7%	6.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	32	68	57	18	0	175
		%	18.3%	38.9%	32.6%	10.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	5	0	2	0	12
		%	41.7%	41.7%	0.0%	16.7%	0.0%	100.0%

Q11　印象に残る経験：学問固有の物の見方や考え方に触れられた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	97	125	16	10	0	248
		%	39.1%	50.4%	6.5%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	6	0	0	0	11
		%	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	78	81	8	5	1	173
		%	45.1%	46.8%	4.6%	2.9%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	11	3	0	1	0	15
		%	73.3%	20.0%	0.0%	6.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	73	83	12	5	2	175
		%	41.7%	47.4%	6.9%	2.9%	1.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	7	0	0	0	12
		%	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q12　印象に残る経験：大学院の個性や特色をいかした教育を受けられた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	50	107	68	23	0	248
		%	20.2%	43.1%	27.4%	9.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	3	3	1	0	11
		%	36.4%	27.3%	27.3%	9.1%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	45	82	35	10	1	173
		%	26.0%	47.4%	20.2%	5.8%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	5	2	1	0	15
		%	46.7%	33.3%	13.3%	6.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	45	82	34	12	2	175
		%	25.7%	46.9%	19.4%	6.9%	1.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	7	0	1	0	12
		%	33.3%	58.3%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%

Q13 印象に残る経験：自分の適性や将来への関心を知ることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	87	110	37	14	0	248
		%	35.1%	44.4%	14.9%	5.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	4	1	1	0	11
		%	45.5%	36.4%	9.1%	9.1%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	57	91	18	5	2	173
		%	32.9%	52.6%	10.4%	2.9%	1.2%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	4	2	1	0	15
		%	53.3%	26.7%	13.3%	6.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	67	85	14	7	2	175
		%	38.3%	48.6%	8.0%	4.0%	1.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	6	2	0	0	12
		%	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q14 印象に残る経験：研究について、相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	140	72	27	9	0	248
		%	56.5%	29.0%	10.9%	3.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	1	2	0	0	11
		%	72.7%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	99	54	12	7	1	173
		%	57.2%	31.2%	6.9%	4.0%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	8	0	1	0	15
		%	40.0%	53.3%	0.0%	6.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	83	67	18	5	2	175
		%	47.4%	38.3%	10.3%	2.9%	1.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	3	0	2	0	12
		%	58.3%	25.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100.0%

Q15 印象に残る経験：研究以外（進路、人間関係など）について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	75	90	57	26	0	248
		%	30.2%	36.3%	23.0%	10.5%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	4	2	1	0	11
		%	36.4%	36.4%	18.2%	9.1%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	56	78	29	10	0	173
		%	32.4%	45.1%	16.8%	5.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	5	1	3	0	15
		%	40.0%	33.3%	6.7%	20.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	57	79	27	11	1	175
		%	32.6%	45.1%	15.4%	6.3%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	3	1	1	0	12
		%	58.3%	25.0%	8.3%	8.3%	0.0%	100.0%

Q16 印象に残る経験：教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて研究を進められた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	124	81	31	12	0	248
		%	50.0%	32.7%	12.5%	4.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	4	0	0	0	11
		%	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	93	50	20	10	0	173
		%	53.8%	28.9%	11.6%	5.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	10	4	1	0	0	15
		%	66.7%	26.7%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	88	69	8	9	1	175
		%	50.3%	39.4%	4.6%	5.1%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	4	1	0	0	12
		%	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q17 印象に残る経験：研究の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導を受けた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	83	93	50	21	1	248
		%	33.5%	37.5%	20.2%	8.5%	0.4%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	5	2	0	0	11
		%	36.4%	45.5%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	51	76	36	10	0	173
		%	29.5%	43.9%	20.8%	5.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	11	3	0	1	0	15
		%	73.3%	20.0%	0.0%	6.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	51	79	28	17	0	175
		%	29.1%	45.1%	16.0%	9.7%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	3	1	2	0	12
		%	50.0%	25.0%	8.3%	16.7%	0.0%	100.0%

Q18 印象に残る経験：研究の成果を正当に評価された

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	96	115	29	8	0	248
		%	38.7%	46.4%	11.7%	3.2%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	3	1	0	0	11
		%	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	63	91	10	8	1	173
		%	36.4%	52.6%	5.8%	4.6%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	5	1	0	0	15
		%	60.0%	33.3%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	59	94	12	10	0	175
		%	33.7%	53.7%	6.9%	5.7%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	4	1	0	0	12
		%	58.3%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q19 満足度：研究テーマ選択の自由度

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	72	124	36	16	248
		%	29.0%	50.0%	14.5%	6.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	4	1	0	11
		%	54.5%	36.4%	9.1%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	61	77	29	6	173
		%	35.3%	44.5%	16.8%	3.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	4	2	0	15
		%	60.0%	26.7%	13.3%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	68	86	13	8	175
		%	38.9%	49.1%	7.4%	4.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	2	0	1	12
		%	75.0%	16.7%	0.0%	8.3%	100.0%

Q20 満足度：研究テーマに対する指導

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	107	95	34	12	0	248
		%	43.1%	38.3%	13.7%	4.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	3	0	1	0	11
		%	63.6%	27.3%	0.0%	9.1%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	72	80	14	7	0	173
		%	41.6%	46.2%	8.1%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	11	3	0	1	0	15
		%	73.3%	20.0%	0.0%	6.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	76	72	17	9	1	175
		%	43.4%	41.1%	9.7%	5.1%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	5	0	0	0	12
		%	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q21 満足度:指導教員とのコミュニケーション

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	94	104	34	16	248
		%	37.9%	41.9%	13.7%	6.5%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	2	1	0	11
		%	72.7%	18.2%	9.1%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	80	70	13	10	173
		%	46.2%	40.5%	7.5%	5.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	5	0	1	15
		%	60.0%	33.3%	0.0%	6.7%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	77	72	16	10	175
		%	44.0%	41.1%	9.1%	5.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	6	0	0	12
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q22 満足度:図書館

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	57	114	60	17	0	248
		%	23.0%	46.0%	24.2%	6.9%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	6	1	2	0	11
		%	18.2%	54.5%	9.1%	18.2%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	35	99	31	7	1	173
		%	20.2%	57.2%	17.9%	4.0%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	8	2	0	1	15
		%	26.7%	53.3%	13.3%	0.0%	6.7%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	50	95	23	7	0	175
		%	28.6%	54.3%	13.1%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	5	0	0	0	12
		%	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q23 満足度:研究施設・設備・機器等

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	54	121	53	20	248
		%	21.8%	48.8%	21.4%	8.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	6	2	1	11
		%	18.2%	54.5%	18.2%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	46	85	34	8	173
		%	26.6%	49.1%	19.7%	4.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	5	0	1	15
		%	60.0%	33.3%	0.0%	6.7%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	48	91	27	9	175
		%	27.4%	52.0%	15.4%	5.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	6	1	0	12
		%	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%	100.0%

Q24 満足度:就職支援

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	39	119	62	28	0	248
		%	15.7%	48.0%	25.0%	11.3%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	4	3	2	1	11
		%	9.1%	36.4%	27.3%	18.2%	9.1%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	26	90	40	16	1	173
		%	15.0%	52.0%	23.1%	9.2%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	5	2	0	0	15
		%	53.3%	33.3%	13.3%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	29	94	42	10	0	175
		%	16.6%	53.7%	24.0%	5.7%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	6	2	0	0	12
		%	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q25 幅広く豊かな学識を身に付けた

			とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	50	124	62	12	0	248
		%	20.2%	50.0%	25.0%	4.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	4	2	0	0	11
		%	45.5%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	46	92	26	8	1	173
		%	26.6%	53.2%	15.0%	4.6%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	5	1	0	0	15
		%	60.0%	33.3%	6.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	43	95	30	6	1	175
		%	24.6%	54.3%	17.1%	3.4%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	5	0	1	0	12
		%	50.0%	41.7%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%

Q26 専門分野において自立して研究活動を実践できる能力を身に付けた

			とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	58	135	40	14	1	248
		%	23.4%	54.4%	16.1%	5.6%	0.4%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	5	1	0	0	11
		%	45.5%	45.5%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	50	92	23	8	0	173
		%	28.9%	53.2%	13.3%	4.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	6	1	0	1	15
		%	46.7%	40.0%	6.7%	0.0%	6.7%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	52	95	19	8	1	175
		%	29.7%	54.3%	10.9%	4.6%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	5	0	1	0	12
		%	50.0%	41.7%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%

Q27 高度な専門性または国際性を必要とする職業を担う能力を身に付けた

			とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	29	93	99	26	1	248
		%	11.7%	37.5%	39.9%	10.5%	0.4%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	4	2	1	0	11
		%	36.4%	36.4%	18.2%	9.1%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	36	71	58	8	0	173
		%	20.8%	41.0%	33.5%	4.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	7	4	0	0	15
		%	26.7%	46.7%	26.7%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	30	84	50	10	1	175
		%	17.1%	48.0%	28.6%	5.7%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	4	2	1	0	12
		%	41.7%	33.3%	16.7%	8.3%	0.0%	100.0%

Q28 研究者・技術者・高度専門職業人としての倫理観を身に付けた

			とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	67	128	37	15	1	248
		%	27.0%	51.6%	14.9%	6.0%	0.4%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	6	0	0	0	11
		%	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	55	93	20	5	0	173
		%	31.8%	53.8%	11.6%	2.9%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	7	0	0	0	15
		%	53.3%	46.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	46	102	20	5	2	175
		%	26.3%	58.3%	11.4%	2.9%	1.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	6	0	1	0	12
		%	41.7%	50.0%	0.0%	8.3%	0.0%	100.0%

Q29 群馬大学大学院のカリキュラムを全体としてどう評価するか

			十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	46	146	35	15	6	248
		%	18.5%	58.9%	14.1%	6.0%	2.4%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	5	4	0	0	11
		%	18.2%	45.5%	36.4%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	36	115	15	6	1	173
		%	20.8%	66.5%	8.7%	3.5%	0.6%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	4	3	0	0	15
		%	53.3%	26.7%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	36	116	16	7	0	175
		%	20.6%	66.3%	9.1%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	7	0	0	0	12
		%	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

群馬大学大学院全学修了時アンケート調査（2020年3月修了生、2019年3月修了生、2018年3月修了生対象）
【保健学研究科】 集計表
回収数：2020年3月修了生37、2019年3月修了生34、2018年3月修了生44
回収方法：2020年3月修了生教務システム、2019年3月修了生教務システム、2018年3月修了生マークシート

Q1 性別（今後のアンケートでは問わない予定）

			男	女	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	21	15	36
		%	58.3%	41.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	4	8
		%	50.0%	50.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	12	13	25
		%	48.0%	52.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	3	9
		%	66.7%	33.3%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	14	11	25
		%	56.0%	44.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	5	12
		%	58.3%	41.7%	100.0%

Q5 修了後の進路

			就職する（群馬県内）	就職する（群馬県外）	群馬大学大学院に進学する	他の大学の大学院に進学する	その他	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	17	3	5	0	11	0	36
		%	47.2%	8.3%	13.9%	0.0%	30.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	3	0	0	2	0	8
		%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	6	8	5	1	4	1	25
		%	24.0%	32.0%	20.0%	4.0%	16.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	1	0	0	6	0	9
		%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	7	6	6	0	5	1	25
		%	28.0%	24.0%	24.0%	0.0%	20.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	1	0	0	9	0	12
		%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	100.0%

Q6-1 群馬大学大学院に入学を決めた理由：希望する研究分野があること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	26	36
		%	72.2%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	8
		%	75.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	21	25
		%	84.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	9
		%	88.9%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	14	25
		%	56.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	12	12
		%	100.0%	100.0%

Q6-2 群馬大学大学院に入学を決めた理由：指導教員の資質・能力がすぐれていること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	18	36
		%	50.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	8
		%	87.5%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	14	25
		%	56.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	9
		%	77.8%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	17	25
		%	68.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	12
		%	75.0%	100.0%

Q6-3　群馬大学大学院に入学を決めた理由：研究施設が十分であること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	4	36
		%	11.1%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	8
		%	12.5%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	4	25
		%	16.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	9
		%	11.1%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	2	25
		%	8.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	12
		%	25.0%	100.0%

Q6-4　群馬大学大学院に入学を決めた理由：資格や免許が取得できること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	6	36
		%	16.7%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	8
		%	12.5%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	5	25
		%	20.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	9
		%	11.1%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	2	25
		%	8.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	12
		%	16.7%	100.0%

Q6-5　群馬大学大学院に入学を決めた理由：将来就きたい職業につながること

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	7	36
		%	19.4%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	8
		%	50.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	6	25
		%	24.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	9
		%	22.2%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	5	25
		%	20.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	12
		%	25.0%	100.0%

Q6-6　群馬大学大学院に入学を決めた理由：就職の実績がよいこと

			該当なし	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	0	36
		%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	8
		%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	0	25
		%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	9
		%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	0	25
		%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	12
		%	0.0%	100.0%

Q6-7　群馬大学大学院に入学を決めた理由：大学教員からすすめられたこと

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	8	36
		%	22.2%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	8
		%	25.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	9	25
		%	36.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	9
		%	22.2%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	6	25
		%	24.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	12
		%	16.7%	100.0%

Q6-8 群馬大学大学院に入学を決めた理由：経済的な負担が少ないこと

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	9	36
		%	25.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	8
		%	50.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	7	25
		%	28.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	9
		%	44.4%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	7	25
		%	28.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	12
		%	16.7%	100.0%

Q6-9 群馬大学大学院に入学を決めた理由：その他

			該当する	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	3	36
		%	8.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	8
		%	25.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	4	25
		%	16.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	9
		%	33.3%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	2	25
		%	8.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	12
		%	0.0%	100.0%

Q7 入学（編入）時、教育ポリシーについて知っていたか

			とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかった	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	1	13	17	5	36
		%	2.8%	36.1%	47.2%	13.9%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	4	3	1	8
		%	0.0%	50.0%	37.5%	12.5%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	2	9	12	2	25
		%	8.0%	36.0%	48.0%	8.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	4	3	0	9
		%	22.2%	44.4%	33.3%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	3	8	12	2	25
		%	12.0%	32.0%	48.0%	8.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	0	8	4	0	12
		%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	100.0%

Q8 入学（編入）時、満足していたか

			とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学し	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	13	23	0	0	36
		%	36.1%	63.9%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	2	0	0	8
		%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	6	18	1	0	25
		%	24.0%	72.0%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	5	0	0	9
		%	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	9	16	0	0	25
		%	36.0%	64.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	8	0	0	12
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q9 印象に残る経験:相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやりとげる厳しさがあった

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	28	7	1	0	36
		%	77.8%	19.4%	2.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	1	0	0	8
		%	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	18	5	2	0	25
		%	72.0%	20.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	5	0	0	9
		%	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	12	12	1	0	25
		%	48.0%	48.0%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	4	0	0	12
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q10 印象に残る経験:実社会との接点を感じることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	11	16	7	2	0	36
		%	30.6%	44.4%	19.4%	5.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	2	3	0	0	8
		%	37.5%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	4	12	7	2	0	25
		%	16.0%	48.0%	28.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	4	2	0	0	9
		%	33.3%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	6	8	10	1	0	25
		%	24.0%	32.0%	40.0%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	5	1	1	1	12
		%	33.3%	41.7%	8.3%	8.3%	8.3%	100.0%

Q11 印象に残る経験:学問固有の物の見方や考え方に触れられた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	23	12	1	0	36
		%	63.9%	33.3%	2.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	3	0	0	8
		%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	14	9	2	0	25
		%	56.0%	36.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	3	1	0	9
		%	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	12	12	1	0	25
		%	48.0%	48.0%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	7	0	0	12
		%	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q12 印象に残る経験:大学院の個性や特色をいかした教育を受けられた 合計

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	15	20	1	0	36
		%	41.7%	55.6%	2.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	4	1	0	8
		%	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	12	12	0	1	25
		%	48.0%	48.0%	0.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	6	1	0	9
		%	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	9	11	5	0	25
		%	36.0%	44.0%	20.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	10	0	0	12
		%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q13　印象に残る経験：自分の適性や将来への関心を知ることができた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	21	14	1	0	0	36
		%	58.3%	38.9%	2.8%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	4	1	0	0	8
		%	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	15	7	1	1	1	25
		%	60.0%	28.0%	4.0%	4.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	3	1	0	0	9
		%	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	12	10	3	0	0	25
		%	48.0%	40.0%	12.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	7	1	0	0	12
		%	33.3%	58.3%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q14　印象に残る経験：研究について、相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	31	4	1	0	36
		%	86.1%	11.1%	2.8%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	2	0	0	8
		%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	15	8	2	0	25
		%	60.0%	32.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	2	0	0	9
		%	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	19	3	3	0	25
		%	76.0%	12.0%	12.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	10	2	0	0	12
		%	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q15　印象に残る経験：研究以外（進路、人間関係など）について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	22	7	5	2	0	36
		%	61.1%	19.4%	13.9%	5.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	3	2	0	0	8
		%	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	5	11	5	3	1	25
		%	20.0%	44.0%	20.0%	12.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	5	1	0	0	9
		%	33.3%	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	11	8	6	0	0	25
		%	44.0%	32.0%	24.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	5	1	1	0	12
		%	41.7%	41.7%	8.3%	8.3%	0.0%	100.0%

Q16　印象に残る経験：教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて研究を進められた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	22	12	2	0	36
		%	61.1%	33.3%	5.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	2	0	0	8
		%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	12	12	1	0	25
		%	48.0%	48.0%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	3	0	0	9
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	14	9	2	0	25
		%	56.0%	36.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	2	1	0	12
		%	75.0%	16.7%	8.3%	0.0%	100.0%

Q17 印象に残る経験:研究の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導を受けた

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	17	10	9	0	36
		%	47.2%	27.8%	25.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	2	1	4	8
		%	12.5%	25.0%	12.5%	50.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	6	12	4	3	25
		%	24.0%	48.0%	16.0%	12.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	4	2	0	9
		%	33.3%	44.4%	22.2%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	7	10	7	1	25
		%	28.0%	40.0%	28.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	5	2	0	12
		%	41.7%	41.7%	16.7%	0.0%	100.0%

Q18 印象に残る経験:研究の成果を正当に評価された

			とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	19	17	0	0	0	36
		%	52.8%	47.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	0	1	0	0	8
		%	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	10	13	1	0	1	25
		%	40.0%	52.0%	4.0%	0.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	4	0	0	0	9
		%	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	9	12	4	0	0	25
		%	36.0%	48.0%	16.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	9	0	0	0	12
		%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q19 満足度:研究テーマ選択の自由度

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	22	14	0	0	36
		%	61.1%	38.9%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	7	1	0	0	8
		%	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	10	14	1	0	25
		%	40.0%	56.0%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	1	0	0	9
		%	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	11	13	1	0	25
		%	44.0%	52.0%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	9	3	0	0	12
		%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q20 満足度:研究テーマに対する指導

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	24	10	2	0	36
		%	66.7%	27.8%	5.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	1	1	0	8
		%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	14	9	2	0	25
		%	56.0%	36.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	5	0	0	9
		%	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	14	9	1	1	25
		%	56.0%	36.0%	4.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	6	0	0	12
		%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q21 満足度:指導教員とのコミュニケーション

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	20	12	4	0	36
		%	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	3	0	0	8
		%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	12	9	4	0	25
		%	48.0%	36.0%	16.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	6	3	0	0	9
		%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	17	6	2	0	25
		%	68.0%	24.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	8	3	1	0	12
		%	66.7%	25.0%	8.3%	0.0%	100.0%

Q22 満足度:図書館

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	13	21	2	0	36
		%	36.1%	58.3%	5.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	2	2	0	8
		%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	5	15	4	1	25
		%	20.0%	60.0%	16.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	3	1	0	9
		%	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	7	9	8	1	25
		%	28.0%	36.0%	32.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	9	1	0	12
		%	16.7%	75.0%	8.3%	0.0%	100.0%

Q23 満足度:研究施設・設備・機器等

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	11	20	5	0	0	36
		%	30.6%	55.6%	13.9%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	4	2	0	0	8
		%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	7	14	3	0	1	25
		%	28.0%	56.0%	12.0%	0.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	5	3	0	0	9
		%	11.1%	55.6%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	5	16	4	0	0	25
		%	20.0%	64.0%	16.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	9	1	0	0	12
		%	16.7%	75.0%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%

Q24 満足度:就職支援

			とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	6	17	9	3	1	36
		%	16.7%	47.2%	25.0%	8.3%	2.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	2	3	1	0	8
		%	25.0%	25.0%	37.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	4	12	6	3	0	25
		%	16.0%	48.0%	24.0%	12.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	3	2	1	1	9
		%	22.2%	33.3%	22.2%	11.1%	11.1%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	3	11	6	5	0	25
		%	12.0%	44.0%	24.0%	20.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	1	9	1	1	0	12
		%	8.3%	75.0%	8.3%	8.3%	0.0%	100.0%

Q25 幅広く豊かな学識を身に付けた

			とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	13	21	2	0	36
		%	36.1%	58.3%	5.6%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	5	0	0	8
		%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	8	15	2	0	25
		%	32.0%	60.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	5	0	0	9
		%	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	7	15	3	0	25
		%	28.0%	60.0%	12.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	9	0	0	12
		%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q26 専門分野において自立して研究活動を実践できる能力を身に付けた

			とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	8	23	4	0	1	36
		%	22.2%	63.9%	11.1%	0.0%	2.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	6	0	0	0	8
		%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	4	19	1	1	0	25
		%	16.0%	76.0%	4.0%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	4	0	0	0	9
		%	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	5	15	5	0	0	25
		%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	8	0	0	0	12
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q27 高度な専門性または国際性を必要とする職業を担う能力を身に付けた

			とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	6	13	15	1	1	36
		%	16.7%	36.1%	41.7%	2.8%	2.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	5	1	0	0	8
		%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	4	13	5	2	1	25
		%	16.0%	52.0%	20.0%	8.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	3	2	0	0	9
		%	44.4%	33.3%	22.2%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	5	11	8	1	0	25
		%	20.0%	44.0%	32.0%	4.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	2	10	0	0	0	12
		%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q28 研究者･技術者･高度専門職業人としての倫理観を身に付けた

			とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	13	19	3	0	1	36
		%	36.1%	52.8%	8.3%	0.0%	2.8%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	3	1	0	0	8
		%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	7	15	1	1	1	25
		%	28.0%	60.0%	4.0%	4.0%	4.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	4	5	0	0	0	9
		%	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	9	14	2	0	0	25
		%	36.0%	56.0%	8.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	5	7	0	0	0	12
		%	41.7%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q29 群馬大学大学院のカリキュラムを全体としてどう評価するか

			十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計
2018年3月修了生	博士前期課程	度数	10	23	0	0	3	36
		%	27.8%	63.9%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	5	0	0	0	8
		%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	博士前期課程	度数	7	16	2	0	0	25
		%	28.0%	64.0%	8.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	6	0	0	0	9
		%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	博士前期課程	度数	6	15	4	0	0	25
		%	24.0%	60.0%	16.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	博士後期課程	度数	3	8	0	0	1	12
		%	25.0%	66.7%	0.0%	0.0%	8.3%	100.0%

群馬大学大学院全学修了時アンケート調査（2020年3月修了生、2019年3月修了生、2018年3月修了生対象）
【医学系研究科】 集計表
回収数：2020年3月修了生27、2019年3月修了生44、2018年3月修了生46
回収方法：2020年3月修了生教務システム、2019年3月修了生教務システム、2018年3月修了生マークシート
（回収方法変更の際、「専攻」を問う設問が削られています）

Q1 性別（今後のアンケートでは問わない予定）

				男	女	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	29	9	38
			%	76.3%	23.7%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	4	4	8
			%	50.0%	50.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	2
			%	50.0%	50.0%	100.0%
		博士課程	度数	20	2	22
			%	90.9%	9.1%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	3	1	4
			%	75.0%	25.0%	100.0%
		博士課程	度数	12	11	23
			%	52.2%	47.8%	100.0%

Q5 修了後の進路

				就職する（群馬県内）	就職する（群馬県外）	群馬大学大学院に進学する	他の大学の大学院に進学する	その他	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	27	8	0	0	3	0	38
			%	71.1%	21.1%	0.0%	0.0%	7.9%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	0	6	1	0	0	1	8
			%	0.0%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	0	0	0	1	0	2
			%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	11	2	0	0	9	0	22
			%	50.0%	9.1%	0.0%	0.0%	40.9%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	2	0	0	1	0	4
			%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	15	3	0	0	5	0	23
			%	65.2%	13.0%	0.0%	0.0%	21.7%	0.0%	100.0%

Q6-1 群馬大学大学院に入学を決めた理由：希望する研究分野があること

				該当する	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	23	38
			%	60.5%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	7	8
			%	87.5%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	2	2
			%	100.0%	100.0%
		博士課程	度数	11	22
			%	50.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	3	4
			%	75.0%	100.0%
		博士課程	度数	12	23
			%	52.2%	100.0%

Q6-2 群馬大学大学院に入学を決めた理由：指導教員の資質・能力がすぐれていること

				該当する	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	7	38
			%	18.4%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	2	8
			%	25.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	6	22
			%	27.3%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	4
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	10	23
			%	43.5%	100.0%

Q6-3 群馬大学大学院に入学を決めた理由：研究施設が十分であること

				該当する	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	8	38
			%	21.1%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	6	8
			%	75.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	3	22
			%	13.6%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	3	4
			%	75.0%	100.0%
		博士課程	度数	4	23
			%	17.4%	100.0%

Q6-4 群馬大学大学院に入学を決めた理由:資格や免許が取得できること

				該当する	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	7	38
			%	18.4%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	2	8
			%	25.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	1	22
			%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	4
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	3	23
			%	13.0%	100.0%

Q6-5 群馬大学大学院に入学を決めた理由:将来就きたい職業につながること

				該当する	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	5	38
			%	13.2%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	1	8
			%	12.5%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	2	22
			%	9.1%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	2	4
			%	50.0%	100.0%
		博士課程	度数	3	23
			%	13.0%	100.0%

Q6-6 群馬大学大学院に入学を決めた理由:就職の実績がよいこと

				該当する	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	0	38
			%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	0	8
			%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	0	22
			%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	4
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	0	23
			%	0.0%	100.0%

Q6-7 群馬大学大学院に入学を決めた理由:大学教員からすすめられたこと

				該当する	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	17	38
			%	44.7%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	2	8
			%	25.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	8	22
			%	36.4%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	2	4
			%	50.0%	100.0%
		博士課程	度数	10	23
			%	43.5%	100.0%

Q6-8 群馬大学大学院に入学を決めた理由:経済的な負担が少ないこと

				該当する	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	2	38
			%	5.3%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	1	8
			%	12.5%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	3	22
			%	13.6%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	4
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	3	23
			%	13.0%	100.0%

Q6-9 群馬大学大学院に入学を決めた理由:その他

				該当する	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	3	38
			%	7.9%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	2	8
			%	25.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	5	22
			%	22.7%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	4
			%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	5	23
			%	21.7%	100.0%

Q7 入学(編入)時、教育ポリシーについて知っていたか

				とても知っていた	まあ知っていた	あまり知らなかった	まったく知らなかった	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	1	9	15	13	38
			%	2.6%	23.7%	39.5%	34.2%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	1	1	5	1	8
			%	12.5%	12.5%	62.5%	12.5%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	1	1	0	2
			%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	2	6	6	8	22
			%	9.1%	27.3%	27.3%	36.4%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	2	1	0	4
			%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	0	12	10	1	23
			%	0.0%	52.2%	43.5%	4.3%	100.0%

Q8 入学(編入)時、満足していたか

				とても満足して入学した	まあ満足して入学した	あまり満足していないが入学した	まったく満足していないが入学し	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	8	27	2	1	38
			%	21.1%	71.1%	5.3%	2.6%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	5	3	0	0	8
			%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2	0	0	2
			%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	7	12	3	0	22
			%	31.8%	54.5%	13.6%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	2	1	1	0	4
			%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	4	15	1	2	22
			%	18.2%	68.2%	4.5%	9.1%	100.0%

Q9 印象に残る経験:相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやりとげる厳しさがあった

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	20	17	1	0	38
			%	52.6%	44.7%	2.6%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	2	6	0	0	8
			%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2	0	0	2
			%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	11	8	3	0	22
			%	50.0%	36.4%	13.6%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	2	2	0	0	4
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	11	12	0	0	23
			%	47.8%	52.2%	0.0%	0.0%	100.0%

Q10 印象に残る経験:実社会との接点を感じることができた

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	7	16	11	4	38
			%	18.4%	42.1%	28.9%	10.5%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	2	2	4	0	8
			%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	0	2	0	2
			%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	4	10	7	1	22
			%	18.2%	45.5%	31.8%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	2	0	1	4
			%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	100.0%
		博士課程	度数	3	13	5	2	23
			%	13.0%	56.5%	21.7%	8.7%	100.0%

Q11 印象に残る経験:学問固有の物の見方や考え方に触れられた

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	12	17	8	1	0	38
			%	31.6%	44.7%	21.1%	2.6%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	4	2	2	0	0	8
			%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2	0	0	0	2
			%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	8	10	3	0	1	22
			%	36.4%	45.5%	13.6%	0.0%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	3	1	0	0	0	4
			%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	7	14	2	0	0	23
			%	30.4%	60.9%	8.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q12 印象に残る経験:大学院の個性や特色をいかした教育を受けられた

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	マークミス	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	8	9	16	4	1	0	38
			%	21.1%	23.7%	42.1%	10.5%	2.6%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	2	6	0	0	0	0	8
			%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	6	9	5	2	0	0	22
			%	27.3%	40.9%	22.7%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	3	0	1	0	0	0	4
			%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	5	13	4	0	0	1	23
			%	21.7%	56.5%	17.4%	0.0%	0.0%	4.3%	100.0%

Q13 印象に残る経験:自分の適性や将来への関心を知ることができた

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	12	18	5	3	0	38
			%	31.6%	47.4%	13.2%	7.9%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	3	5	0	0	0	8
			%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	7	8	5	2	0	22
			%	31.8%	36.4%	22.7%	9.1%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	2	1	1	0	0	4
			%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	6	15	0	1	1	23
			%	26.1%	65.2%	0.0%	4.3%	4.3%	100.0%

Q14 印象に残る経験:研究について、相談にのったり支援してくれる人がいた

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	20	14	2	2	38
			%	52.6%	36.8%	5.3%	5.3%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	7	1	0	0	8
			%	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	9	10	3	0	22
			%	40.9%	45.5%	13.6%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	3	1	0	0	4
			%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	10	9	3	1	23
			%	43.5%	39.1%	13.0%	4.3%	100.0%

Q15 印象に残る経験:研究以外(進路、人間関係など)について、幅広く相談にのったり支援してくれる人がいた

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	8	13	12	5	0	38
			%	21.1%	34.2%	31.6%	13.2%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	1	6	1	0	0	8
			%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	0	1	0	0	2
			%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	6	8	6	1	1	22
			%	27.3%	36.4%	27.3%	4.5%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	3	0	0	0	4
			%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	5	8	4	6	0	23
			%	21.7%	34.8%	17.4%	26.1%	0.0%	100.0%

Q16 印象に残る経験:教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて研究を進められた

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	12	18	6	2	0	38
			%	31.6%	47.4%	15.8%	5.3%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	4	4	0	0	0	8
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	6	12	2	1	1	22
			%	27.3%	54.5%	9.1%	4.5%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	2	2	0	0	0	4
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	10	8	4	1	0	23
			%	43.5%	34.8%	17.4%	4.3%	0.0%	100.0%

Q17 印象に残る経験:研究の態度や姿勢が不適切な場合、教員から指導を受けた

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	11	16	8	3	0	38
			%	28.9%	42.1%	21.1%	7.9%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	3	2	2	0	1	8
			%	37.5%	25.0%	25.0%	0.0%	12.5%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	1	1	0	0	2
			%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	6	6	6	4	0	22
			%	27.3%	27.3%	27.3%	18.2%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	2	1	0	0	4
			%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	4	12	2	4	1	23
			%	17.4%	52.2%	8.7%	17.4%	4.3%	100.0%

Q18 印象に残る経験:研究の成果を正当に評価された

				とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	16	20	1	1	0	38
			%	42.1%	52.6%	2.6%	2.6%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	4	4	0	0	0	8
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2	0	0	0	2
			%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	6	12	2	2	0	22
			%	27.3%	54.5%	9.1%	9.1%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	3	1	0	0	0	4
			%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	7	11	3	1	1	23
			%	30.4%	47.8%	13.0%	4.3%	4.3%	100.0%

Q19 満足度:研究テーマ選択の自由度

				とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	17	18	1	2	38
			%	44.7%	47.4%	2.6%	5.3%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	4	4	0	0	8
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2	0	0	2
			%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	7	13	1	1	22
			%	31.8%	59.1%	4.5%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	2	2	0	0	4
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	7	12	2	2	23
			%	30.4%	52.2%	8.7%	8.7%	100.0%

Q20 満足度:研究テーマに対する指導

				とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	18	15	2	3	38
			%	47.4%	39.5%	5.3%	7.9%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	6	1	1	0	8
			%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2	0	0	2
			%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	5	11	5	1	22
			%	22.7%	50.0%	22.7%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	3	1	0	0	4
			%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	11	9	1	2	23
			%	47.8%	39.1%	4.3%	8.7%	100.0%

Q21 満足度:指導教員とのコミュニケーション

				とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	17	19	0	2	0	38
			%	44.7%	50.0%	0.0%	5.3%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	5	2	1	0	0	8
			%	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	8	10	3	1	0	22
			%	36.4%	45.5%	13.6%	4.5%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	4	0	0	0	0	4
			%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	8	9	2	3	1	23
			%	34.8%	39.1%	8.7%	13.0%	4.3%	100.0%

Q22 満足度:図書館

				とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	8	14	13	3	0	38
			%	21.1%	36.8%	34.2%	7.9%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	3	5	0	0	0	8
			%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2	0	0	0	2
			%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	2	15	3	2	0	22
			%	9.1%	68.2%	13.6%	9.1%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	3	1	0	0	4
			%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	2	14	5	1	1	23
			%	8.7%	60.9%	21.7%	4.3%	4.3%	100.0%

Q23 満足度:研究施設・設備・機器等

				とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	7	20	9	1	1	38
			%	18.4%	52.6%	23.7%	2.6%	2.6%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	7	1	0	0	0	8
			%	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	5	15	2	0	0	22
			%	22.7%	68.2%	9.1%	0.0%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	4	0	0	0	0	4
			%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	4	13	4	1	1	23
			%	17.4%	56.5%	17.4%	4.3%	4.3%	100.0%

Q24 満足度:就職支援

				とても満足している	まあ満足している	あまり満足していない	まったく満足していな	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	7	17	5	9	0	38
			%	18.4%	44.7%	13.2%	23.7%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	0	2	4	1	1	8
			%	0.0%	25.0%	50.0%	12.5%	12.5%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	1	1	0	0	2
			%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	2	11	4	5	0	22
			%	9.1%	50.0%	18.2%	22.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	4	0	0	0	4
			%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	2	10	4	6	1	23
			%	8.7%	43.5%	17.4%	26.1%	4.3%	100.0%

Q25 幅広く豊かな学識を身に付けた

				とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	11	19	7	1	38
			%	28.9%	50.0%	18.4%	2.6%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	2	5	1	0	8
			%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	6	11	5	0	22
			%	27.3%	50.0%	22.7%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	3	0	0	4
			%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	5	15	3	0	23
			%	21.7%	65.2%	13.0%	0.0%	100.0%

Q26 専門分野において自立して研究活動を実践できる能力を身に付けた

				とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	10	22	5	1	0	38
			%	26.3%	57.9%	13.2%	2.6%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	2	5	1	0	0	8
			%	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	4	12	5	0	1	22
			%	18.2%	54.5%	22.7%	0.0%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	2	1	1	0	0	4
			%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	7	10	5	1	0	23
			%	30.4%	43.5%	21.7%	4.3%	0.0%	100.0%

Q27 高度な専門性または国際性を必要とする職業を担う能力を身に付けた

				とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	8	18	9	3	38
			%	21.1%	47.4%	23.7%	7.9%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	1	4	3	0	8
			%	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	4	11	6	1	22
			%	18.2%	50.0%	27.3%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	2	1	0	4
			%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	3	12	8	0	23
			%	13.0%	52.2%	34.8%	0.0%	100.0%

Q28 研究者・技術者・高度専門職業人としての倫理観を身に付けた

				とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	9	25	3	1	0	38
			%	23.7%	65.8%	7.9%	2.6%	0.0%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	3	5	0	0	0	8
			%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	1	0	0	0	2
			%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	5	12	3	1	1	22
			%	22.7%	54.5%	13.6%	4.5%	4.5%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	3	0	0	1	4
			%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
		博士課程	度数	6	15	2	0	0	23
			%	26.1%	65.2%	8.7%	0.0%	0.0%	100.0%

Q29 群馬大学大学院のカリキュラムを全体としてどう評価するか

				十分である	おおむね十分である	やや不十分である	不十分である	NA	合計
2018年3月修了生	医科学専攻	博士課程	度数	5	23	3	5	2	38
			%	13.2%	60.5%	7.9%	13.2%	5.3%	100.0%
	生命科学専攻	修士課程	度数	1	4	3	0	0	8
			%	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%	100.0%
2019年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	0	2	0	0	0	2
			%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	7	6	7	2	0	22
			%	31.8%	27.3%	31.8%	9.1%	0.0%	100.0%
2020年3月修了生	医学系研究科	修士課程	度数	1	3	0	0	0	4
			%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
		博士課程	度数	4	17	1	1	0	23
			%	17.4%	73.9%	4.3%	4.3%	0.0%	100.0%

資料6-3

群馬大学全学学習ふりかえりアンケート調査集計表

2019年度末実施
【全学(医学科4年生、5年生を除く)】

設問01　学部学科(論理エラー修正済み)

学年	教育学部	社会情報学部	医学部医学科	医学部保健学科	理工学部	合計	n
1年生	18.4%	8.4%	7.8%	17.1%	48.2%	100.0%	701
2年生	14.2%	7.4%	12.0%	15.8%	50.6%	100.0%	443
3年生	19.4%	7.3%	11.9%	21.0%	40.4%	100.0%	371
合計	17.4%	7.9%	10.0%	17.7%	47.0%	100.0%	1515

(省略)設問02　学科・専攻・コース
(省略)設問03　入学年度(または編入年度)
(省略)設問04　学年

設問05　授業や勉強の様子　A授業に真面目に出席した

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	57.0%	39.8%	2.8%	0.3%	100.0%	703	
2年生	52.4%	41.1%	5.4%	1.1%	100.0%	443	$p<0.01$
3年生	59.8%	38.5%	1.6%	0.0%	100.0%	371	
合計	56.4%	39.9%	3.3%	0.5%	100.0%	1517	

設問06　授業や勉強の様子　B授業の予習や復習をした

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	14.7%	52.3%	29.0%	4.0%	100.0%	703
2年生	11.3%	50.3%	32.7%	5.6%	100.0%	443
3年生	16.7%	52.8%	25.6%	4.9%	100.0%	371
合計	14.2%	51.9%	29.3%	4.7%	100.0%	1517

設問07　授業や勉強の様子C　授業で出された宿題や課題はきちんとやった

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	65.0%	32.5%	2.3%	0.3%	100.0%	702
2年生	58.6%	37.3%	3.9%	0.2%	100.0%	440
3年生	66.9%	30.9%	1.9%	0.3%	100.0%	369
合計	63.6%	33.5%	2.6%	0.3%	100.0%	1511

設問08　授業や勉強の様子　Dグループワークやディスカッションに、積極的に 参加した

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	37.6%	54.8%	7.0%	0.6%	100.0%	704
2年生	33.3%	57.4%	8.2%	1.1%	100.0%	441
3年生	32.9%	57.1%	8.4%	1.6%	100.0%	371
合計	35.2%	56.1%	7.7%	1.0%	100.0%	1516

設問09　授業や勉強の様子　E計画を立てて勉強した

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	15.2%	48.0%	31.4%	5.4%	100.0%	704
2年生	14.4%	46.3%	31.6%	7.7%	100.0%	443
3年生	17.5%	49.6%	27.5%	5.4%	100.0%	371
合計	15.5%	47.9%	30.5%	6.1%	100.0%	1518

設問10　授業や勉強の様子　F興味をもったことについて自主的に勉強した

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	11.4%	20.9%	55.9%	11.8%	100.0%	703	
2年生	7.0%	28.0%	52.4%	12.6%	100.0%	443	$p<0.05$
3年生	7.0%	22.6%	56.3%	14.0%	100.0%	371	
合計	9.0%	23.4%	55.0%	12.6%	100.0%	1517	

設問11 授業や勉強の様子G 進路や将来について積極的に考えた

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	7.8%	19.9%	50.3%	21.9%	100.0%	702	
2年生	6.8%	20.1%	46.6%	26.5%	100.0%	442	$p<0.001$
3年生	5.7%	12.1%	41.2%	41.0%	100.0%	371	
合計	7.0%	18.1%	47.0%	27.9%	100.0%	1515	

設問12 どの程度身についたか A人と協力しながらものごとを進める

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	39.0%	52.1%	8.3%	0.7%	100.0%	703	
2年生	29.8%	60.0%	8.1%	2.0%	100.0%	443	$p<0.05$
3年生	38.8%	50.7%	9.7%	0.8%	100.0%	371	
合計	36.3%	54.1%	8.6%	1.1%	100.0%	1517	

設問13 どの程度身についたか B自ら先頭に立って行動し、グループをまとめる

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	13.7%	42.4%	37.8%	6.1%	100.0%	703
2年生	11.5%	44.2%	37.5%	6.8%	100.0%	443
3年生	15.1%	43.4%	35.0%	6.5%	100.0%	371
合計	13.4%	43.2%	37.0%	6.4%	100.0%	1517

設問14 どの程度身についたか C異なる意見や立場をふまえて、考えをまとめる

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	28.1%	57.5%	13.1%	1.3%	100.0%	702	
2年生	20.4%	59.5%	17.9%	2.3%	100.0%	442	$p<0.05$
3年生	26.5%	56.2%	15.9%	1.4%	100.0%	370	
合計	25.4%	57.8%	15.2%	1.6%	100.0%	1514	

設問15 どの程度身についたか D自分の知識や考えを文章で論理的に書く

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	29.7%	56.6%	12.9%	0.7%	100.0%	703	
2年生	21.0%	57.6%	18.7%	2.7%	100.0%	443	$p<0.01$
3年生	26.9%	54.1%	17.4%	1.6%	100.0%	368	
合計	26.5%	56.3%	15.7%	1.5%	100.0%	1514	

設問16 どの程度身についたか E自分で目標を設定し、計画的に行動する

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	21.1%	53.4%	23.3%	2.3%	100.0%	701
2年生	19.0%	53.5%	22.6%	5.0%	100.0%	443
3年生	21.3%	56.1%	20.2%	2.4%	100.0%	371
合計	20.5%	54.1%	22.3%	3.1%	100.0%	1515

設問17 どの程度身についたか Fものごとを批判的・多面的に考える

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	28.2%	56.8%	14.3%	0.7%	100.0%	701	
2年生	20.1%	58.2%	20.8%	0.9%	100.0%	443	$p<0.01$
3年生	24.6%	58.1%	17.3%	0.0%	100.0%	370	
合計	25.0%	57.5%	16.9%	0.6%	100.0%	1514	

設問18 どの程度身についたか G現状を分析し、問題点や課題を発見する

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	26.9%	60.9%	11.9%	0.3%	100.0%	703	
2年生	20.8%	61.3%	16.7%	1.1%	100.0%	442	$p<0.05$
3年生	27.0%	60.9%	11.3%	0.8%	100.0%	371	
合計	25.1%	61.0%	13.2%	0.7%	100.0%	1516	

設問19 どの程度身についたか H筋道を立てて論理的に問題を解決する

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	26.0%	59.2%	13.5%	1.3%	100.0%	703	
2年生	19.9%	58.6%	19.7%	1.8%	100.0%	442	p<0.05
3年生	25.1%	58.6%	15.7%	0.5%	100.0%	370	
合計	24.0%	58.9%	15.8%	1.3%	100.0%	1515	

設問20 どの程度身についたか I国際的な社合計

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	17.2%	39.0%	34.7%	9.1%	100.0%	703
2年生	13.5%	35.7%	38.1%	12.6%	100.0%	443
3年生	13.2%	35.7%	37.0%	14.1%	100.0%	370
合計	15.2%	37.2%	36.3%	11.3%	100.0%	1516

設問21 どの程度身についたか Jなにごとにも粘り強く取り組む姿勢をもつ

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	29.0%	53.5%	15.4%	2.1%	100.0%	703
2年生	25.7%	55.5%	16.9%	1.8%	100.0%	443
3年生	35.3%	49.3%	13.7%	1.6%	100.0%	371
合計	29.6%	53.1%	15.4%	1.9%	100.0%	1517

設問22 どの程度身についたか K自分の考えを相手に伝わるように話す

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	31.2%	60.5%	7.7%	0.6%	100.0%	701
2年生	26.1%	61.1%	11.4%	1.4%	100.0%	440
3年生	31.3%	57.1%	10.5%	1.1%	100.0%	371
合計	29.8%	59.9%	9.5%	0.9%	100.0%	1512

設問23 どの程度身についたか L図や数表を用いて問題を理解し、表現することができる

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n
1年生	23.8%	53.6%	19.5%	3.1%	100.0%	702
2年生	16.8%	56.2%	23.4%	3.6%	100.0%	441
3年生	19.5%	54.2%	23.6%	2.7%	100.0%	369
合計	20.7%	54.5%	21.6%	3.2%	100.0%	1512

設問24 どの程度身についたかM外国語でコミュニケーションする

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	14.2%	36.9%	35.5%	13.4%	100.0%	702	
2年生	10.2%	33.4%	41.1%	15.2%	100.0%	440	p<0.001
3年生	9.2%	25.1%	36.7%	29.1%	100.0%	371	
合計	11.8%	33.0%	37.4%	17.8%	100.0%	1513	

設問25 授業期間中1日あたり生活時間 A授業時間以外の大学での学習(図書館、空き教室など)

学年	1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上3時間未満	3時間以上4時間未満	4時間以上	合計	n	
1年生	37.0%	44.2%	11.5%	1.8%	5.4%	100.0%	703	
2年生	36.1%	36.7%	16.1%	5.4%	5.7%	100.0%	441	p<0.01
3年生	39.0%	35.8%	14.6%	4.1%	6.5%	100.0%	369	
合計	37.2%	40.0%	13.6%	3.4%	5.8%	100.0%	1513	

設問26 授業期間中1日あたり生活時間 B自宅での学習

学年	1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上3時間未満	3時間以上4時間未満	4時間以上	合計	n	
1年生	40.7%	42.0%	12.1%	2.1%	3.0%	100.0%	700	
2年生	43.1%	36.2%	11.8%	4.8%	4.1%	100.0%	439	p<0.01
3年生	35.0%	39.6%	15.4%	3.8%	6.2%	100.0%	369	
合計	40.0%	39.7%	12.9%	3.3%	4.1%	100.0%	1508	

設問27 授業期間中1日あたり生活時間 Cクラブ・サークル活動

学年	1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上 4時間未満	4時間以上	合計	n	
1年生	48.1%	22.5%	19.1%	6.7%	3.6%	100.0%	701	
2年生	49.8%	22.1%	16.4%	6.8%	4.8%	100.0%	438	
3年生	53.9%	18.7%	15.4%	7.0%	4.9%	100.0%	369	
合計	50.0%	21.5%	17.4%	6.8%	4.2%	100.0%	1508	

設問28 授業期間中1日あたり生活時間 Dアルバイト

学年	1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上 4時間未満	4時間以上	合計	n	
1年生	34.9%	13.9%	18.0%	14.4%	18.8%	100.0%	696	
2年生	28.1%	15.4%	22.4%	15.2%	18.8%	100.0%	441	$p<0.05$
3年生	28.1%	15.7%	16.2%	14.3%	25.7%	100.0%	370	
合計	31.3%	14.8%	18.8%	14.6%	20.5%	100.0%	1507	

設問29 普段の生活 Aひんぱんに話したり一緒に遊んだりする友だちがいた

学年	とてもあて はまる	まああては まる	あまりあて はまらない	まったくあ てはまらな	合計	n	
1年生	63.0%	26.5%	7.1%	3.4%	100.0%	702	
2年生	53.6%	33.0%	9.8%	3.6%	100.0%	440	$p<0.01$
3年生	51.8%	34.7%	8.9%	4.6%	100.0%	369	
合計	57.5%	30.4%	8.3%	3.8%	100.0%	1511	

設問30 普段の生活 B勉強について相談できる友だちや先輩がいた

学年	とてもあて はまる	まああては まる	あまりあて はまらない	まったくあ てはまらな	合計	n
1年生	59.3%	29.6%	8.3%	2.8%	100.0%	703
2年生	54.3%	33.4%	8.6%	3.6%	100.0%	440
3年生	51.9%	34.2%	9.5%	4.3%	100.0%	368
合計	56.1%	31.8%	8.7%	3.4%	100.0%	1511

設問31 普段の生活 C気軽に相談できる教員がいた

学年	とてもあて はまる	まああては まる	あまりあて はまらない	まったくあ てはまらな	合計	n	
1年生	15.4%	26.9%	38.3%	19.4%	100.0%	702	
2年生	10.9%	27.4%	38.1%	23.6%	100.0%	441	$p<0.01$
3年生	17.0%	35.1%	33.8%	14.1%	100.0%	370	
合計	14.5%	29.1%	37.1%	19.3%	100.0%	1513	

設問32 普段の生活 D授業に興味・関心がもてなかった

学年	とてもあて はまる	まああては まる	あまりあて はまらない	まったくあ てはまらな	合計	n	
1年生	9.0%	28.2%	49.6%	13.2%	100.0%	702	
2年生	10.4%	31.3%	46.0%	12.2%	100.0%	441	$p<0.05$
3年生	7.6%	22.7%	51.9%	17.8%	100.0%	370	
合計	9.1%	27.8%	49.1%	14.1%	100.0%	1513	

設問33 普段の生活E 授業が難しくてついていけないと感じた

学年	とてもあて はまる	まああては まる	あまりあて はまらない	まったくあ てはまらな	合計	n	
1年生	7.0%	33.3%	48.0%	11.7%	100.0%	700	
2年生	8.8%	37.2%	41.7%	12.2%	100.0%	441	$p<0.001$
3年生	4.9%	24.9%	50.8%	19.5%	100.0%	370	
合計	7.0%	32.4%	46.9%	13.8%	100.0%	1511	

設問34 普段の生活 F大学の中に自分の居場所がないように感じた

学年	とてもあて はまる	まああては まる	あまりあて はまらない	まったくあ てはまらな	合計	n	
1年生	3.8%	10.2%	46.2%	39.7%	100.0%	703	
2年生	4.5%	17.2%	44.7%	33.6%	100.0%	441	$p<0.01$
3年生	3.5%	17.1%	41.5%	37.9%	100.0%	369	
合計	4.0%	13.9%	44.6%	37.5%	100.0%	1513	

設問35　普段の生活　G友だちとの関係で困ることがあった

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	5.0%	17.1%	41.5%	36.5%	100.0%	702	
2年生	7.5%	18.9%	40.3%	33.3%	100.0%	439	
3年生	4.3%	18.9%	38.9%	37.8%	100.0%	370	
合計	5.6%	18.1%	40.5%	35.9%	100.0%	1511	

設問36　普段の生活　H教員との関係で困ることがあった

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	4.0%	5.8%	40.0%	50.2%	100.0%	703	
2年生	2.7%	10.5%	43.0%	43.9%	100.0%	440	$p<0.001$
3年生	1.6%	13.3%	41.7%	43.4%	100.0%	369	
合計	3.0%	9.0%	41.3%	46.7%	100.0%	1512	

設問37　普段の生活　Iアルバイトで困ることがあった

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	4.4%	15.2%	29.9%	50.5%	100.0%	699	
2年生	5.7%	16.3%	31.3%	46.7%	100.0%	441	
3年生	1.6%	13.6%	33.3%	51.5%	100.0%	369	
合計	4.1%	15.1%	31.1%	49.6%	100.0%	1509	

設問38　普段の生活　J体調が悪く困ることがあった

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	6.3%	20.5%	36.0%	37.2%	100.0%	702	
2年生	9.3%	21.1%	38.3%	31.3%	100.0%	441	$p<0.05$
3年生	4.3%	24.1%	32.5%	39.0%	100.0%	369	
合計	6.7%	21.6%	35.8%	35.9%	100.0%	1512	

設問39　普段の生活　K生活習慣が崩れて困ることがあった

学年	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらな	合計	n	
1年生	11.7%	29.7%	35.8%	22.8%	100.0%	703	
2年生	12.9%	38.5%	27.4%	21.1%	100.0%	441	$p<0.05$
3年生	10.5%	34.9%	32.4%	22.2%	100.0%	370	
合計	11.8%	33.6%	32.6%	22.1%	100.0%	1514	

設問40　大学での学び方について考えに近いものA

学年	あまり興味がなくても、単位を楽にとれる授業がよい	単位をとるのが難しくても、自分の興味のある授業がよ	合計	n	
1年生	50.8%	49.2%	100.0%	703	
2年生	49.2%	50.8%	100.0%	439	$p<0.001$
3年生	37.8%	62.2%	100.0%	370	
合計	47.2%	52.8%	100.0%	1512	

設問41　大学での学び方について考えに近いものB

学年	授業の意義や必要性を教えてほしい	授業の意義や必要性は自分で見出したい	合計	n
1年生	52.0%	48.0%	100.0%	702
2年生	54.9%	45.1%	100.0%	441
3年生	51.5%	48.5%	100.0%	369
合計	52.7%	47.3%	100.0%	1512

設問42 大学での学び方について考えに近いものC

学年	授業の中で必要なことはすべて扱ってほしい	授業はきっかけで後は自分で学びたい	合計	n	
1年生	80.4%	19.6%	100.0%	703	
2年生	81.4%	18.6%	100.0%	441	
3年生	82.7%	17.3%	100.0%	370	
合計	81.2%	18.8%	100.0%	1514	

設問43 大学での学び方について考えに近いものD

学年	自分のレベルに合った授業をしてほしい	授業は難しくてもチャレンジグなほうがよい	合計	n	
1年生	78.6%	21.4%	100.0%	701	
2年生	80.0%	20.0%	100.0%	440	$p<0.05$
3年生	72.4%	27.6%	100.0%	370	
合計	77.5%	22.5%	100.0%	1511	

設問44 大学での学び方について考えに近いものE

学年	教員が知識・技術を教える講義形式の授業が多いほうがよい	学生が自分で調べて発表する演習形式の授業が多いほうがよい	合計	n	
1年生	81.6%	18.4%	100.0%	700	
2年生	79.5%	20.5%	100.0%	439	
3年生	78.0%	22.0%	100.0%	369	
合計	80.1%	19.9%	100.0%	1508	

設問45 大学での学び方について考えに近いものF

学年	大学での学習の方法は、大学の授業で指導をうけるほうがよい	大学での学習の方法は、学生が自分で工夫するのがよい	合計	n	
1年生	47.4%	52.6%	100.0%	699	
2年生	46.9%	53.1%	100.0%	441	
3年生	47.7%	52.3%	100.0%	369	
合計	47.3%	52.7%	100.0%	1509	

設問46 大学での学び方について考えに近いものG

学年	学生生活については、大学の教員が指導・支援するほうがよい	学生生活については、学生の自主性に任せるほうがよい	合計	n	
1年生	21.8%	78.2%	100.0%	697	
2年生	27.2%	72.8%	100.0%	441	
3年生	24.7%	75.3%	100.0%	369	
合計	24.1%	75.9%	100.0%	1507	

（省略）設問47 今年学習したことの中で、最も有意義だったこととその理由（自由記述）
（省略）設問48 今年学習している中で、直面した問題とその解決策（自由記述）
（省略）設問49 今年の学習を初めからやり直すとしたら、次回はどのように変えるか（自由記述）
（省略）設問50 今年履修したかった授業科目や、以前履修したけれども再び履修したかった授業科目（自由記述）

設問51 身につけることにつながる経験 A専門的学識・技能の修得

学年	とてもできた	まあできた	あまりできなかった	まったくできなかった	合計	n	
1年生	20.4%	60.3%	17.6%	1.7%	100.0%	692	
2年生	22.8%	61.4%	14.9%	0.9%	100.0%	430	$p<0.001$
3年生	30.4%	60.0%	9.0%	0.5%	100.0%	365	
合計	23.5%	60.5%	14.7%	1.2%	100.0%	1487	

設問52 身につけることにつながる経験 B専門的学識・技能を現実の諸課題に対する活用

学年	とてもできた	まあできた	あまりできなかった	まったくできなかった	合計	n	
1年生	13.5%	54.2%	28.6%	3.6%	100.0%	695	
2年生	13.9%	54.5%	28.8%	2.8%	100.0%	431	$p<0.01$
3年生	18.9%	59.8%	19.4%	1.9%	100.0%	366	
合計	14.9%	55.7%	26.4%	2.9%	100.0%	1492	

設問53 身につけることにつながる経験 C幅広い教養

学年	とてもできた	まあできた	あまりできなかった	まったくできなかった	合計	n	
1年生	25.1%	57.4%	15.6%	1.9%	100.0%	693	
2年生	11.4%	50.5%	33.5%	4.7%	100.0%	430	$p<0.001$
3年生	15.0%	50.1%	29.4%	5.4%	100.0%	367	
合計	18.7%	53.6%	24.2%	3.6%	100.0%	1490	

設問54 身につけることにつながる経験 D多面的・総合的な判断

学年	とてもできた	まあできた	あまりできなかった	まったくできなかった	合計	n	
1年生	20.3%	61.6%	17.1%	1.0%	100.0%	695	
2年生	12.3%	54.9%	30.3%	2.5%	100.0%	432	$p<0.001$
3年生	14.7%	58.6%	24.0%	2.7%	100.0%	367	
合計	16.6%	58.9%	22.6%	1.9%	100.0%	1494	

設問55 身につけることにつながる経験 E論理的思考力

学年	とてもできた	まあできた	あまりできなかった	まったくできなかった	合計	n
1年生	19.7%	65.2%	14.2%	0.9%	100.0%	695
2年生	18.5%	61.1%	19.2%	1.2%	100.0%	432
3年生	19.5%	64.0%	15.1%	1.4%	100.0%	364
合計	19.3%	63.7%	15.9%	1.1%	100.0%	1491

設問56 身につけることにつながる経験 Fコミュニケーション能力

学年	とてもできた	まあできた	あまりできなかった	まったくできなかった	合計	n	
1年生	25.1%	53.2%	19.5%	2.2%	100.0%	697	
2年生	19.9%	55.3%	20.6%	4.2%	100.0%	432	$p<0.05$
3年生	30.1%	50.8%	15.8%	3.3%	100.0%	366	
合計	24.8%	53.2%	18.9%	3.0%	100.0%	1495	

設問57 身につけることにつながる経験 G社会で生起する問題に対して取り組む意欲

学年	とてもできた	まあできた	あまりできなかった	まったくできなかった	合計	n
1年生	18.2%	57.2%	21.8%	2.9%	100.0%	694
2年生	12.8%	55.6%	28.1%	3.5%	100.0%	430
3年生	16.6%	55.6%	23.2%	4.6%	100.0%	367
合計	16.2%	56.3%	23.9%	3.5%	100.0%	1491

設問58 身につけることにつながる経験 H豊かな人間性・広い視野・社会的倫理観

学年	とてもできた	まあできた	あまりできなかった	まったくできなかった	合計	n	
1年生	17.0%	57.8%	22.7%	2.4%	100.0%	695	
2年生	10.9%	55.0%	29.7%	4.4%	100.0%	431	$p<0.001$
3年生	13.9%	56.0%	23.0%	7.1%	100.0%	366	
合計	14.5%	56.6%	24.8%	4.2%	100.0%	1492	

設問59　身につけることにつながる経験　I国内外での活躍

学年	とてもできた	まあできた	あまりできなかった	まったくできなかった	合計	n
1年生	8.8%	36.2%	34.7%	20.4%	100.0%	697
2年生	5.8%	32.7%	39.2%	22.3%	100.0%	431
3年生	9.3%	35.1%	37.9%	17.7%	100.0%	367
合計	8.0%	34.9%	36.8%	20.3%	100.0%	1495

資料 6-4

FD資料「教育の「内部質保証」に向けて」（社会情報学部FD　2019年９月25日）

社会情報学部FD　2019.9.25

教育の「内部質保証」に向けて

二宮　祐（大学教育・学生支援機構 教育改革推進室）

本日の内容は2019年7～9月にかけて、各学部・学科において実施されているFDと同じです。

1

1

1．自己紹介
2．教育の「内部質保証」とはー本日のFDの位置づけ
3．シラバスの適切な入力
4．厳格な成績評価
5．ポートフォリオ
6．アクティブ・ラーニング

2

2

1．自己紹介

二宮　祐（高等教育論・教育社会学）
一橋大学大学院 社会学研究科総合社会科学専攻 博士後期課程単位取得満期退学

〔研究テーマ〕
大学教育の方法論、大学経営・高等教育政策
〔略歴〕
2008.4-2014.2　一橋大学 大学教育研究開発センター 専任講師
2014.2-2014.3　岡山大学 若手研究者キャリア支援ｾﾝﾀｰ 特別契約職員講師
2014.4-2016.3　日本工業大学 工学部共通教育系 専任教育講師
2016.4-2017.1　茨城大学 地方創生推進室 講師（専任）
2017.2-現在　群馬大学 大学教育・学生支援機構教育改革推進室 准教授
〔所属学会〕
日本高等教育学会、大学教育学会、日本教育社会学会、
日本インターンシップ学会、日本公共政策学会、日本教育政策学会

3

3

〔最近の主な論文〕
二宮祐・小山治ほか、2019、「『新しい専門職』として大学で働き続けたいのは誰かー任期の有無と仕事満足度に着目して」『大学教育学会誌』41(1)
二宮祐、2019、「若手社会人の社会観と大学教育ーキャリアや実践的な教育を受けた経験に着目して」『関西大学高等教育研究』10
二宮祐、2018、「学生時代の学習経験を顧みるー聞き取り調査の結果から」本田由紀編『文系大学教育は仕事の役に立つのかー職業的レリバンスの検討』ナカニシヤ出版
河住有希子・二宮祐ほか、2015、「自己調整学習を促すICT活用と双方向授業」『論文誌ICT活用教育方法研究』18(1)

〔最近の主な社会貢献活動〕
二宮祐、2019～、大学教育学会代議員
二宮祐、2018、「日本学術会議社会学委員会ジェンダー研究分科会（第24期・第4回）」参考人「大学における『新しい専門職』ー政策と当事者」

4

4

本日のFDにおける問題意識に関係することがら

教養教育科目「若者と社会」（講義担当者：二宮祐）
2019年度1年生の提出課題から（一部文章修正済み）

Aさん「学生の間では楽単を履修することが重要だとされている。楽単とは楽に単位を修得できるもので、テストがなかったり、出席すれば単位を修得できたりするものを指す。（略）大学は楽単講義をなくす必要がある。」（2019.7.10）

Bさん「入学当初は前向きな気持ちだった。そのため、ガイダンスなどで、周囲の友だちが楽単をとるための相談をしているのを見て、残念な気持ちになった。」（2019.7.17）

5

5

講演中にお願いしたいこと

「重要だと感じた点」「驚きを感じた点」「覚えておきたいと思った点」に！マークをつける

「疑問に感じた点」「反論したい点」「もっと知りたいと思った点」に？マークをつける

後ほどのアクティブ・ラーニングで？マーク、！マークを使います

6

6

1．教育の「内部質保証」とはー本日のFDの位置づけ

「内部質保証」とは？
（大学改革支援・学位授与機構、2017、「教育の内部質保証に関するガイドライン」）

【大学が自律的な組織として、その使命や目的を実現するために、自らが行う教育及び研究、組織及び運営、ならびに施設及び設備の状況について継続的に点検・評価し、質の保証を行うとともに、絶えず改善・向上に取り組むことを指す。これは、質保証の責任が、第一義的には大学自身にあるという考え方に基づく。大学が自律的な組織として社会からの信頼を得るためには、大学が学問の自由と誠実性（インテグリティ）を尊重し、自らの活動の質を確認、保証し、その一連の方法や結果を社会に示していくことが求められる。】

7

7

教育の「内部質保証」を実現するための仕組み（「内部質保証システム」）を構成する6項目（大学改革支援・学位授与機構）

1 教育の内部質保証に関する方針と体制
2 教育プログラムの点検・評価（モニタリングとレビュー）
3 教育プログラムの新設等の学内承認
4 教職員の能力の保証と開発
5 学修環境・学生支援の点検・評価
6 大学や学部・研究科の教育研究活動の有効性の検証

本日のFDは上記のうち、主に3点（1、2、4）が該当している

8

8

本日のFDが該当すること（１）
1 教育の内部質保証に関する方針と体制
1-3 質保証のために全学的に実施する事項の設定
【教育の質保証や質の向上のために、全学において共通して定めて実施するべき事項を検討し、適用している。】
例）
- シラバスの作成様式を定める
  学生が教育内容や成績評価基準を把握しやすくする
- カリキュラム・マップ、科目ナンバリング
  学生がカリキュラムの体系性や順序性をわかりやすくする
- 成績評価基準の統一、ルーブリックの作成方法の策定
  成績評価の妥当性を確保する
- キャップ制の制定、学事暦の設定
  学生が適切に教育プログラムを履修できる

9

9

本日のFDが該当すること（２）
２ 教育プログラムの点検・評価（モニタリングとレビュー）
2-3 三つのポリシーに基づくレビューの実施
【プログラム・レビューを各教育プログラムの三つのポリシーに基づいて実施している。①**「学生が何を身に付けるか、付けたか」という観点を重視して学生の学修成果の把握・評価を行い、その結果をプログラムの改善に活用している。**②カリキュラムが教育内容や方法の面で教育目標を達成するように体系的に設計されているかを検討し、プログラムの改善に活用している。③学生の受入や選抜の方法が適切に行われているかを、学生を受け入れている組織単位で検討している。教育の質保証や質の向上のために、全学において共通して定めて実施するべき事項を検討し、適用している。】
例）
• 学生の主体的・能動的な学びを促す教育ができているかの検討

10

10

本日のFDが該当すること（３）
4 教職員の能力の保証と開発
4-3 教職員の能力開発
【教員、教育支援者、教育補助者、ならびに職員に対する研修等、教育の質の改善・向上を図るための取組が適切に行われ、機能している。】
例）
• ファカルティ・ディベロップメントの適切な実施
  組織としての教育の質の向上や授業の改善
• プログラムのモニタリングやレビューで得られた情報の共有
  改善へとつなげる

11

11

２．シラバスの適切な入力
２．１．学士課程答申と、シラバス入力例

中央教育審議会、2008、「学士課程教育の構築に向けて（答申）」（いわゆる「学士課程答申」）

答申における問題意識
• 単位制度は、教育の質の維持、国際的通用性の確保のため不可欠
• **学習時間の少ない学生が相当の割合でいる**
• **単位制度の趣旨を踏まえた運用が行われていない**
  45時間相当の学修量＝1単位
• シラバス、GPAなどの諸手法は普及した
  他方で単位制度の実質化とのかかわりが十分ではない

12

12

答申による提案【大学に期待される取組】

• 学習時間等の実態把握、教育方法の点検・見直し
  卒業要件単位数、各科目の単位数配当、履修指導・学習支援
  諸手法（シラバス、セメスター制、GPAなど）との相互連携
  具体的な学習時間を設定することも検討
• 国際的に通用するシラバスの作成
  各科目の到達目標や学生の学修内容の明確な記述
  準備学習の内容の具体的な指示
  成績評価の方法・基準の明示
  授業内容の概要を総覧する資料ではない

13

13

群大のシラバスでお願いしていること
➢ 授業の目的：学生がその科目の履修を終えた段階で「＊＊＊ができるようになる」というイメージを持てるような記述で、具体的な学習目的の記載とする（「・・・の原理を理解し、・・・を説明できるようになることを目的とする」）

➢授業の到達目標：授業目的に即した評語（観点）についての到達目標（達成、向上）の記述 （学生が主語：「＊＊＊することができる」という記述）

➢DPとの関連：成績評価に関係する評語（観点）のそれぞれが、主としてDPのどの項目に関係しているかの対応関係の表示（これにより、学生の自己評価、学習計画の策定が促される）

14

14

➢授業概要：授業で学ぶ内容の説明、関連情報
（教員が何をするのかだけではなく、関連して学生が何をするのかも）

➢授業の形式：講義、グループ活動、フィールドワーク、試験、実験など（特に、アクティブラーニングに関係すること、学生の授業への参加の形についても記入）

➢授業スケジュール：15回分の授業計画の詳細、期末試験や中間試験のことなど （特に、学外学習等を行う場合は記載が必須）

➢授業時間外学習情報：予習･復習など自己学習についての指示（予習・復習が単位取得で必須のものであることの周知）(時間外学習時間の増加を図ること)

15

15

➢成績評価基準（授業評価方法）：（評語（観点）ごとに）どのような方法・基準で成績評価を行うのか（「・・・ができる」の意味の明示（ルーブリック等の使用が望ましい）、この基準は学生が達成度を自己評価し、自己学習を進める上での重要な指針）（出席を点数として入れるのは不可、「授業への積極的参加」として質的評価にする）

・・・・・
➢教科書・参考書に関する補足情報：Moodle等による毎回の講義で使用する講義資料、プリント、演習課題等の情報。

➢コース管理システム（Moodle）へのリンク：（Moodleの活用により、授業評価・アンケート・学生間の意見交換・質問等が可能なので、全学的にも一層の活用が望まれる）

16

16

教養教育科目「若者と社会」のシラバス抜粋
➢ 授業の目的
この講義では「あたりまえ」のことを疑うという姿勢を必要とします。もし、若者について「あたりまえ」の認識のままでいたい、あるいは、自分の経験してきた世界が唯一正しいのだと思うのならば、履修しないことを勧めます。
さて、「あたりまえ」の価値観を相対化するためには、私たちが**日常使っている言葉の体系から脱却**しなければなりません。学問における独特な言葉を理解したうえで、使いこなせるようになる必要があります。
この講義の目的は、**学問上の概念―社会学の専門用語、また、その隣接領域の学問分野の専門用語―を理解して、その概念を通して若者に関する新たな知見を得る**ことにあります。

17

17

➢授業の到達目標
● 学術論文や講義内容の要約の方法を理解して、実際に**執筆できる**ようになる。
● 考察や論点提起の方法を理解して、**レポートをまとめることができる**ようになる。
● 教員とのコミュニケーションを通じて、**論理的思考に基づいた主張ができる**ようになる。
● 社会学とその隣接領域の学問分野の専門用語を理解したうえで、**現代の若者に関する現象を説明できる**ようになる。

18

18

➢DPとの関連
A：諸科学についての基礎的知識と理解 ○
B：論理的・創造的思考力 ○
C：コミュニケーション能力 ○
D：社会的倫理観・国際性 ー
◎：特に重視する、○：重視する、△：評価対象、ー：評価対象としない
➢ 授業の方法
講義　約60分
ミニッツペーパー作成　約30分
ミニッツペーパー：A4版1枚で、前回提出した予習レポートに対する教員からのフィードバックへのリプライ、講義の要約、講義をふまえての考察を書いてください。

19

19

➢授業時間外学習情報
毎回、予習のための論文を配布します。論文を要約したうえで、考察をまとめた予習レポート（A4版1枚（両面））を提出してください。**論文を読むのにおよそ30～60分、要約と考察を執筆するのにおよそ120～150分かかることが見込まれます。**

➢ 成績評価基準（授業評価方法）
ミニッツペーパー 56点（14回、4点満点）
予習レポート56点（14回、 4点満点）
合計112点満点（100点以上を取得した者は100点とします）

20

20

予習レポート、ミニッツペーパーの評価基準
・提出なし　0点
・A4用紙に記入するのに相応しい字数が使われていない、または、フィードバックに対する**リプライの数が足りない**　1点
・要約は行われているものの、文献の筆者や講義担当者の言葉を**切り貼りしているだけ**である（この場合、考察や内容は不十分であると評価する）。　2点
・自分の言葉で主要な論点、または、自分の関心のある論点を短く言い換えている。しかし、**考察が感想の水準**にとどまっている。　3点
・自分の言葉で主要な論点、または、自分の関心のある論点を短く言い換えている。そのうえで、**オリジナルな考察**を行っている。　4点

21

21

➢ メッセージ
2018年度に履修した学生から、後輩の皆さんへのメッセージ
【講義全体の感想】
・最初は難しいと感じていた話題も、回を重ねるごとに前の講義との繋がりを見つけたりすることで関連性を考えられるようになった。毎回レポートやミニッツペーパーを書くことで、正しいレポートの書き方も学べる講義だと思った。
（他20件ほど）
【この講義を受けるコツ】
・予習レポートも講義も、段落ごとや話題ごとに何を述べたいのかをまとまりで考えながら行うと理解しやすいかもしれない。相手が読むということで、マージン（余白）、日付など読みやすくするにはどうしたらよいか、必須事項は何か考えながらレポートを作ることが大切だ。
（他20件ほど）

22

22

2．2．学修時間の問題

中央教育審議会、2012、「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～学士課程教育の構築に向けて（答申）」
（いわゆる「質的転換答申」）

答申における問題意識
我が国の大学生の学修時間が諸外国の学生と比べて著しく短い
　学期中の1日あたりの総学修時間は8時間程度であることが前提
　実際には、**我が国の学生の学修時間はその約半分の一日4.6時間**

23

23

群大生の学修時間
例）群馬大学平成30年度教養教育アンケート
質問11　大学における履修科目の授業に対する1日あたりの予習・復習時間はどれくらいですか（%）。

	1時間未満	1時間以上 2時間未満	2時間以上 3時間未満	3時間以上 4時間未満	4時間以上
教育（N=97）	56.7	33.0	7.2	3.1	0.0
社情（N=59）	44.1	44.1	11.9	0.0	0.0
医学科（N=44）	59.1	25.0	13.6	0.0	2.3
保健学科（N=124）	63.7	27.4	6.5	0.8	1.6
理工（N=365）	50.4	38.1	7.7	3.3	0.5
合計（N=689）	53.7	35.1	8.1	2.3	0.7

24

24

大学設置基準の想定：一般的な学期中の1日あたり総学修時間の算定

卒業要件単位数を124単位とする
1単位＝45時間＝（授業1時間＋関連する学修2時間）×15週
　（※講義形式の科目の場合）

1学期で修得するべき単位＝124単位÷４年間÷２学期≒16単位
1学期の学修時間＝16単位×45時間＝720時間
1週間の学修時間＝720時間÷15週＝48時間
1日の学修時間（1週間を6日間として計算）48時間÷6日＝8時間

授業時間、授業外学修時間を合わせて1日8時間の学修が必要

25

25

アルバイトの課題

国立教育政策研究所「（大学生の学習実態とその構造的特質プロジェクト研究（平成25～27年度））大学生の学習実態に関する調査研究」2016年10月（濱中義隆）より

アルバイト週21時間以上の場合、学習時間にやや影響を与える。

「週あたりアルバイト時間」×「週あたり平均学習時間」（時間）

	大学の授業	授業の予習・復習	大学の授業以外の学習
31時間以上	12.4	3.4	3.8
26～30時間	13.2	3.9	2.9
21～25時間	13.9	4.0	3.4
16～20時間	15.1	4.3	3.2
11～15時間	15.6	4.6	3.4
6～10時間	15.6	5.1	3.7
1～5時間	14.8	4.9	4.3
0時間	15.5	5.6	4.9

26

26

授業内容・方法の工夫は予習・復習の時間にプラス（同研究より）
　「授業内容の意義や必要性の説明」、「教え方が工夫されている」、
　「TAなどによる指導」、「小テストなどの中間課題」、
　「コメントが付された提出物の返却」、「グループワークなど」
　以上６項目に対して「よくあった」、「ある程度あった」と回答した項目数で３グループに分類

授業形態×「週あたり平均学習時間」（時間）

	大学の授業	授業の予習・復習	大学の授業以外の学習
最近型	15.5	5.7	4.4
中間型	14.9	4.6	3.6
旧来型	14.9	4.0	4.1

27

27

授業時間外学習の考え方

・授業時間内の学習と授業時間外の学習を最初から分ける。すべての授業時間内の学習を決めた後に、授業時間外の学習を決める（多くの場合はこの考え方）。
・授業時間外を含めた授業全体における教授戦略を定めた後に、個々の学習活動を授業時間内と授業時間外に割り振っていく（例．反転授業）。
（中島英博編著、2016、『授業設計』玉川大学出版部）

FDでは後者を推奨することが多いもの、前者の方法でも問題はない

28

28

漠然と時間外学習を勧めるだけでは学生は取り組まない。そこで、以下の3点（中島同上）。

１）学習活動の成果を可視化する
文献の抜粋や要約をワークシートに書かせる、
文献についての意見を書かせる、
ノートに問題を解かせる、
オンラインで視聴した講義のノートを取らせる
２）学習活動の成果を授業時間内で活用する、
授業の冒頭で課題文献を解説する、
課題文献の疑問点についてディスカッションさせる
授業時間外の演習問題に類似した問題をもとに小テストを行う、
授業時間外に読解・視聴させた内容について確認テストを行う

29

29

３）フィードバックを与える
予習内容を確認する小テストを行う、
小テストをＴＡが評価したり学生同士のピアで評価させたりする、
ﾜｰｸｼｰﾄを最終的にまとめたものをﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵとして提出させる
（中島同上）
授業中に課題を回収したら、ただちに模範解答を配布する、
授業開始時に課題を回収し、授業の中で解答を検討する、
次回の授業で、課題の中の特徴的な見解や誤解についてｺﾒﾝﾄする、
よくできた提出物を掲示、授業のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞにアップロードする
仲間の論文を批判的に読むミニ論文批評会を開かせる
（http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/tips/basics/support/index.html
名古屋大学版ティーチングティップス）

30

30

授業時間外学習に関連するモチベーション理論
１）目標設定理論（エドウィン・ロック）

「人間は設定された目標を受け入れた場合、①その目標が困難であればあるほど、②その目標が明瞭であればあるほど、個人のパフォーマンスやモチベーションが向上するという理論。ただし、この理論が働くのはあくまでも「その目標を本人自身が受け入れ、納得している場合に限る」ということであり、押し付けられた目標や、必要以上に困難な目標ではモチベーションの向上は起こり得ないことに注意が必要である」

→授業の目標を具体的に提示する。また、学生の能力をやや上回る程度の課題を課す。（佐藤浩章編著、2017、『講義法』玉川大学出版部）

31

31

２）セルフ・エフィカシー（アルバート・バンデュラ）

「自信の人生に影響する事象を自分が制御できるという信念のことであり、人のもつ行為主体感覚の機能の中で最も中核的なものであるとされる。具体的には、自身のもつ自己の能力への確信の程度や信頼感のことを指す。個人が行動を起こそうとするとき、自信がどの程度うまく行うことができそうであるかという予測の程度（セルフ・エフィカシー）によって行動の成否が左右されると考える理論。セルフ・エフィカシーが高ければ、困難な状況や難問を乗り越えるべきである試練や挑戦すべき課題と捉え、より努力をするようになる」

→課題を課す際には、「やればできる」と信じることの大切さを伝える。（佐藤同上）

32

32

★本日のご提案（１）

・シラバスにおける「授業時間外学習情報」の記入
各回ごとの内容、または、毎回同じであればその内容
例）教科書pp.xx-xxを読んで1,000字程度で要約する
練習問題プリント3枚を行って提出する

・その運用（フィードバックも含めて）

・授業時間外学習を確保できない場合には単位制度の見直し
例）1コマ＝2単位＝90時間　→　1コマ＝1単位＝45時間

33

33

<u>３．厳格な成績評価</u>
<u>３．１．成績評価についての再考</u>

中央教育審議会、2008、「学士課程教育の構築に向けて（答申）」
（いわゆる「学士課程答申」）

答申における問題意識
- 卒業認定における評価の厳格化が課題
  「入学は難しく、卒業は易しい」と言われていた日本の大学
- 学生の成長という観点から成績評価を検討する必要がある
- 個々の教員の裁量に依存していて、組織的な取組が弱い
  学生確保という経営上の要請から安易な成績評価が広がるおそれ

34

34

答申による提案【大学に期待される取組】

- 教員間の共通理解の下、成績評価基準の策定・明示
  <u>成績評価の結果について組織的な事後チェック</u>
  <u>基準に準拠した適正な評価がなされているか等</u>
  <u>成績評価の通用性を高める</u>
  <u>当該教員以外の第三者の参画を求める仕組みの検討</u>
- GPA等の客観的な基準の学内での共有と厳格な適用
  国際的に通用する仕組み
  不可となった科目の平均点算入，留年や退学の勧告等の基準
  アドバイザー制の導入によるきめ細かな履修指導や学習支援
  <u>教員間での成績評価結果の分布などに関する情報共有</u>
- 学生による自らの学習成果の達成状況についての整理・点検
  多面的に評価する仕組み（いわゆる学習ポートフォリオ）

35

35

成績評価に関する制度の導入状況（平成 29 年度文部科学省高等教育局委託事業、2018、『国内大学のＧＰＡの算定及び活用に係る実態の把握に関する調査研究』報告書）

履修中止制度　356校／495校（71.9%）
不服申し立て制度　377校／504校（74.8%）
再履修（上書き）制度　340校／491校（69.2%）
アドバイザー制度　346校／499校（69.3%）
キャップ制度　468校／529校（88.5%）
<u>ばらつきのある成績評価基準の平準化　153校／449校（34.1%）</u>
<u>シラバスでの成績評価基準の明示　481校／527校（91.3%）</u>
ルーブリックの明示　98校／431校（22.7%）

36

36

事例１：北海道大学「全学教育科目」
ばらつきのある成績評価基準の平準化

成績評価ガイドライン
「秀」評価の目標値「10～15%」、GPA目標値は「2.45」、
「評価の極端な偏り」の点検基準「学期GPA平均値（2.45）±0.5」
（以上は2012年時点のもの、現在は「秀」評価はない）

北海道大学成績分布WEB公開システムの導入
履修者6名以上の科目の成績評価分布を公開

37

37

事例２：横浜国立大学
シラバスでの成績評価基準の明示→「授業別ルーブリック」の導入
例）理工学部「機械要素設計製図Ｉ」

評価項目	評価基準				
	期待している以上である	十分に満足できる(履修目標)	やや努力を要する	努力を要する(到達目標)	相当の努力を要する
理解度	授業内容を越えた自主的な学修が認められる。	授業内容をほぼ100%理解している。	到達目標は理解しているが、授業内容に不足がある。	到達目標に達していることが認められる。	到達目標に達していない。
課題解法能力	解法が分からない他人にアドバイスができる。	何も参照せずに独自の能力で課題を解くことができる。	参考書などを参考にすれば、独自で課題を解くことができる。	他人のアドバイスがあれば課題を解くことができる。	他人のアドバイスがあっても自発的に課題を解くことができない。
調査能力（予習）	自ら進んで予習範囲を越えて調べている。	予習範囲を十分に理解し、他人に説明できる。	指示した予習範囲の理解にあいまいな点がある。	指示された範囲は予習するが、理解が不十分である。	指示された範囲は予習が不十分である。

38

38

横浜国立大学（つづき）

評価項目に割合を付して、成績評価に寄与する重みを明示
例）理解度35%、課題解法能力35%、調査能力（予習）30%

成績評価は、秀・優・良・可・不可の5段階
努力を要する(到達目標)　＝　可
十分に満足できる(履修目標)　＝　優

39

39

大学教員による学生の評価に関するこれまでの見解例
評価とは成績評価の意味である
→　それ以外の「評価」もある（後述）
せっかく履修してくれたのだから良い成績をつけてあげよう
→　学生は成績評価が「甘い」講義を選択するようになる
学生は学習しなくなる
学生のほとんどが優秀なので良い成績をつけざるをえない
→　そもそも到達目標の設定が低い
教員の教え方が上手なので学生のほとんどが優れた結果になる
→　そもそも到達目標の設定が低い
または、ぜひFDでその教え方を共有したい
学生全員を最高評価にするのが大学の昔からの慣行である
→　適切な成績評価は大学教員の重要な仕事である

40

40

成績評価の目的（佐藤浩章編、2010、『大学教員のための授業方法とデザイン』玉川大学出版部）

学習を支援するための一つの方法
教員が学生の理解度を確認する、学生が自分の理解度を確認する
学生が復習をして、授業で学んだことを整理する機会
学生がさらに学ぶ動機を獲得する機会

厳しい成績評価→それ自体はあまり問題ではない
厳しさの意義が伝わらない場合、学生は教員を嫌悪する
甘い成績評価→学生の学習意欲を低下させる

評価する対象：学生が授業の目標を達成したかどうか
到達目標と対応している必要がある

41

41

成績評価の方法（佐藤編 同上）

診断的機能、形成的評価、総括的評価を組み合わせる

プレテスト（診断的機能）：授業開始前に学生が持つ知識を測定
小テスト（形成的評価）：毎回の授業で理解度を測定
中間試験、小ﾚﾎﾟｰﾄ（形成＋総括）：学期の中間時点での到達度測定
期末試験、期末ﾚﾎﾟｰﾄ（形成＋総括）：学期終了時点での到達度測定
↓
成績評価：小テスト、試験、レポート等の結果を総合する

42

42

３．２．成績評価の理論
4つの教育評価観（西岡加名恵ほか編、2015、『新しい教育評価入門　一人を育てる評価のために』有斐閣）
○相対評価（集団準拠評価）
集団のなかでの相対的な位置・序列によって、他社との比較で評価
客観性を保持するために正規分布曲線が使用されることもある
（例．小学校の5段階相対評価：7、24、38、24、7%）
偏差値も同様

それに対する批判
「測定」の精神に則っていて、教育の観点がない
学年毎の差、クラス毎の差を判断できない
それぞれの学習者の理解を無視しがちである
統計上の大数の法則に基づくもので数十人のクラスには適用できない 43

43

○絶対評価
タイプ１：狭義の絶対評価
絶対者としての指導者が暗黙の形で保持する評価基準に従って判断
戦前の「操行」、中世欧州の大学における学位、伝統芸能の資格

タイプ２：目標に準拠した評価
客観的な評価基準をあらかじめ設ける
自動車運転免許の試験

タイプ３：個人内評価
学習者の成長を継続的に評価する
学期始めには30点だったが、学期終わりには70点だった
数学は得意だけど国語は苦手だ

44

44

教育評価の機能

診断的機能（diagnostic assessment）
学習開始前に、現時点での知識、興味・関心を把握する
形成的評価（formative assessment）
指導の途中で行う
意図した通りの教育効果がもたらされているかどうかを確認する
必要に応じて授業計画を見直す
←教育評価の核心部分
総括的評価（summative assessment）
学習の締めくくりに、その到達点を把握する
成績評価のみならず、教育実践の反省にも活用する

45

45

３．３．GPA制度

導入目的（前掲「学士課程答申」）
・成績評価基準の明確化、教育の質保証の確保
・学生が自ら現状の学習の効果測定を行えるようにする
・国際的通用性

導入以前の問題（半田智久、2011、『成績評価の厳正化とGPA活用の深化』地域科学研究会）
・単位数とLG（レターグレード）が連動していない
「単位さえ修得できればよい」「高いLGを取らなくてもよい」
・学習の負荷と成績が連動していない
「2単位科目のB評価と、1単位科目のB評価が同じ」

46

46

現在の課題

GPAが高くなる問題　→　学生の履修行動を歪める
・GPAを高くするための学生の「合理的」な履修行動は、成績評価が「甘い」科目を履修することになる。
例）2018年度教養教育科目「A」
S評価0%、A評価87%（受講者数約300名）
・実習の多い科目では、どうしても成績評価が「甘い」傾向がある。

GPAが低くなる問題
・群大のLGとの換算表では（S=4（教養教育科目では全体の5%以内ルールあり）、A=3、B=2、C=1、D=0）、留学に不利である。

47

47

改善案

・成績評価の「一定」の平準化
S、A、B、C評価の意味についての合意形成
「組織的」な事後確認

・実習が多い科目についての再検討
S～D評価をやめて、合格／不合格の2段階評価にする
ルーブリックを用いた成績評価を行う（次のページ）

・換算表の修正
例）北海道大学では次のような修正を実施している
A+=4.3、A=4.0、A−=3.7、B+=3.3、B=3.0、B−=2,7、
C+=2.3、C=2.0（以上合格）、D=1.0、D−=0/7

48

48

ルーブリック評価：論述試験、実地試験、論文・レポート等に対して複数の評価項目について各レベルの典型状況を評価尺度として記述
学習者のパフォーマンスを評価（質的な対象の評価）

神戸学院大学総合リハビリテーション学部理学療法学科「専門職への適性および態度」

評価項目	優：十分である（8 割以上）模範的	良：おおむね十分である（7割以上）標準・平均的	可：やや不十分である（6割以上）発展途上	不可：不十分である（6 割未満）不合格
1 実習施設の規則を守ることができる	規則の意味を理解し守ることができる	規則を守ることができる	規則を守れないことがあるが、指導を受け、その後は守ることができる	規則を守れず、注意しても直らない
2 時間的観念を持ち，責任ある行動がとれる	約束した時間より早く行動（到着、着座等）し、余裕ある態度をとることができる	約束した時間に遅れることはない	約束した時間に遅れそうになったが、そのことを事前に導者に伝えることができる	約束した時間に遅れ、事前連絡もすることができない
3 向上心・探求心を発揮することができる	積極的に行動し、自ら課題を見つけ解決しようとし、向上心、探究心にあふれている	指導者に質問をしたり、課題を見つけ調べるなどし、向上心、探究心を発揮できる	指導者に質問をしたり、課題を見つけ調べることが時々ある	指導者に質問をしたり、課題を見つけ調べることがほとんどできない

49

49

（つづき）

評価項目	優	良	可	不可
4 整理整頓を心がけることができる	始業前清掃や片づけなど決められ環境整備を心がけると同時に自らそうじなど積極的に行うことができる	始業前清掃や片づけなど決められ環境整備を行うことができる	始業前清掃や片づけなど決められ環境整備は行うが、仕方なく行う	始業前清掃や片づけなど決められ環境整備を行うことができない
5 医療人としての身だしなみに配慮することができる	清潔感にあふれる身だしなみをいつも心がけている	他の者に不快感を与えない身だしなみを心がけている	他の者に少し不快感を与える身だしなみであったが、指導者の注意により修正できる	他の者に不快感を与える身だしなみであり、注意を受けるが直らない
6 対象者に適切な態度をとることができる	医療人として人権に配慮した態度をとることができる	概ね適切な態度をとることができる	配慮に欠ける態度があるが、指導を受け修正することができる	配慮に欠ける態度があり、指導を受けるが修正できない
7 職員との人間関係を良好に保つことができる	良好な関係を保つことができる、職員からも好意的に受け入れられる	概ね良好な関係を保つことができる	挨拶を忘れるなど良好な関係を取れないことがあるが、指導を受け修正することができる	挨拶をしないなど良好な関係を取れないので、指導を受けるが修正することができない

(以下略)

50

50

信州大学医学部医学科「提出レポートの評価基準表（ルーブリック）」

レポート受理の条件：記述量
学習レポート・・・病歴 800～1200字、考察 1200～1600字、今後の取り組み 200～400字
参考資料（引用した文献を、信州医学雑誌記載方式にて記載する）
行動レポート・・・振り返り 1000～1400字、今後の取り組み 200～400字

受理する：□規定された記述量の範囲で記載されている。□小見出しなどがある。□読みやすい。□全体の論旨が通っている。　受理しない：□規定された記述量を遵守していない。□小見出しなどがない。□誤字、脱字、文体の不一致等により読みにくい。□全体の論旨が通っていない。

内容の評価：「標準を満たさないレベル」が２項目以上はレポート評価を(不可)とする。

	優れているレベル(優)	標準レベル(可)	標準を満たさないﾚﾍﾞﾙ(不可)
学習レポート	□ 以下の項目を記載している。 ・主病名、診断に必要な検査・画像所見　・鑑別診断　・主病名に関する診断過程、治療方針、経過　・主病名以外の医学的問題点 □ 理論や根拠に基づいた正確な考察をしている。 □ 「今後の取り組み」について具体的に記載している。 □ 教科書および教科書以外の文献を参考資料にしている。 □ 参考資料を5編以上挙げている。	□ 以下の項目を記載している。 ・主病名、診断に必要な検査・画像所見　・鑑別診断　・主病名に関する診断過程、治療方針、経過 □ おおむね正確な考察をしているが根拠が十分でない面もみられる。 □ 「今後の取り組み」が具体性を欠いている。 □ 教科書を参考資料にしている。 □ 参考資料を3編以上挙げている。	□ 欠落している項目がある。 □ カルテを写したと思われる。 □ 規定された字数から逸脱している。 □ 考察に重大な誤りがある、あるいは独断や知識不足による論理の飛躍が多い。 □ 「今後の取り組み」について欠落している項目がある。 □ 参考資料が3編未満あるいはすべて科学的根拠に乏しいものである。

51

51

（つづき）

	優れているレベル	標準レベル	標準を満たさないレベル
行動レポート	□ 患者との関わりとして以下の項目を記載している。 ・患者や家族の心情。 ・患者や家族との接し方。 ・患者とかかわる上で行った工夫。 □ 患者との関わりに関する「今後の取り組み」について具体的に記載している。 □ 診療チームとのかかわりとして以下の項目を記載している。 ・診療チームの一員として行ったこと。 ・診療チームの一員になるために行った工夫。 □ 診療チームの一員として自らが行ったことに対する自己評価、および改善に向けた具体的な取り組みを記載している。 □ 診療チームに関する「今後の取り組み」の記載に具体的に記載している。	□ 患者との関わりとして以下の項目を記載している。 ・患者や家族の心情。 ・患者や家族との接し方。 □ 患者との関わりに関する「今後の取り組み」記載に具体性を欠いている。 □ 診療チームとの関わりとして以下の項目を記載している。 ・診療チームの一員として行ったこと。 □ 診療チームの一員として自らが行ったことに対する自己評価を記載している。 □ 診療チームに関する「今後の取り組み	□ 欠落している項目がある。 □ 患者との関わりに関する「今後の取り組み」の記載に欠落している項目がある。 □ 欠落している項目がある。 □ 医師以外の専門職に対する 記述がない。 □ 行ったことに対する自己評価がされていない。 □ 診療チームに関する「今後の取り組み」の記載に欠落している項目がある。

52

52

★本日のご提案（２）

・シラバスにおける「成績評価基準」の記入
例）評価の方法を示す
小テスト20%、中間試験40%、期末試験40%
評価の内容を示す
Aという分野の知識を説明できる50%、
Aという分野の知識を使って実際の課題を説明する30%、
Aという分野の知識を別の分野の知識と比較する20%
ルーブリックを示す
・その運用（フィードバックも含めて）
・成績評価の「組織的」な確認

53

53

４．ポートフォリオ
４．１．ポートフォリオとは

前掲「質的転換答申」
大学生に対して主体的な学習者になるように求める

「速やかに取り組むことが求められる事項」
「学長を中心とするチームは、学位授与の方針、教育課程の編成・実施の方針、学修の成果に係る評価等の基準について、改革サイクルの確立という観点から相互に関連付けた情報発信に努める。特に、成果の評価に当たっては、学修時間の把握といった学修行動調査やアセスメント・テスト（学修到達度調査）、ルーブリック、**学修ポートフォリオ**等、どのような具体的な測定手法を用いたかを併せて明確にする。」

54

54

学修ポートフォリオ

学生が、学修過程ならびに各種の学修成果（例えば、学修目標・学修計画表とチェックシート、課題達成のために収集した資料や遂行状況、レポート、成績単位取得表など）を長期にわたって収集し、記録したもの。それらを必要に応じて系統的に選択し、**学修過程を含めて到達度を評価し、次に取り組むべき課題をみつけて** ステップアップを図るという、学生自身の **自己省察** を可能とすることにより、自律的な学修をより深化させることを目的とする。従来の到達度評価では測定できない個人能力の **質的評価** を行うことが意図されているとともに、教員や大学が、組織としての教育の成果を評価する場合にも利用される。

（「質的転換答申」より）※下線は二宮による

55

55

高校で導入が進んでいる≒現在の大学生も高校で経験している

「高校での学習や部活動などの記録を生徒自身が電子データにまとめる「eポートフォリオ」を導入する動きが広がっている。（略）東京都立戸山高校（東京・新宿）の教室で5月末、1年生が自分のスマートフォンを使い、校内で実施された宿泊防災訓練の活動をインターネットのサイトに熱心に記入していた。「活動を振り返って感想を答えなさい」との項目に、ある男子生徒は「大人について行くだけになってしまったので次回は自ら役割を見つけたい」と記入した。（略）文部科学省の委託で関西学院大などが17年に開設したサイト「ジャパンeポートフォリオ」は、3月末時点で全国の高校約3300校と、約19万7千人の生徒が参加している。企業が開発した各種サイトに蓄積されたデータを、ジャパンeポートフォリオのサイトに移し替えて使うことも可能という。」日本経済新聞電子版2019.6.11

56

56

4．2．理論的背景―学習者中心の考え方へ

教育観・学習観のパラダイム転換［学習について］

	行動主義	認知主義	構成主義	社会的構成主義
主な理論家	スキナー	ガニエ	ピアジェ	ｳﾞｨｺﾞﾂｷｰ、ﾚｲﾌﾞ&ｳｪﾝｶﾞｰ
特徴	学校化された学習		真正な学習	
知識観	知識は普遍的に真なもの		知識は一人一人が自ら構成するもの	知識は社会的な営みの中で構成するもの
学習観	知識伝達		学習者の事前知識から事後知識への質的な転換	同左（ただし、共同体の社会的な営みを通した内化）
主体	教師中心		学習者中心	
学習者の態度	受動的		能動的・自律的	
学習課題	学校化された課題		真正な課題	
学習の傾向	暗記中心の課題		経験による学習	
教師の役割	知識の提供者		学習のファシリテーター	

57

57

つづき［評価について］

	行動主義	認知主義	構成主義	社会的構成主義
特徴	学校化された評価		真正な評価	
評価期間	ある時点		継続的	
評価形態	テストの客観的な評価		学習者のパフォーマンスの主観的な評価	
評価される対象	テストの点数を重視		学習活動のプロセスを通した学習成果物や記録を重視	
評価のあり方	学習と切り離された評価		学習に埋め込まれた評価	
評価方法	テスト		ポートフォリオ	
	能力測定	学修プロセス同定と診断的評価	セルフ・アセスメント	ピア・アセスメント（専門家による）他者評価

（出所：http://draco.u-gakugei.ac.jp/eportfolio/　（二宮一部修正））

58

58

【メタ認知】
自分自身の考えを省察し、方向付けるプロセス
　メタ認知スキルは授業科目の内容には含まれていないことが多い
　そのスキルを高める手助けを行うことは、大きな利益をもたらす
（「アンブローズ・スーザンほか、2014、『大学における「学びの場」づくり』玉川大学出版部）

【自己制御学習】
学習者が自分の学習の目標を設定し、その目標に役立つように自分の認知、動機づけ、行動をモニターし、制御して、個人的な特徴と環境の文脈的な特徴の両者によってガイドされ制約される、能動的で構成的なプロセス
（佐藤浩章ほか、2017、『講義法（シリーズ大学の教授法2）』玉川大学出版部）

59

59

4．3．群馬大学教務システムポートフォリオ

学生がすること・できること
　学習成果の確認
　（履修した講義・成績評価、ディプロマ・ポリシーとの関係）
　省察のためのメモ
　・一年を振り返って
　・これからの大学生活について
　・卒業後の夢、チャレンジしたいこと

あくまでも学生による学生の「自己省察」のためのもの
教員が学生を評価するためのものではない

60

60

★本日のご提案（３）

・学生が入力したメモに対するフィードバック
　　ただし、評価や助言（※）を行うわけではない
　　教員は自由記述を「見た」ことがわかる程度に抑える
　　（SNSの「いいね！」と同様）
※助言についての考え方
（１）ポートフォリオ上では行わない
　助言は通常のリアルな場面で行われているはずである
　ネット上での言葉だけのｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝは誤解を招くこともある
（２）ポートフォリオ上で行う
　他大学では実施しているところもある、十分なFDが必要
　リアルな場面でのコミュニケーションも必要

61

61

5．アクティブラーニング
5．1．その定義

明確な学術的定義があるわけではない

「一方向的な知識伝達型講義を聴くという（受動的）学習を乗り越える意味での、あらゆる能動的な学習のこと。能動的な学習には、書く・話す・発表するなどの活動への関与と、そこで生じる認知プロセスの **外化** を伴う」（溝上、2014、『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』東信堂）

外化：知識の理解や頭の中で思考したことなどを表現すること

62

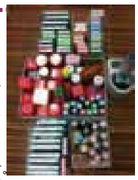
62

・学生は聴く以上のことをおこなう
・情報の伝達よりも学生の技能の発展のほうに力点が置かれる
・学生は高次の思考（分析や統合・評価など）を働かせる
・学生は活動（読む・議論する。書くなど）に従事する
・学生自身の態度や価値の探求がより強調される
（Bonwell, C. C. & Eison, J. A., 1991, Active learning: Creating excitement in the classroom　(ASHE–ERIC Higher Education Rep. No. 1).

63

63

5．2．よくある質問



Q1. 身体を動かすということですか？
Q2. 座学は不要ですか？
Q3. 実は座学こそが最高のアクティブ・ラーニングですよね？
Q4. ラーニング・ピラミッドには根拠がないと聞いたのですが･･･。
Q5. グループワークをすればいいですか？
Q6. フリーライダーが出てしまいます。
Q7. コミュニケーションが苦手な学生がいます。
Q8. 伝えなければならない知識が多すぎるので、導入できません。

64

64

5．3．講義と組み合わせたアクティブ・ラーニングの例

（佐藤浩章ほか、2017、『講義法（シリーズ大学の教授法2）』玉川大学出版部；中井俊樹ほか、2015、『アクティブラーニング（シリーズ大学の教授法3）』玉川大学出版部）

発問する←これまでの大学の講義は説明にかける時間が多かった
　説明に加えて発問、指示を行う
読ませる：授業中に文章、図表などを読ませる
書かせる：授業中に以下のような方法で書かせる
　授業で学んだことを1行で要約させる
　　難しい場合は、文章のひな形を用意する
例）ポートフォリオの理論的背景は＿＿＿＿＿、＿＿＿＿＿である
　ミニッツペーパーを書かせる
例）A4一枚ほどの紙→「講義の要約」「重要だと考えたこと」「質問」（感想はやめましょうか？）

65

65

5．4．明日からできるアクティブ・ラーニング

【ピア・インストラクション】

2単位の授業科目では90時間の学修が必要です。仮に1コマが90分の場合、2単位の講義を15回行っても22.5時間（90分間×15回＝1350分間）にしかならないにも関わらず、30時間学修したとみなすことがあります。その理由は何でしょうか？

1）じぶんで解答を考えてみよう
2）近くのひととその解答案と理由について話してみよう

66

66

【EQトーク】

今日の冒頭でお願いした

！マーク（Exclamation Mark）
？マーク（Question Mark）

について、近くのひととその部分と理由について話してみよう。

67

67

授業コンサルティングのご案内

教育改革推進室では、学内の教員の皆さまを対象とする授業コンサルティングを行っています。

・授業（講義）を改善したい
・より進んだアクティブ・ラーニングを取り入れたい
・Moodle を使ってみたい
・ルーブリックを導入したい　など

大学教育・学生支援機構 教育改革推進室
二宮祐研究室（荒牧キャンパスGC棟205号室）
Tel: 027-220-7466
E-mail: nino-y@gunma-u.ac.jp

68

68

資料 6-5

FD資料「もう一度考える教養教育」（教養教育FD　2019年９月24日）

2019年度教養教育FD

2019.9.24

もう一度考える教養教育

二宮　祐（大学教育・学生支援機構 教育改革推進室）

1

1

1．自己紹介
2．初年次教育（First Year Experience）がなぜ重要なのか
3．教育評価
4．アクティブ・ラーニング
5．授業時間外学習
6．ディスカッション

2

2

1．自己紹介

二宮　祐（高等教育論・教育社会学）
一橋大学大学院 社会学研究科総合社会科学専攻 博士後期課程単位取得満期退学

〔研究テーマ〕
大学教育の方法論、大学経営・高等教育政策
〔略歴〕
2008.4-2014.2　一橋大学 大学教育研究開発センター 専任講師
2014.2-2014.3　岡山大学 若手研究者キャリア支援ｾﾝﾀｰ 特別契約職員講師
2014.4-2016.3　日本工業大学 工学部共通教育系 専任教育講師
2016.4-2017.1　茨城大学 地方創生推進室 講師（専任）
2017.2-現在　群馬大学 大学教育・学生支援機構教育改革推進室 准教授
〔所属学会〕
日本高等教育学会、大学教育学会、日本教育社会学会、
日本インターンシップ学会、日本公共政策学会、日本教育政策学会

3

3

〔最近の主な論文〕
二宮祐・小山治ほか、2019、「『新しい専門職』として大学で働き続けたいのは誰か―任期の有無と仕事満足度に着目して」『大学教育学会誌』41(1)
二宮祐、2019、「若手社会人の社会観と大学教育―キャリアや実践的な教育を受けた経験に着目して」『関西大学高等教育研究』10
二宮祐、2018、「学生時代の学習経験を顧みる―聞き取り調査の結果から」本田由紀編『文系大学教育は仕事の役に立つのか―職業的レリバンスの検討』ナカニシヤ出版
河住有希子・二宮祐ほか、2015、「自己調整学習を促すICT活用と双方向授業」『論文誌ICT活用教育方法研究』18(1)

〔最近の主な社会貢献活動〕
二宮祐、2019～、大学教育学会代議員
二宮祐、2018、「日本学術会議社会学委員会ジェンダー研究分科会（第24期・第4回）」参考人「大学における『新しい専門職』―政策と当事者」

4

4

本日のFDにおける問題意識に関係することがら（1）

教養教育科目「若者と社会」（講義担当者：二宮祐）
　2019年度1年生の提出課題から（一部文章修正済み）

Aさん「学生の間では楽単を履修することが重要だとされている。楽単とは楽に単位を修得できるもので、テストがなかったり、出席すれば単位を修得できたりするものを指す。（略）大学は楽単講義をなくす必要がある。」（2019.7.10）

Bさん「入学当初は前向きな気持ちだった。そのため、ガイダンスなどで、周囲の友だちが楽単をとるための相談をしているのを見て、残念な気持ちになった。」（2019.7.17）

5

5

本日のFDにおける問題意識に関係することがら（2）

教育の「内部質保証」とは？
（大学改革支援・学位授与機構、2017、「教育の内部質保証に関するガイドライン」）

【大学が自律的な組織として、その使命や目的を実現するために、自らが行う教育及び研究、組織及び運営、ならびに施設及び設備の状況について継続的に点検・評価し、質の保証を行うとともに、絶えず改善・向上に取り組むことを指す。これは、質保証の責任が、第一義的には大学自身にあるという考え方に基づく。大学が自律的な組織として社会からの信頼を得るためには、大学が学問の自由と誠実性（インテグリティ）を尊重し、自らの活動の質を確認、保証し、その一連の方法や結果を社会に示していくことが求められる。】

6

6

教育の「内部質保証」を実現するための仕組み（「内部質保証システム」）を構成する6項目（大学改革支援・学位授与機構）

1 教育の内部質保証に関する方針と体制
2 教育プログラムの点検・評価（モニタリングとレビュー）
3 教育プログラムの新設等の学内承認
4 教職員の能力の保証と開発
5 学修環境・学生支援の点検・評価
6 大学や学部・研究科の教育研究活動の有効性の検証

　本日のFDは上記のうち、主に3点（1、2、4）が該当している

7

7

講演中にお願いしたいこと

「重要だと感じた点」「驚きを感じた点」「覚えておきたいと思った点」に！マークをつける

「疑問に感じた点」「反論したい点」「もっと知りたいと思った点」に？マークをつける

　後ほどのアクティブ・ラーニングで？マーク、！マークを使います

8

8

2．初年次教育（First Year Experience）がなぜ重要なのか

First Year Experience（FYE）
　初年次の「経験」
　First Year Educationではない
　米国発の概念

「初年次生が大学に円滑に適応し、教育上や個人的な目標を達成することを手助けするような数多くのプログラム、サービス、関連科目やその他の取り組みのヒントとなる概念を提供すること」
（Upcraftほか（＝山田訳 2007））

9

9

米国の大学における事情（山田 2012a）
1970年代の背景
学生からのカリキュラムの変革の要求
全寮制学生の減少と通学生の増加
多様な学生の入学（パートタイム、成人、マイノリティなど）
SATやACTの取得点数の低下
→1980年代以降、リテンション率（残留率）低下
FYEを充実させることで、リテンション率を維持する

その内容
ファーストイヤーセミナー（社会生活のスキル、人間関係構築）、学習アドバイス、オリエンテーション、学生支援サービス、寮における支援、サービスラーニング、ラーニングコミュニティ、補習教育など

10

10

日本での推移（谷川 2012a）
1991年大学設置基準大綱化
「導入教育」という言葉が積極的に用いられるようになる
この言葉には「リメディアル教育」の意味も含まれていた
2000年以降ー大学のユニバーサル化に対応しつつ
「初年次教育」「導入教育」「リメディアル教育」が区分される
2008年初年次教育学会発足

その内容
補習教育、スキル・方法論型、情報リテラシー型、ゼミナール型、オリエンテーション方、基礎・概論型

11

11

初年次教育の設計思想と到達目標（山田 2012b）
大学生活に移行する際の支援
基礎的学術技術（アカデミック・スキル）の獲得
キャンパスの資源とオリエンテーション
新入生のセルフ・エスティームの向上

その結果として
学業と生活の両方を充実して過ごせるように支えること
大学というコミュニティの一員である感覚を共有すること
（自分の居場所づくり、自校史講義など（谷川 2012b））

12

12

初年次教育の事例１（寺田 2012）
島根大学（1学年約1,200人）
実施規模：大学全体の取組とする（教員、職員、TA、SA）
実施体制等：初年次教育ワーキンググループ
実施目的：学習コミュニティを基盤とする「居場所」の構築
3つのラーニング・アウトカムを全学共通の達成目標に
1）学ぶ技術に関する力
レポート・論文の書き方、文献の探し方、プレゼンテーション
2）大学生活を豊かにする力
大学生に求められる一般常識や学習へのやる気、仲間との協調
3）専門教育への橋渡しとなる基礎的知識・技能

13

13

初年次教育の事例2
教室外での教育

私工大懇話会（2015.6.3）配布資料
「日本工業大学の初年次教育」より抜粋

付け焼刃ではない立居振舞を一年次から身に付ける

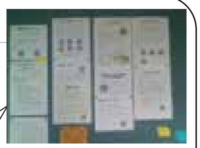
「学習基盤科目室」でのやりとり
・学生からの個別質問、相談
・提出物等（ノックし挨拶をして入室、来室の目的を適切に伝える等）
・学習進度が遅れ気味の学生の補習等

午前の部はドアを開け放し、入りやすい雰囲気
午後の部は大勢の大人が仕事をしており、タイミングを見計らって入室する

14

14

掲示板での連絡



４月からのすべての連絡事項を掲示
・・・コンタクトスキルの育成
学生が主体的に情報を獲得する

学ぶための準備が整う時期は、一人ひとり異なる。
自分（学生）の準備ができたときに、いつでも必要な情報を得ることができる。

15

15

教育的意図を持った掲示（「連絡」以外の掲示）
掲示物 「練習問題への取り組み方の一例」

0 要点をノートにまとめる。
1 正答選択肢をノートに書き写す。
2 誤答選択肢は、なぜそれが間違いなのかの説明をノートに書く。
3 分からないことがあったら、ほかの人と相談したり調べたりする。
4 それでも解決しなければ、「わからない」ことをノートにメモしておく。
5 模範解答を見て、自分の解答を確認する。
6 ノートを見直し、自信がある問題と自信がない問題を区別する。
7 先生に質問することを、ノートに整理して書く。
8 授業時に質問し、授業で新たに学んだことをノートに記録する。
9 ノートを見直し、ほかの資料も参照して、自分の言葉で再構成する。

16

16

学生の変化（学生の振り返りより）

「学び」に対するとらえ方の変容。
学ぶことの「意味」を模索している。

先生方との交渉やアドバイスを聞いていくうちに、今までの自分はただ答えを求めていただけだったのに対し、自分で答えに近いものを考え、そこから広がる選択肢・可能性まで考えておくことで、先生方の質問に対する答えへの感じ方・捉え方が変わった。
聞いた直後は意味が分からなくとも、聞く前に考えていたこと、聞いたことを考えているうちに、何かしら繋がりのようなものが見えてきた。

17

17

学習基盤科目担当スタッフ

大教室・大人数クラスの運営
双方向授業を支える学生対応、フィードバック、教室外での学生対応、学習支援
反転授業のための教材準備、学習管理

常勤教員　５名
非常勤講師　３名
授業補助者（学内外、博士後期課程）　８名
上級生サポーター（２年生～４年生、修士課程）

多様な年代、立場、キャリア、専門分野を持つスタッフの必要性
・　多様な他者が存在する実社会に即した学習環境の構築
さまざまな視点からの情報を得て（ときには矛盾する情報も）、情報を吟味する力、誰に何を、どのように相談するかを見極める力（先生に聞くこと、先輩に聞くことなど）

18

18

社会化エージェントとしての大人のいる大学

学生が「社会に参画できる力」を涵養するためには、教室活動だけでなく、現実社会に即したあらゆる大人の関わりが重要
→大学全体での教育

教務課で　どのようにして確認をするか
　各種書類の申請・書き方・手続きの流れを理解
　社会人としての第一歩
学科事務室などで　どのように連絡を取るか
　連絡コンタクトスキル
　社会人として、関係者へ電話をいつかけていいのか
　関係者の動向はどう把握するか
図書館で　どのように申請するか
　資料検索の方法や、著作権法等への理解
　返却期日に遅れた場合、借りた物を破損した場合の対応　など

19

19

★本日のご提案（１）

・なるべく多くの教養科目において初年次教育の観点を設ける
（「学びのリテラシー」だけではない）
　例）「学リテ」で習得した学習方法を他の講義で活用する
　　「教養科目だから『いい加減』でいいわけではない」
　　　→（後述）授業時間外学習の確保
　　　　「専門開始前の1年生のうちにたっぷり遊ぶ」からの転換
　　学生の省察を可能とするような授業アンケートの実施
　　　≒授業アンケートと重なりを持ちつつ
　　非常勤講師の先生方を対象とした意見交換・FDの機会

20

20

下記の「教養教育」観に対する、初年次教育の追加

日本における現代の「教養教育」観（出所：飯吉弘子、2008、『戦後日本産業界の大学教育要求―経済団体の教育言説と現代の教養論』東信堂）
〈類型1〉　全人的教養・人間性―倫理観：旧制高等学校の学生寮の伝統などからつづく、全人的教養教育・人間教育の流れ、倫理教育などをも含む
〈類型2〉　「教養主義」的教養：哲学・歴史・文学など人文学の読書を中心とした人格の完成を目指す流れ、古典の読書＝教養という旧制高校における大正教養主義からつづく「教養主義」の流れ
〈類型3〉　専門教育の基礎準備的知識：専門基礎教育・専門準備教育、とくに理系における基礎実験や基礎知識教育などの教育

21

21

〈類型4〉　幅広い分野の知識：戦後の一般教育等に見られる幅広くバランスの良い教育および学際的な教育（米国の一般教育の概念・制度が戦後日本に入ってきたものであり、背景に良識ある市民の育成・市民としての教養教育という流れもある）
〈類型5〉　基本的リテラシー・コミュニケーション能力：英語力・IT活用力など、汎用性の高い基本リテラシーおよびコミュニケーション能力育成教育
〈類型6〉　米国型リベラル・アーツ：米国の学士課程教育に見られるリベラル・アーツ教育（非職業分野の教育）
〈類型7〉　自発的知的拡張性："新しい教養"と呼ぶ。自発的課題発見・解決力、論理的・批判的思考力等知的活動基本スキルや、自律的に学び探求しつづける力などを含む。

22

22

<u>３．教育評価</u>
<u>３．１．教育評価についての再考</u>

中央教育審議会、2008、「学士課程教育の構築に向けて（答申）」（いわゆる「学士課程答申」）

答申における問題意識
- 卒業認定における評価の厳格化が課題
　「入学は難しく、卒業は易しい」と言われていた日本の大学
- 学生の成長という観点から成績評価を検討する必要がある
- 個々の教員の裁量に依存していて、組織的な取組が弱い
　学生確保という経営上の要請から安易な成績評価が広がるおそれ

23

23

答申による提案【大学に期待される取組】

- 教員間の共通理解の下、成績評価基準の策定・明示
  <u>成績評価の結果について組織的な事後チェック</u>
  　<u>基準に準拠した適正な評価がなされているか等</u>
  <u>成績評価の通用性を高める</u>
  　<u>当該教員以外の第三者の参画を求める仕組みの検討</u>
- GPA等の客観的な基準の学内での共有と厳格な適用
  国際的に通用する仕組み
  　不可となった科目の平均点算入，留年や退学の勧告等の基準
  アドバイザー制の導入によるきめ細かな履修指導や学習支援
  <u>教員間での成績評価結果の分布などに関する情報共有</u>
- 学生による自らの学習成果の達成状況についての整理・点検
  多面的に評価する仕組み（いわゆる学習ポートフォリオ）

24

24

成績評価に関する制度の導入状況（平成 29 年度文部科学省高等教育局委託事業、2018、『国内大学のＧＰＡの算定及び活用に係る実態の把握に関する調査研究』報告書）

履修中止制度　356校／495校（71.9%）
不服申し立て制度　377校／504校（74.8%）
再履修（上書き）制度　340校／491校（69.2%）
アドバイザー制度　346校／499校（69.3%）
キャップ制度　468校／529校（88.5%）
<u>ばらつきのある成績評価基準の平準化　153校／449校（34.1%）</u>
<u>シラバスでの成績評価基準の明示　481校／527校（91.3%）</u>
ルーブリックの明示　98校／431校（22.7%）

25

25

事例１：北海道大学「全学教育科目」
ばらつきのある成績評価基準の平準化

成績評価ガイドライン
　「秀」評価の目標値「10～15%」、GPA目標値は「2.45」、
　「評価の極端な偏り」の点検基準「学期GPA平均値（2.45）±0.5」
　（以上は2012年時点のもの、現在は「秀」評価はない）

北海道大学成績分布WEB公開システムの導入
　履修者6名以上の科目の成績評価分布を公開

26

26

事例２：横浜国立大学
シラバスでの成績評価基準の明示→「授業別ルーブリック」の導入
例）理工学部「機械要素設計製図Ⅰ」

評価項目	評価基準				
	期待している以上である	十分に満足できる(履修目標)	やや努力を要する	努力を要する(到達目標)	相当の努力を要する
理解度	授業内容を越えた自主的な学修が認められる。	授業内容をほぼ100%理解している。	到達目標は理解しているが、授業内容に不足がある。	到達目標に達していることが認められる。	到達目標に達していない。
課題解法能力	解法が分からない他人にアドバイスができる。	何も参照せずに独自の能力で課題を解くことができる	参考書などを参考にすれば、独自で課題を解くことができる。	他人のアドバイスがあれば課題を解くことができる。	他人のアドバイスがあっても自発的に課題を解くことができない。
調査能力(予習)	自ら進んで予習範囲を越えて調べている。	予習範囲を十分に理解し、他人に説明できる。	指示した予習範囲の理解にあいまいな点がある。	指示された範囲は予習するが、理解が不十分である。	指示された範囲は予習が不十分である。

27

27

横浜国立大学（つづき）

評価項目に割合を付して、成績評価に寄与する重みを明示
例）理解度35%、課題解法能力35%、調査能力（予習）30%

成績評価は、秀・優・良・可・不可の5段階
努力を要する(到達目標)　=　可
十分に満足できる(履修目標)　=　優

28

28

大学教員による学生の評価に関するこれまでの見解例
評価とは成績評価の意味である
→　それ以外の「評価」もある（後述）
せっかく履修してくれたのだから良い成績をつけてあげよう
→　学生は成績評価が「甘い」講義を選択するようになる
学生は学習しなくなる
学生のほとんどが優秀なので良い成績をつけざるをえない
→　そもそも到達目標の設定が低い
教員の教え方が上手なので学生のほとんどが優れた結果になる
→　そもそも到達目標の設定が低い
または、ぜひFDでその教え方を共有したい
学生全員を最高評価にするのが大学の昔からの慣行である
→　適切な成績評価は大学教員の重要な仕事である

29

29

成績評価の目的（佐藤浩章編、2010、『大学教員のための授業方法とデザイン』玉川大学出版部）

学習を支援するための一つの方法
教員が学生の理解度を確認する、学生が自分の理解度を確認する
学生が復習をして、授業で学んだことを整理する機会
学生がさらに学ぶ動機を獲得する機会

厳しい成績評価→それ自体はあまり問題ではない
厳しさの意義が伝わらない場合、学生は教員を嫌悪する
甘い成績評価→学生の学習意欲を低下させる

評価する対象：学生が授業の目標を達成したかどうか
到達目標と対応している必要がある

30

30

成績評価の方法（佐藤編 同上）

診断的機能、形成的評価、総括的評価を組み合わせる

プレテスト（診断的機能）：授業開始前に学生が持つ知識を測定
小テスト（形成的評価）：毎回の授業で理解度を測定
中間試験、小ﾚﾎﾟｰﾄ（形成＋総括）：学期の中間時点での到達度測定
期末試験、期末ﾚﾎﾟｰﾄ（形成＋総括）：学期終了時点での到達度測定
↓
成績評価：小テスト、試験、レポート等の結果を総合する

31

31

３．２．成績評価の理論

4つの教育評価観（西岡加名恵ほか編、2015、『新しい教育評価入門一人を育てる評価のために』有斐閣）
○相対評価（集団準拠評価）
集団のなかでの相対的な位置・序列によって、他社との比較で評価
客観性を保持するために正規分布曲線が使用されることもある
（例．小学校の5段階相対評価：7、24、38、24、7%）
偏差値も同様

それに対する批判
「測定」の精神に則っていて、教育の観点がない
学年毎の差、クラス毎の差を判断できない
それぞれの学習者の理解を無視しがちである
統計上の大数の法則に基づくもので数十人のクラスには適用できない 32

32

○絶対評価
タイプ１：狭義の絶対評価
絶対者としての指導者が暗黙の形で保持する評価基準に従って判断
戦前の「操行」、中世欧州の大学における学位、伝統芸能の資格

タイプ２：目標に準拠した評価
客観的な評価基準をあらかじめ設ける
自動車運転免許の試験

タイプ３：個人内評価
学習者の成長を継続的に評価する
学期始めには30点だったが、学期終わりには70点だった
数学は得意だけど国語は苦手だ

33

33

教育評価の機能

診断的機能（diagnostic assessment）
学習開始前に、現時点での知識、興味・関心を把握する
形成的評価（formative assessment）
指導の途中で行う
意図した通りの教育効果がもたらされているかどうかを確認する
必要に応じて授業計画を見直す
←教育評価の核心部分
総括的評価（summative assessment）
学習の締めくくりに、その到達点を把握する
成績評価のみならず、教育実践の反省にも活用する

34

34

３，３，GPA制度

導入目的（前掲「学士課程答申」）
・成績評価基準の明確化、教育の質保証の確保
・学生が自ら現状の学習の効果測定を行えるようにする
・国際的通用性

導入以前の問題（半田智久、2011、『成績評価の厳正化とGPA活用の深化』地域科学研究会）
・単位数とLG（レターグレード）が連動していない
「単位さえ修得できればよい」「高いLGを取らなくてもよい」
・学習の負荷と成績が連動していない
「2単位科目のB評価と、1単位科目のB評価が同じ」

35

35

現在の課題

GPAが高くなる問題　→　学生の履修行動を歪める
・GPAを高くするための学生の「合理的」な履修行動は、成績評価が「甘い」科目を履修することになる。
例）2018年度のとある教養教育科目
A評価約9割
・実習の多い科目では、どうしても成績評価が「甘い」傾向がある。

GPAが低くなる問題
・群大のLGとの換算表では（S=4（教養教育科目では全体の5%以内ルールあり）、A=3、B=2、C=1、D=0）、留学に不利である。

36

36

改善案

・成績評価の「一定」の平準化
　S、A、B、C評価の意味についての合意形成
　「組織的」な事後確認

・実習が多い科目についての再検討
　S～D評価をやめて、合格／不合格の2段階評価にする
　ルーブリックを用いた成績評価を行う（次のページ）

・換算表の修正
　例）北海道大学では次のような修正を実施している
　　A+=4.3、A=4.0、A-=3.7、B+=3.3、B=3.0、B-=2,7、
　　C+=2.3、C=2.0（以上合格）、D=1.0、D-=0/7

37

ルーブリック評価：論述試験、実地試験、論文・レポート等に対して
　複数の評価項目について各レベルの典型状況を評価尺度として記述
　学習者のパフォーマンスを評価（質的な対象の評価）

神戸学院大学総合リハビリテーション学部理学療法学科「専門職への適性および態度」

評価項目	優：十分である（8 割以上）模範的	良：おおむね十分である（7割以上）標準・平均的	可：やや不十分である（6割以上）発展途上	不可：不十分である（6 割未満）不合格
1 実習施設の規則を守ることができる	規則の意味を理解し守ることができる	規則を守ることができる	規則を守れないことがあるが、指導を受け、その後は守ることができる	規則を守れず、注意しても直らない
2 時間的観念を持ち，責任ある行動がとれる	約束した時間より早く行動（到着、着座等）し、余裕ある態度をとることができる	約束した時間に遅れることはない	約束した時間に遅れそうになったが、そのことを事前に導者に伝えることができる	約束した時間に遅れ、事前連絡もすることができない
3 向上心・探求心を発揮することができる	積極的に行動し、自ら課題を見つけ解決しようとし、向上心、探究心にあふれている	指導者に質問をしたり、課題を見つけ調べるなどし、向上心、探究心を発揮できる	指導者に質問をしたり、課題を見つけ調べることが時々ある	指導者に質問をしたり、課題を見つけ調べることがほとんどできない

38

（つづき）

評価項目	優	良	可	不可
4 整理整頓を心がけることができる	始業前清掃や片づけなど決められ環境整備を心がけると同時に自らそうじなど積極的に行うことができる	始業前清掃や片づけなど決められ環境整備を行うことができる	始業前清掃や片づけなど決められ環境整備は行うが、仕方なく行う	始業前清掃や片づけなど決められ環境整備を行うことができない
5 医療人としての身だしなみに配慮することができる	清潔感にあふれる身だしなみをいつも心がけている	他の者に不快感を与えない身だしなみを心がけている	他の者に少し不快感を与える身だしなみであったが、指導者の注意により修正できる	他の者に不快感を与える身だしなみであり、注意を受けるが直らない
6 対象者に適切な態度をとることができる	医療人として人権に配慮した態度をとることができる	概ね適切な態度をとることができる	配慮に欠ける態度があるが、指導を受け修正することができる	配慮に欠ける態度があり、指導を受けるが修正できない
7 職員との人間関係を良好に保つことができる	良好な関係を保つことができる、職員からも好意的に受け入れられる	概ね良好な関係を保つことができる	挨拶を忘れるなど良好な関係を取れないことがあるが、指導を受け修正することができる	挨拶をしないなど良好な関係を取れないので、指導を受けるが修正することができない

(以下略)

39

信州大学医学部医学科「提出レポートの評価基準表（ルーブリック）」

レポート受理の条件：記述量
　学習レポート・・・病歴 800～1200字、考察 1200～1600字、今後の取り組み 200～400字
　　参考資料（引用した文献を、信州医学雑誌記載方式にて記載する）
　行動レポート・・・振り返り 1000～1400字、今後の取り組み 200～400字

受理する：□規定された記述量の範囲で記載されている。□小見出しなどがある。□読みやすい。□全体の論旨が通っている。　受理しない：□規定された記述量を遵守していない。□小見出しなどがない。□誤字、脱字、文体の不一致等により読みにくい。□全体の論旨が通っていない。

内容の評価：「標準を満たさないレベル」が 2 項目以上はレポート評価を(不可)とする。

	優れているレベル(優)	標準レベル(可)	標準を満たさないﾚﾍﾞﾙ(不可)
学習レポート	□ 以下の項目を記載している。 ・主病名、診断に必要な検査・画像所見　・鑑別診断　・主病名に関する診断過程、治療方針、経過　・主病名以外の医学的問題点 □ 理論や根拠に基づいた正確な考察をしている。 □ 「今後の取り組み」について具体的に記載している。 □ 教科書および教科書以外の文献を参考資料にしている。 □ 参考資料を5編以上挙げている。	□ 以下の項目を記載している。 ・主病名、診断に必要な検査・画像所見　・鑑別診断　・主病名に関する診断過程、治療方針、経過 □ おおむね正確な考察をしているが根拠が十分でない面もみられる。 □ 「今後の取り組み」が具体性を欠いている。 □ 教科書を参考資料にしている。 □ 参考資料を3編以上挙げている。	□ 欠落している項目がある。 □ カルテを写したと思われる。 □ 規定された字数から逸脱している。 □ 考察に重大な誤りがある、あるいは独断や知識不足による論理の飛躍が多い。 □ 「今後の取り組み」について欠落している項目がある。 □ 参考資料が3編未満あるいはすべて科学的根拠に乏しいものである。

40

（つづき）

	優れているレベル	標準レベル	標準を満たさないレベル
行動レポート	□ 患者との関わりとして以下の項目を記載している。 ・患者や家族の心情。 ・患者や家族との接し方。 ・患者とかかわる上で行った工夫。 □ 患者との関わりに関する「今後の取り組み」について具体的に記載している。 □ 診療チームとのかかわりとして以下の項目を記載している。 ・診療チームの一員として行ったこと。 ・診療チームの一員になるために行った工夫。 □ 診療チームの一員として自らが行ったことに対する自己評価、および改善に向けた具体的な取り組みを記載している。 □ 診療チームに関する「今後の取り組み」の記載に具体的に記載している。	□ 患者との関わりとして以下の項目を記載している。 ・患者や家族の心情。 ・患者や家族との接し方。 □ 患者との関わりに関する「今後の取り組み」記載に具体性を欠いている。 □ 診療チームとの関わりとして以下の項目を記載している。 ・診療チームの一員として行ったこと。 □ 診療チームの一員として自らが行ったことに対する自己評価を記載している。 □ 診療チームに関する「今後の取り組み	□ 欠落している項目がある。 □ 患者との関わりに関する「今後の取り組み」の記載に欠落している項目がある。 □ 欠落している項目がある。 □ 医師以外の専門職に対する 記述がない。 □ 行ったことに対する自己評価がされていない。 □ 診療チームに関する「今後の取り組み」の記載に欠落している項目がある。

41

★本日のご提案（２）

・シラバスにおける「成績評価基準」の記入
　例）評価の方法を示す
　　　小テスト20%、中間試験40%、期末試験40%
　　評価の内容を示す
　　　Aという分野の知識を説明できる50%、
　　　Aという分野の知識を使って実際の課題を説明する30%、
　　　Aという分野の知識を別の分野の知識と比較する20%
　　ルーブリックを示す
・その運用（フィードバックも含めて）
・成績評価の「組織的」な確認

42

4．アクティブラーニング
4．1．その定義

明確な学術的定義があるわけではない

「一方向的な知識伝達型講義を聴くという（受動的）学習を乗り越える意味での、あらゆる能動的な学習のこと。能動的な学習には、書く・話す・発表するなどの活動への関与と、そこで生じる認知プロセスの **外化** を伴う」（溝上、2014、『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』東信堂）

外化：知識の理解や頭の中で思考したことなどを表現すること

43

・学生は聴く以上のことをおこなう
・情報の伝達よりも学生の技能の発展のほうに力点が置かれる
・学生は高次の思考（分析や統合・評価など）を働かせる
・学生は活動（読む・議論する。書くなど）に従事する
・学生自身の態度や価値の探求がより強調される
（Bonwell, C. C. & Eison, J. A., 1991, Active learning: Creating excitement in the classroom　(ASHE–ERIC Higher Education Rep. No. 1).

44

4．2．教育観・学習観のパラダイム転換

［学習について］

	行動主義	認知主義	構成主義	社会的構成主義
主な理論家	スキナー	ガニエ	ピアジェ	ｳﾞｨｺﾞﾂｷｰ、ﾚｲﾌﾞ&ｳｪﾝｶﾞｰ
特徴	学校化された学習		真正な学習	
知識観	知識は普遍的に真なもの		知識は一人一人が自ら構成するもの	知識は社会的な営みの中で構成するもの
学習観	知識伝達		学習者の事前知識から事後知識への質的な転換	同左（ただし、共同体の社会的な営みを通した内化）
主体	教師中心		学習者中心	
学習者の態度	受動的		能動的・自律的	
学習課題	学校化された課題		真正な課題	
学習の傾向	暗記中心の課題		経験による学習	
教師の役割	知識の提供者		学習のファシリテーター	

45

［評価について］

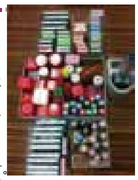
	行動主義	認知主義	構成主義	社会的構成主義
特徴	学校化された評価		真正な評価	
評価期間	ある時点		継続的	
評価形態	テストの客観的な評価		学習者のパフォーマンスの主観的な評価	
評価される対象	テストの点数を重視		学習活動のプロセスを通した学習成果物や記録を重視	
評価のあり方	学習と切り離された評価		学習に埋め込まれた評価	
評価方法	テスト		ポートフォリオ	
	能力測定	学修プロセス同定と診断的評価	セルフ・アセスメント	ピア・アセスメント（専門家による）他者評価

（出所：http://draco.u-gakugei.ac.jp/eportfolio/ （二宮一部修正））

46

46

4．3．よくある質問



Q1. 身体を動かすということですか？
Q2. 座学は不要ですか？
Q3. 実は座学こそが最高のアクティブ・ラーニングですよね？
Q4. ラーニング・ピラミッドには根拠がないと聞いたのですが･･･。
Q5. グループワークをすればいいですか？
Q6. フリーライダーが出てしまいます。
Q7. コミュニケーションが苦手な学生がいます。
Q8. 伝えなければならない知識が多すぎるので、導入できません。

47

47

4．4．講義と組み合わせたアクティブ・ラーニングの例

（佐藤浩章ほか、2017、『講義法（シリーズ大学の教授法2）』玉川大学出版部；中井俊樹ほか、2015、『アクティブラーニング（シリーズ大学の教授法3）』玉川大学出版部）

発問する←これまでの大学の講義は説明にかける時間が多かった
　説明に加えて発問、指示を行う
読ませる：授業中に文章、図表などを読ませる
書かせる：授業中に以下のような方法で書かせる
　授業で学んだことを1行で要約させる
　　難しい場合は、文章のひな形を用意する
例）ポートフォリオの理論的背景は＿＿＿＿＿、＿＿＿＿＿である
　ミニッツペーパーを書かせる
例）A4一枚ほどの紙→「講義の要約」「重要だと考えたこと」「質問」（感想はやめましょうか？）

48

48

4．5．明日からできるアクティブ・ラーニング

【ピア・インストラクション】

2単位の授業科目では90時間の学修が必要です。仮に1コマが90分の場合、2単位の講義を15回行っても22.5時間（90分間×15回＝1350分間）にしかならないにも関わらず、30時間学修したとみなすことがあります。その理由は何でしょうか？

1）じぶんで解答を考えてみよう
2）近くのひととその解答案と理由について話してみよう

49

49

【EQトーク】

今日の冒頭でお願いした

！マーク（Exclamation Mark）
？マーク（Question Mark）

について、近くのひととその部分と理由について話してみよう。

50

50

5．授業時間外学習

中央教育審議会、2008、「学士課程教育の構築に向けて（答申）」（いわゆる「学士課程答申」）

答申における問題意識
- 単位制度は、教育の質の維持、国際的通用性の確保のため不可欠
- **学習時間の少ない学生が相当の割合でいる**
- **単位制度の趣旨を踏まえた運用が行われていない**
  45時間相当の学修量＝1単位
- シラバス、GPAなどの諸手法は普及した
  他方で単位制度の実質化とのかかわりが十分ではない

51

51

中央教育審議会、2012、「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～学士課程教育の構築に向けて（答申）」
（いわゆる「質的転換答申」）

答申における問題意識
我が国の大学生の学修時間が諸外国の学生と比べて著しく短い
　学期中の1日あたりの総学修時間は8時間程度であることが前提
　実際には、**我が国の学生の学修時間はその約半分の一日4.6時間**

52

52

群大生の学修時間
例）群馬大学平成30年度教養教育アンケート
質問11　大学における履修科目の授業に対する1日あたりの予習・復習時間はどれくらいですか（%）。

	1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上3時間未満	3時間以上4時間未満	4時間以上
教育（N=97）	56.7	33.0	7.2	3.1	0.0
社情（N=59）	44.1	44.1	11.9	0.0	0.0
医学科（N=44）	59.1	25.0	13.6	0.0	2.3
保健学科（N=124）	63.7	27.4	6.5	0.8	1.6
理工（N=365）	50.4	38.1	7.7	3.3	0.5
合計（N=689）	53.7	35.1	8.1	2.3	0.7

53

53

大学設置基準の想定：一般的な学期中の1日あたり総学修時間の算定

卒業要件単位数を124単位とする
1単位＝45時間＝（授業1時間＋関連する学修2時間）×15週
　（※講義形式の科目の場合）

1学期で修得するべき単位＝124単位÷４年間÷２学期≒16単位
1学期の学修時間＝16単位×45時間＝720時間
1週間の学修時間＝720時間÷15週＝48時間
1日の学修時間（1週間を6日間として計算）48時間÷6日＝8時間

授業時間、授業外学修時間を合わせて1日8時間の学修が必要

54

54

漠然と時間外学習を勧めるだけでは学生は取り組まない。そこで、以下の3点。

1）学習活動の成果を可視化する
文献の抜粋や要約をワークシートに書かせる、
文献についての意見を書かせる、
ノートに問題を解かせる、
オンラインで視聴した講義のノートを取らせる
2）学習活動の成果を授業時間内で活用する、
授業の冒頭で課題文献を解説する、
課題文献の疑問点についてディスカッションさせる
授業時間外の演習問題に類似した問題をもとに小テストを行う、
授業時間外に読解・視聴させた内容について確認テストを行う

55

55

3）フィードバックを与える
予習内容を確認する小テストを行う、
小テストをＴＡが評価したり学生同士のピアで評価させたりする、
ﾜｰｸｼｰﾄを最終的にまとめたものをﾎﾟｰﾄﾌｫﾘｵとして提出させる
（中島同上）
授業中に課題を回収したら、ただちに模範解答を配布する、
授業開始時に課題を回収し、授業の中で解答を検討する、
次回の授業で、課題の中の特徴的な見解や誤解についてｺﾒﾝﾄする、
よくできた提出物を掲示、授業のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞにアップロードする
仲間の論文を批判的に読むミニ論文批評会を開かせる
（http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/tips/basics/support/index.html
名古屋大学版ティーチングティップス）

56

56

★本日のご提案（３）

・シラバスにおける「授業時間外学習情報」の記入
各回ごとの内容、または、毎回同じであればその内容
例）教科書pp.xx-xxを読んで1,000字程度で要約する
練習問題プリント3枚を行って提出する

・その運用（フィードバックも含めて）

・授業時間外学習を確保できない場合には単位制度の見直し
例）1コマ＝2単位＝90時間　→　1コマ＝1単位＝45時間

57

57

<u>授業コンサルティングのご案内</u>

教育改革推進室では、学内の教員の皆さまを対象とする授業コンサルティングを行っています。

・授業（講義）を改善したい
・より進んだアクティブ・ラーニングを取り入れたい
・Moodle を使ってみたい
・ルーブリックを導入したい　など

大学教育・学生支援機構 教育改革推進室
二宮祐研究室（荒牧キャンパスGC棟205号室）
Tel: 027-220-7466
E-mail: nino-y@gunma-u.ac.jp
58

58

参考文献
谷川祐稔、2012a、「概説：初年次教育・導入教育」日本リメディアル学会編『大学における学習支援への挑戦』ナカニシヤ出版
谷川祐稔編、2012b、『学士力を支える学習支援の方法論』ナカニシヤ出版
寺田貢、2012、「国立大学事例」日本リメディアル学会編『大学における学習支援への挑戦』ナカニシヤ出版
山田礼子、2012a、『学士課程教育の質保証にむけて』東信堂
山田礼子、2012b、「解説：初年次教育」日本リメディアル学会編『大学における学習支援への挑戦』ナカニシヤ出版
M.Lee Upcraft, John N.Gardner, Betsy O.Barefoot, 山田礼子訳、2007、『初年次教育ハンドブック―学生を「成功」に導くために』丸善

59

59

資料 6-6

FD資料「「学びのリテラシー」のアクティブ･ラーニング導入へ向けて」（生体調節研究所FD　2019年９月10日）

生体調節研究所　2019.9.10

「学びのリテラシー」のアクティブ・ラーニング導入へ向けて

二宮　祐（大学教育・学生支援機構 教育改革推進室）

1

1

1．自己紹介

二宮　祐（高等教育論・教育社会学）
一橋大学大学院 社会学研究科総合社会科学専攻 博士後期課程単位取得満期退学

〔研究テーマ〕
大学教育の方法論、大学経営・高等教育政策
〔略歴〕
2008.4-2014.2　一橋大学 大学教育研究開発センター 専任講師
2014.2-2014.3　岡山大学 若手研究者キャリア支援ｾﾝﾀｰ 特別契約職員講師
2014.4-2016.3　日本工業大学 工学部共通教育系 専任教育講師
2016.4-2017.1　茨城大学 地方創生推進室 講師（専任）
2017.2-現在　群馬大学 大学教育・学生支援機構教育改革推進室 准教授
〔所属学会〕
日本高等教育学会、大学教育学会、日本教育社会学会、
日本インターンシップ学会、日本公共政策学会、日本教育政策学会

2

2

2．アクティブラーニングの定義

明確な学術的定義があるわけではない

「一方向的な知識伝達型講義を聴くという（受動的）学習を乗り越える意味での、あらゆる能動的な学習のこと。能動的な学習には、書く・話す・発表するなどの活動への関与と、そこで生じる認知プロセスの **外化** を伴う」（溝上、2014、『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』東信堂）

外化：知識の理解や頭の中で思考したことなどを表現すること

3

3

・学生は聴く以上のことをおこなう
・情報の伝達よりも学生の技能の発展のほうに力点が置かれる
・学生は高次の思考（分析や統合・評価など）を働かせる
・学生は活動（読む・議論する。書くなど）に従事する
・学生自身の態度や価値の探求がより強調される
（Bonwell, C. C. & Eison, J. A., 1991, Active learning: Creating excitement in the classroom　(ASHE–ERIC Higher Education Rep. No. 1).

4

4

3．アクティブラーニングの背景ー学習観の転換

教師中心から学習者中心の考え方へ：約30～40年間かけての変容

表1 教育観・学習観のパラダイム転換［学習について］
（出所：http://draco.u-gakugei.ac.jp/eportfolio/　（二宮一部修正））

	行動主義	認知主義	構成主義	社会的構成主義
主な理論家	スキナー	ガニエ	ピアジェ	ｳﾞｨｺﾞﾂｷｰ、ﾚｲﾌﾞ&ｳｪﾝｶﾞｰ
特徴	学校化された学習		真正な学習*	
知識観	知識は普遍的に真なもの		知識は一人一人が自ら構成するもの	知識は社会的な営みの中で構成するもの
学習観	知識伝達		学習者の事前知識から事後知識への質的な転換	同左（ただし、共同体の社会的な営みを通した内化）
主体	教師中心		学習者中心	
学習者の態度	受動的		能動的・自律的	
学習課題	学校化された課題		真正な課題*	
学習の傾向	暗記中心の課題		経験による学習	
教師の役割	知識の提供者		学習のファシリテーター	

5

5

表2 教育観・学習観のパラダイム転換［評価について］（出所：同上　（二宮一部修正））

	行動主義	認知主義	構成主義	社会的構成主義
特徴	学校化された評価		真正な評価*	
評価期間	ある時点		継続的	
評価形態	テストの客観的な評価		学習者のパフォーマンスの主観的な評価	
評価される対象	テストの点数を重視		学習活動のプロセスを通した学習成果物や記録を重視	
評価のあり方	学習と切り離された評価		学習に埋め込まれた評価	
評価方法	テスト		ポートフォリオ	
	能力測定	学修プロセス同定と診断的評価	セルフ・アセスメント	ピア・アセスメント（専門家による）他者評価

*「真正（authentic）」とは
教育学用語で、実社会の活動につながる課題や評価のこと
「大人が仕事場・社会生活の場・個人生活の場で『テストされている』その文脈を再現・模擬すること」（Wiggins 1998）

6

6

知識・スキルの活用、問題解決の重視
The three Rs（reading, writing and arithmetic）からの拡張

表3 OCEDが成人を対象として実施した能力調査の項目比較（松尾 2015、p.13より二宮修正）

国際成人リテラシー調査（IALS）（1994-98）	成人のﾗｲﾌｽｷﾙとﾘﾃﾗｼｰ調査（ALL）（2003-2005）	国際成人力調査（PIAAC）（2008-）
Prose Literacy: テキストからの情報を理解し、用いるのに必要な知識とスキル		Literacy: 書かれたテキストを理解し、評価し、利用し、これに取り組む能力
Document Literacy: 情報を発見し、用いるのに必要な知識やスキル		
Quantitative Literacy: 数学的な計算をするのに必要な知識やスキル	Numeracy: 数学的要求物を、効果的にマネージするため必要な知識やスキル	Numeracy: 数学的な情報や概念にアクセスし、利用し、解釈し、伝達する能力
	Problem Solving: ルーティン的な解決手続きができない状況における、目標志向型思考と行為	Problem solving in technology-rich environments: 実際的なタスクを遂行するために、デジタル技術、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝﾂｰﾙ及びネットワークを活用する能力

7

7

OECDのDeSeCoプロジェクトーグローバリゼーションに対応して
（Definition and Selection of Competencies: DeSeCo）
国際的に共通するカギとなる資質・能力を定義
　その評価と指標の枠組みを開発する
　知識・スキルから、それを含めた幅広い「コンピテンシー」へ

表4 DeSeCoによって定義されたキー・コンピテンシー（2005年）

〈カテゴリー1〉道具を相互作用的に用いる	A 言語，シンボル，テクストを相互作用的に用いる B 知識や情報を相互作用的に用いる C テクノロジーを相互作用的に用いる
〈カテゴリー2〉異質な人々からなる集団で相互に関わりあう	A 他者とよい関係を築く B チームを組んで協同し，仕事する C 対立を調整し，解決する
〈カテゴリー3〉自律的に行動する	A 大きな展望の中で行動する B 人生計画や個人的プロジェクトを設計し，実行する C 権利，利害，限界，ニーズを擁護し，主張する

8

8

表5 各国の教育改革で使用されている用語（松尾 2015、p.244より二宮修正）

	能力の名称	下位の能力					
EU	キー・コンピテンシー	第1言語・外国語	数学と科学技術のｺﾝﾋﾟﾃﾝｼｰ	デジタル・コンピテンシー	学び方の学び	進取の精神と起業精神	社会的・市民的ｺﾝﾋﾟﾃﾝｼｰ、文化的気づきと表現
英	キー・スキル	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	数学の応用	情報テクノロジー		問題解決協働	
仏	共通基礎	フランス語・現代外国語	教養および科学的教養	情報通信に関する日常的な技術の習得		自律性および自発性	社会的公民的技能、人文的教養
芬	コンピテンシー	生きるために必要な知識とスキル				教育の平等の推進と生涯学習の基礎づくりリテラシー	人として・社会の一員としての成長リテラシー
豪	汎用的能力	リテラシー	ニューメラシー	ICT技術	批判的・創造的思考	自己意識、倫理的行動	個人的・社会的能力、異文化間理解
香	汎用的スキル		ﾆｭｰﾒﾗｼｰｽｷﾙ	情報技術スキル	創造、批判的思考ｽｷﾙ	問題解決	ｺﾗﾎﾞﾚｰｼｮﾝｽｷﾙ、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽｷﾙ

9

9

4．政策による推進

2012年中央教育審議会答申「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～」（いわゆる「質的転換答申」）

「生涯にわたって学び続ける力、主体的に考える力を持った人材は、学生からみて受動的な教育の場では育成することができない。従来のような知識の伝達・注入を中心とした授業から、教員と学生が意思疎通を図りつつ、一緒になって切磋琢磨し、相互に刺激を与えながら知的に成長する場を創り、学生が主体的に問題を発見し解を見いだしていく能動的学修（アクティブ・ラーニング）への転換が必要である。すなわち個々の学生の認知的、倫理的、社会的能力を引き出し、それを鍛えるディスカッションやディベートといった双方向の講義、演習、

10

10

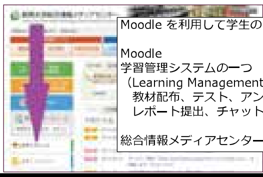
実験、実習や実技等を中心とした授業への転換によって、学生の主体的な学修を促す質の高い学士課程教育を進めることが求められる。学生は主体的な学修の体験を重ねてこそ、生涯学び続ける力を修得できるのである。

学生の主体的な学修を促す具体的な教育の在り方は、それぞれの大学の機能や特色、学生の状況等に応じて様々であり得る。しかし、従来の教育とは質の異なるこのような学修のためには、学生に授業のための事前の準備（資料の下調べや読書、思考、学生同士のディスカッション、他の専門家等とのコミュニケーション等）、授業の受講（教員の直接指導、その中での教員と学生、学生同士の対話や意思疎通）や事後の展開（授業内容の確認や理解の深化のための探究等）を促す教育上の工夫、インターンシップやサービス・ラーニング、留学体験といった教室外学修プログラム等の提供が必要である。」

11

11

5．学びのリテラシー2「ブレイクスルー－医学・生命科学における発見のドラマー」へのご提案



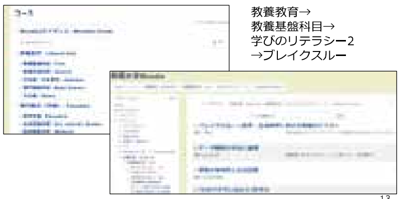
Moodle を利用して学生の「外化」を促す

Moodle
学習管理システムの一つ
（Learning Management System：LMS）
教材配布、テスト、アンケート、
レポート提出、チャットなどが可能

総合情報メディアセンターのサイトからアクセス

12

12



教養教育→
教養基盤科目→
学びのリテラシー2
→ブレイクスルー

13

13

前提１：2019年度は試行の位置づけ
前提２：これまでの90分講義の方法は変えない
前提３：教員になるべく負担がかからない

（１）講義90分
講義（60分）→レポート執筆（30分）→レポート提出
このレポートは採点対象
（２）講義時間外学習：Moodleの利用
次の講義日までに
①（１）の配布資料を再読して、「感想」を入力する（チャット）
②先週の講義について学生が入力した「感想」を全部読む
そのうえで、重要だと考えたことを入力する
Moodleに入力する内容は採点対象外
ただし、単位を得るためには毎回入力しなければならない

14

14

講義
90分

講義時間外学習
１．前回講義の「感想」入力
２．前々回講義について書かれた「感想」を読む→「重要だと考えたこと」を入力

講義
90分

講義時間外学習
１．前回講義の「感想」入力
２．前々回講義について書かれた「感想」を読む→「重要だと考えたこと」を入力

数回に1回程度、提出された「重要だと考えたこと」のうち、すぐれたものをMoodleで紹介する

15

15

講義開始数回は「感想」で構わない
→しかし、「感想」では「重要だと考えたこと」につながらない

Moodleに慣れた数回後以降「感想」以上のことの入力を求める
→「重要だと考えたこと」につながることとは何か？
学生はそれ自体も考える
例）学生自身の経験・興味関心
テーマに関連するウェブサイトの紹介
他の講義で習ったこと
高校の「化学」や「生物」で習ったこととの関係

16

16

17

17

18

18

6．その他のアクティブラーニングの技法

講義と組み合わせたアクティブラーニングの例
（佐藤 2017、中井2015）

発問する：これまでの大学の講義は説明にかける時間が多かった
　説明に加えて発問、指示を行う
　クローズドクエスチョン→教室全体から回答を得られる
　オープンクエスチョン→数名の学生に答えてもらう
読ませる：授業中に文章、図表などを読ませる
書かせる：授業中に以下のような方法で書かせる
　授業で学んだことを1行で要約させる
　　難しい場合は、文章のひな形を用意する
例）「外化」とは知識を＿＿＿することである。

19

19

【EQトーク】

「重要だと感じた点」「驚きを感じた点」「覚えておきたいと思った点」に！マークをつける

「疑問に感じた点」「反論したい点」「もっと知りたいと思った点」に？マークをつける

講義後半、！マーク、？マークをつけた箇所について隣りの学生と話し合う。

20

20

【ピア・インストラクション】

教員が提示した課題について、学生同士で解答を考え出させる。

課題の例）
2単位の授業科目では90時間の学修が必要です。仮に1コマが90分の場合、2単位の講義を15回行っても22.5時間（90分間×15回＝1350分間）にしかならないにも関わらず、30時間学修したとみなすことがあります。その理由は何でしょうか？

1）じぶんで解答を考えてみよう
2）近くのひととその解答案と理由について話してみよう

21

21

【パネル・ディスカッション】

学生にレポートを書かせて提出させる。
その中から異なる立場の主張をしている学生をパネリストとして複数選ぶ。
最初はパネリストが主張を述べて、その後でパネリスト同士で質疑応答や反論を行う。最後に、教室全体からも意見を求める。

22

22

表6 アクティブラーニングの技法の例（中井編 2015、p.35より一部抜粋）

ディスカッションを導く技法	シンク・ペア・シェア、バズ学習、ディベート、EQトーク、列討論、ライティング・ディスカッション、トランプ式討論、スイッチ・ディスカッション、ブレインストーミング、ラウンドロビン、親和図法、ポストアップ討議法、特派員、ワールドカフェ、フィッシュボウル、パネル・ディスカッション、ナンバリング・ディスカッション、LTD話し合い学習法、発言チップ、発言カード
書かせて思考を促す技法	ミニッツペーパー、大福帳、質問書方式、ダイアログジャーナル、リフレクティブ・ジャーナル、キーワード・レポート、BRD（当日レポート方式）、ピア・エディティング、コラボレイティブ・ライティング、クリエイティブ・セッション
学生を相互に学ばせる技法	ピア・インストラクション、ペア・リーディング、ラーニングセル、グループテスト、アナリティック・チーム、ストラクチャード・プロブレム・ソルビング、タップス、書評プレゼンテーション、ジグソー法、学生授業、橋本メソッド
問題に取り組ませる技法	クイズ形式授業、復習テスト、再チャレンジ付小テスト、間違い探し、虫食い問題
経験から学ばせる技法	ロールプレイ、インプロビゼーション、サービスラーニング
事例から学ばせる技法	映像活用学習、ケースメソッド、PBL（問題基盤型学習）、TBL（チーム基盤型学習）

23

23

6．よくある質問

Q1. 身体を動かすということですか？
　→違います。
Q2. 座学は不要ですか？
　→必要です。
Q3. 実は座学こそが最高のアクティブ・ラーニングですよね？
　→「外化」を伴えば、そうであるとも言えます。
Q4. ラーニング・ピラミッドには根拠がないと聞いたのですが･･･。
　→ありません。
　　他方で学習観の転換のために講義法を工夫してもよいでしょう。
Q5. グループワークをすればいいですか？
　→「外化」を伴うのであれば、どんな方法でもよいでしょう。

24

24

Q6. フリーライダーが出てしまいます。
　→それは仕方のないことです。
　　どんな教育方法を採用しても教員の意図通りにはなりません。
　　学生が省察を行う機会があるとよいでしょう。
Q7. コミュニケーションが苦手な学生がいます。
　→コミュニケーション能力の上達が目的ではありません。
　　（結果として上達することはあり得る）
　　他方、発達障がいなどに関する合理的配慮は必要です。
Q8. 伝えなければならない知識が多すぎるので、導入できません。
　→説明に加えて発問する程度であれば可能でしょうか。

25

25

参考文献

佐藤浩章ほか、2017、『講義法（シリーズ大学の教授法2）』玉川大学出版部
中井俊樹ほか、2015、『アクティブラーニング（シリーズ大学の教授法3）』玉川大学出版部
松尾知明、2015、『21世紀型スキルとは何か：コンピテンシーに基づく教育改革の国際比較』明石書店
山地弘起、「アクティブ・ラーニングとは何か」ウェブサイト
　http://www.juce.jp/LINK/journal/1403/02_01.html（2017.7.13 最終閲覧）
溝上慎一、2014、『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』東信堂
Bonwell, C. C. & Eison, J. A., 1991, *Active learning: Creating excitement in the classroom* (ASHE–ERIC Higher Education Rep. No. 1).
Wiggins, G., 1998, *Educative Assessment: Designing Assessments to Inform and Improve Student Performance*. Jossey-Bass A Wiley Imprint.

26

26

授業コンサルティングのご案内

教育改革推進室では、学内の教員の皆さまを対象とする授業コンサルティングを行っています。

・授業（講義）を改善したい
・より進んだアクティブ・ラーニングを取り入れたい
・Moodle を使ってみたい
・ルーブリックを導入したい　など

大学教育・学生支援機構 教育改革推進室
二宮祐研究室（荒牧キャンパスGC棟205号室）
Tel: 027-220-7466
E-mail: nino-y@gunma-u.ac.jp

27

27

資料 6-7

FD資料「令和元年度５大学連携教育シンポジウム：教学IRの推進 ―群馬大学の事例から」（理工学部シンポジウム　2019年９月20日）

令和元年度5大学連携教育シンポジウム　2019.9.20

教学IRの推進―群馬大学の事例から

二宮　祐（群馬大学大学教育・学生支援機構 教育改革推進室）

1

1

自己紹介
二宮　祐（高等教育論・教育社会学）
一橋大学大学院 社会学研究科総合社会科学専攻 博士後期課程単位取得満期退学

〔研究テーマ〕
大学教育の方法論、大学経営・高等教育政策
〔略歴〕
（ソフトバンク株式会社など複数の民間企業を経て）
2008.4-2014.2　一橋大学 大学教育研究開発センター 専任講師
2014.2-2014.3　岡山大学 若手研究者キャリア支援ｾﾝﾀｰ 特別契約職員講師
2014.4-2016.3　日本工業大学 工学部共通教育系 専任教育講師
2016.4-2017.1　茨城大学 地方創生推進室 講師（専任）
2017.2-現在　群馬大学 大学教育・学生支援機構教育改革推進室 准教授
〔所属学会〕
日本高等教育学会、大学教育学会、日本教育社会学会、
日本インターンシップ学会、日本公共政策学会、日本教育政策学会

2

2

１．IRとはなにか

２．群馬大学教学IRの事例
２．１．卒業時調査
２．２．就職先調査

3

3

１．IRとはなにか

Institutional Research（インスティチューショナル・リサーチ）

機関の計画立案、政策形成、意思決定を支援するための情報を提供する目的で、高等教育機関の内部で行われる調査研究（中井ほか編 2013）

1970年代以降、米国の大学で進められてきた
←「アクレディテーション対応」「大学淘汰への対応」「リテンション率への注目」
2000年代後半、日本においても着目されるようになった
←「認証評価対応」「経営改善圧力」「教育改善圧力」（沖・岡田 2011）

山形大学（次世代形成・評価開発機構IR部門）、愛媛大学教育企画室（教学IR）は有名

4

2

米国で始められたものの定義が難しい（小林・山田 2016: 4）
・米国のプラグマティックな思想ゆえに、実践的な、現実の活動が優先されたため
・現在でもなお活動範囲が拡張されているため
・大学によって必要な内容が異なるため―規模、設置者、ガバナンス類型、立地など

日本における広義のIRと狭義のIR（同上: 8-9）
IRは多義的な概念であることを前提として
広義：財務計画や戦略計画の策定
狭義：データ収集と報告、意思決定支援
学外向け　認証評価機関、マスメディア
（外部への説明責任、好事例の紹介など）
学内向け　執行部、評価室

5

カレッジインパクト研究

カレッジインパクト（大学の影響）研究
米国の教育学者アスティン（Astin, A.W.）他によって提唱される

大学という知的環境が学生に及ぼす社会化効果に関するモデル

従来の大学生の発達をめぐる理論
ピアジェの認知発達理論、コールバーグの道徳的発達理論、ペリーの知的・倫理的発達理論など

これらを大学生の発達の多様性や大学という社会環境が及ぼす影響が充分に把握されていないという点で批判する

6

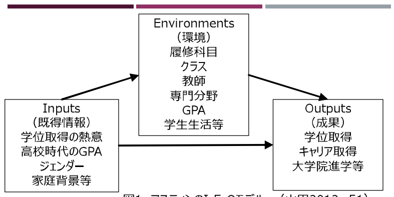


図1　アスティンのI-E-Oモデル　（山田2012: 51）

7

カレッジインパクト研究の代表的研究者であるアスティンは I-E-O モデルを提唱（図1）

アスティンの研究成果（山田同上: 52）
１）学生の学習や発達は学生自身のさまざまな活動への関与の量と質に関係する。
２）教育政策、教育実践、教員による学生への関与は学生の活動への関与を導き、成果へとつながる。

8

2

IRで用いる指標の例（関東地区IR研究会 2017）

教学〔教育の質保証〕
教員数、教員：学生比率（ST比）、開講科目数・CAP制、TA配置率、LMS（学習管理システム）利用率、卒業単位、通算GPA、学期GPA、履修申し込み単位数、履修単位数、修得単位数、必修単位修得率、国家資格別取得者数、卒業・修了時の満足度、大学・大学院における学習の役立ち度、FDプログラム参加率、アクティブ・ラーニング参加率、学生による授業評価アンケート実施率および分析手法、独自学生調査（学習の達成度、教育・学習環境の満足度、授業外学習時間）、教室稼働率、図書館蔵書冊数、図書館利用者数、図書館来館回数・滞留時間、図書館貸出冊数、ラーニングコモンズ

9

2

教学〔国際化〕
外国人留学生受け入れ数、派遣期間別留学生数、短期研修参加者数、大学間連携・その他国際的イニシアティブ、教育課程の共同設置、海外拠点、外国人教員数、外国語授業科目数、TOEIC、その他語学資格・検定試験、国際的進路（海外就職、海外大学院進学者数など）
教学〔エンロール・マネジメント〕
入学定員などの実数と属性、志願倍率などの倍率・割合、学生数、休学者、退学者・除籍者、社会人学生の比率、学部生と大学院生の比率、授業料減免学生数・割合、奨学金授与学生数・割合、学生寮定員・入寮申込者、学生生活実態調査（学生生活・学生支援の満足度、学生支援へのﾆｰｽﾞ・要望、調査回答率）、ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ受け入れ先、ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ参加率、卒業率、進路決定率・就職率、主な就職先、キャリア支援、メディア掲載・放送回数、ｳｪﾌﾞｻｲﾄ関連指標、ｿｰｼｬﾙ・ﾒﾃﾞｨｱ関連指標、ｵｰﾌﾟﾝｷｬﾝﾊﾟｽ来場者数・属性、ｵｰﾌﾟﾝｷｬﾝﾊﾟｽ来場者満足度、入試広報（大学説明会・相談会、高校訪問）

10

研究〔研究組織の運営〕
教員・研究者、研究支援員・サバティカル取得率、科研費申請率・採択率・直接経費・間接経費・受託研究件数・研究費、共同研究件数・研究費、寄付金研究〔研究成果〕論文数・著者数、共著に関する指標、被引用数、インパクトファクター、被引用インパクト、正規化被引用イン　パクト、対世界相対インパクト、論文パーセンタイル、平均パーセンタイル、上位N論文数、h指数研究〔学術推進・産学連携〕役員・委員、国際会議出席、学術雑誌の出版に関する実績、機関リポジトリ、電子ジャーナル、特許出願・取得実績、共願・単願比率、特許収入、実用新案出願・取得数、意匠出願・取得数

財務・経営〔国立の場合〕
財務諸表・財務指標、a流動比率b自己資本比率c人件費比率d一般管理費率、a業務費対研究経費比率b業務比対教育経費比率c学生１人当たり教育経費、a教員１人当たり研究経費b教員１人当たり研究関係　経費c外部資金比率d経常利益比率、a診療経費比率b附属病院収入対長期借入金返済比率c運営費交付金比率d自己資本経常利益率、a総資産経常利益率b授業利用免除割合c学生納付金比率d医薬品および診療材料比率、a医薬品費および診療材料（期末棚卸し時点）比率b固定資産総資産比率c固定長期適合率d長期借入金等比率、学費、奨学金支出財務・経営〔経営〕職員数、研修プログラム参加職員数、職員１人当たり学生数、教員１人当たり職員数、女性職員数比率、女性管理職数比率、土地・建物面積、大学公開講座

財務・経営〔校友〕
a寄付金収益率・寄付金比率、b寄付金対学生数

11

3

IRの担い手

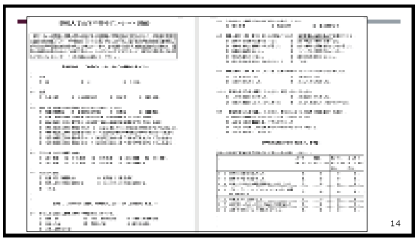
・事務職員（専従）、各学部・研究科または大学教育センターなどの教員（兼務）が多い
・教員（専従）は少ない
・機能している大学は教員（専従）と事務職員（専従）の両者が配置されている
（科研費基盤研究(C)「高等教育新興プロフェッションの養成メカニズムに関する実証的研究」（代表者：二宮祐）より）

12

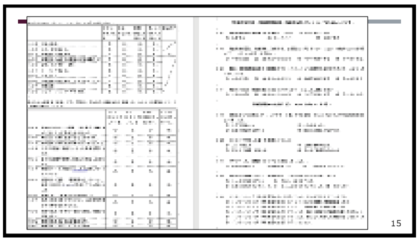
2．群馬大学教学IRの事例

2．1．卒業時調査
2．2．就職先調査

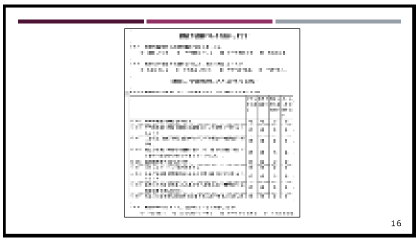
13



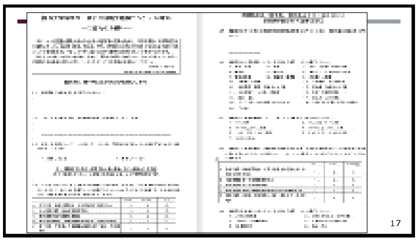
14



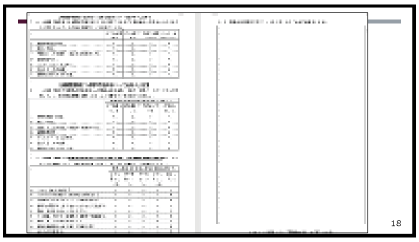
15



16



17



18

参考文献

沖清豪・岡田聡志編、2011、『データによる大学教育の自己改善―インスティテューショナル・リサーチの過去・現在・展望』学文社
関東地区IR研究会、2017、『大学IRスタンダード指標集―教育質保証から財務まで』玉川大学出版部
小林雅之・山田礼子編、2016、『大学のIR：意思決定支援のための情報収集と分析』慶應義塾大学出版会
中井俊樹・鳥居朋子・藤井都百編、2013、『大学のIR―Q＆A』玉川大学出版部
山田礼子、2012、『学士課程教育の質保証へむけて―学生調査と初年次教育からみえてきたもの』東信堂

19

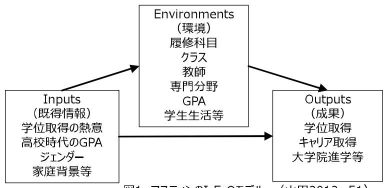


図1　アスティンのI-E-Oモデル　（山田2012：51）

20

卒業時調査　2019年3月卒業生対象
１．１．単純集計ー基本情報／Inputs

Ｑ６　合格した群馬大学の入学試験（%）

学部学科	n	推薦入試	一般入試前期日程	一般入試後期日程	社会人入試	帰国生入試	編入学試験	外国人留学生入試	NA
医	17	35.3	47.1	5.9	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0
保健	54	35.2	38.9	13.0	1.9	1.9	9.3	0.0	0.0
教育	21	19.0	66.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
社会情報	56	28.6	35.7	19.6	0.0	0.0	16.1	0.0	0.0
理工	193	31.1	51.8	10.4	0.0	0.0	3.1	3.1	0.5
合計	341	30.8	47.8	12.3	0.3	0.3	6.5	1.8	0.3

21

Ｑ７　群馬大学の志望順位（%）

学部学科	n	第1志望	第2志望	第3志望以下
医	17	88.2	0.0	11.8
保健	54	72.2	18.5	9.3
教育	21	76.2	19.0	4.8
社会情報	56	66.1	17.9	16.1
理工	193	60.6	25.9	13.5
合計	341	65.7	21.7	12.6

22

Ｑ１１　入学（編入）時、主体性はどうだったか（%）

学部学科	n	自分から積極的にやりたいことを探しやるほうだった	与えられれば興味を持ってやるほうだった	与えられてもよほど興味がなければやらないほうだった	あてはまらない、わからない	NA
医	17	35.3	52.9	5.9	5.9	0.0
保健	54	18.5	77.8	3.7	0.0	0.0
教育	21	28.6	71.4	0.0	0.0	0.0
社会情報	56	26.8	55.4	14.3	3.6	0.0
理工	193	18.7	64.2	13.0	3.6	0.5
合計	341	21.4	64.8	10.6	2.9	0.3

23

１．２．単純集計ーEnvironments

Ｑ１２　学習の様子：授業に真面目に出席した（%）

学部学科	n	とてもあてはまる	まああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	NA
医	17	23.5	52.9	23.5	0.0	0.0
保健	54	46.3	53.7	0.0	0.0	0.0
教育	21	52.4	47.6	0.0	0.0	0.0
社会情報	56	48.2	35.7	14.3	0.0	1.8
理工	193	41.5	46.6	10.9	0.5	0.5
合計	341	43.1	46.3	9.7	0.3	0.6

24

Ｑ２９　印象に残る経験：相当の努力をして課題（単位取得や論文作成）をやりとげる厳しさがあった（%）

学部学科	n	とても印象に残っている	まあ印象に残っている	あまり印象に残っていない	まったく印象に残っていない	NA
医	17	29.4	41.2	23.5	5.9	0.0
保健	54	29.6	50.0	16.7	1.9	1.9
教育	21	19.0	61.9	9.5	9.5	0.0
社会情報	56	23.2	48.2	23.2	5.4	0.0
理工	193	34.7	49.2	12.4	3.1	0.5
合計	341	30.8	49.6	15.2	3.8	0.6

25

１．３．単純集計ーOutputs

Ｑ５２　専門的学識・技能を修得した（%）

学部学科	n	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA
医	17	35.3	47.1	5.9	5.9	5.9
保健	54	37.0	61.1	0.0	0.0	1.9
教育	21	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
社会情報	56	14.3	46.4	25.0	10.7	3.6
理工	193	15.5	63.2	17.6	2.6	1.0
合計	341	20.8	59.5	14.4	3.5	1.8

26

Ｑ５３　専門的学識・技能を現実の諸課題に対して活用ができるようになった（%）

学部学科	n	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない	NA
医	17	29.4	52.9	5.9	11.8	0.0
保健	54	24.1	66.7	3.7	3.7	1.9
教育	21	33.3	47.6	14.3	0.0	4.8
社会情報	56	10.7	44.6	32.1	10.7	1.8
理工	193	13.5	55.4	24.9	4.7	1.6
合計	341	16.7	54.8	21.1	5.6	1.8

27

Q5　卒業後の進路（%）

学部学科	n	就職する（群馬県内）	就職する（群馬県外）	群馬大学大学院に進学する	他の大学の大学院に進学する	その他
医	17	52.9	47.1	0.0	0.0	0.0
保健	54	37.0	51.9	11.1	0.0	0.0
教育	21	95.2	0.0	4.8	0.0	0.0
社会情報	56	42.9	50.0	1.8	1.8	3.6
理工	193	14.5	28.5	51.3	3.6	2.1
合計	341	29.6	34.9	31.4	2.3	1.8

28

2．分析

2．1．入試区分との関係（理工学部のみ）

Ｑ１２　学習の様子：授業に真面目に出席した（%）

入試区分	n	とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
推薦入試	60	53.3	38.3	8.3	0.0
一般入試前期日程	99	39.4	46.5	14.1	0.0
一般入試後期日程	20	30.0	60.0	5.0	5.0
編入学試験	6	33.3	50.0	16.7	0.0
外国人留学生入試	6	16.7	83.3	0.0	0.0
					n.s.

29

Ｑ５２　専門的学識・技能を修得した（%）

入試区分	n	とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
推薦入試	60	20.0	63.3	15.0	1.7
一般入試前期日程	98	15.3	60.2	22.4	2.0
一般入試後期日程	20	5.0	80.0	5.0	10.0
編入学試験	6	0.0	100.0	0.0	0.0
外国人留学生入試	6	33.3	33.3	33.3	0.0
					n.s.

30

2．2．志望順位との関係（理工学部のみ）

Ｑ１２　学習の様子：授業に真面目に出席した（%）

志望順位	n	とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
第1志望	117	42.7	47.0	10.3	0.0
第2志望	49	40.8	44.9	14.3	0.0
第3志望以下	26	38.5	50.0	7.7	3.8
					n.s.

31

Ｑ５２　専門的学識・技能を修得した（%）

志望順位	n	とてもあてはまる	まあああてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
第1志望	116	19.8	58.6	20.7	0.9
第2志望	49	10.2	75.5	10.2	4.1
第3志望以下	26	7.7	65.4	19.2	7.7
					n.s.

32

2．3．入学時主体性の関係（全学）

Ｑ５２　専門的学識・技能を修得した（%）

入学時主体性	n	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない
自分から積極的にやりたいことを探しやるほうだった	72	30.6	59.7	8.3	1.4
与えられれば興味を持ってやるほうだった	220	20.5	63.6	14.1	1.8
与えられても、よほど興味がなければやらないほうだった	35	8.6	51.4	28.6	11.4
あてはまらない、わからない	8	12.5	25.0	25.0	37.5
					p<.001

33

入学時主体性	Ｑ２９　印象に残る経験：相当の努力をして課題（単位取得や論文作成）をやりとげる厳しさがあった	n	Ｑ５２　専門的学識・技能を修得した（%）			
与えられれば興味を持ってやるほうだった	とても印象に残っている	58	34.5	55.2	10.3	0.0
	まあ印象に残っている	124	12.1	72.6	12.9	2.4
	あまり印象に残っていない	33	30.3	42.4	24.2	3.0
	まったく印象に残っていない	5	0.0	80.0	20.0	0.0
						p<.01

入学時主体性「積極的」「よほど興味がなければ」「あてはまらない」は有意差なし

34

Q53 専門的学識・技能を現実の諸課題に対して活用ができるようになった（%）

入学時主体性	n	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない
自分から積極的にやりたいことを探しやるほうだった	73	34.2	52.1	12.3	1.4
与えられれば興味を持ってやるほうだった	218	12.8	62.4	21.1	3.7
与えられても、よほど興味がなければやらないほうだった	35	5.7	34.3	42.9	17.1
あてはまらない、わからない	9	22.2	11.1	22.2	44.4
					p<.001

35

入学時主体性	Ｑ２９　印象に残る経験：相当の努力をして課題（単位取得や論文作成）をやりとげる厳しさがあった	n	Q53 専門的学識・技能を現実の諸課題に対して活用ができるようになった（%）				
与えられれば興味を持ってやるほうだった	とても印象に残っている	58	27.6	53.4	15.5	3.4	p<.01
	まあ印象に残っている	122	6.6	71.3	19.7	2.5	
	あまり印象に残っていない	33	12.1	48.5	30.3	9.1	
	まったく印象に残っていない	5	0.0	40.0	60.0	0.0	
与えられても、よほど興味がなければやらないほうだった	とても印象に残っている	7	14.3	28.6	57.1	0.0	p<.01
	まあ印象に残っている	12	8.3	41.7	50.0	0.0	
	あまり印象に残っていない	10	0.0	40.0	50.0	10.0	
	まったく印象に残っていない	6	0.0	16.7	0.0	83.3	

入学時主体性「積極的」「あてはまらない」は有意差なし

36

就職先調査

実施期間：2018年12月～2019年2月
調査対象：2016年3月～2018年3月出身者が在籍している機関
（民間企業・自治体・教育委員会・医療機関など）
配布数　1507
回収数　611
回収率　40.5

37

基礎的な情報（全学）

Q5 本社・本拠地等所在地（%）					
出身学部	n	群馬県	東京都	関東（群馬県・東京都）以外	その他国内
教育学部・研究科	68	60.3	8.8	23.5	7.4
社会情報学部・研究科	101	49.5	22.8	18.8	8.9
医学部医学科・研究科	26	23.1	23.1	30.8	23.1
医学部保健学科・研究科	66	50.0	10.6	24.2	15.2
理工学部・学府	306	20.6	46.4	17.3	15.7

38

Q9 資本金（%）							
出身学部	n	3,000万円未満	～1億円未満	～10億円未満	～100億円未満	100億円以上	該当しない
教育学部・研究科	41	4.9	17.1	9.8	4.9	7.3	56.1
社会情報学部・研究科	90	22.2	26.7	15.6	16.7	12.2	6.7
医学部医学科・研究科	21	9.5	9.5	4.8	23.8	0.0	52.4
医学部保健学科・研究科	54	18.5	20.4	7.4	7.4	3.7	42.6
理工学部・学府	294	6.1	18.7	26.2	26.9	17.3	4.8

39

A　専門的学識・技能（%）	Q10 貴機関で勤務するために必要な能力			Q11 他大出身者と比較して群大出身者の能力・資質		
	とても＋やや	あまり＋まったく	n	とても＋やや優れて	とても＋やや劣って	n
鉱業・建設業・製造業	88.5	11.5	200	98.4	1.6	192
情報通信業	82.1	17.9	28	100.0	0.0	28
学術研究、専門・技術サービス業	94.1	5.9	17	100.0	0.0	16
医療、福祉	50.0	50.0	4	75.0	25.0	4
公務	81.8	18.2	11	100.0	0.0	6
他に属さない第三次産業	70.4	29.6	27	91.7	8.3	24
その他	71.4	28.6	7	83.3	16.7	6
計	85.4	14.6	294	97.5	2.5	276

40

D 論理的思考力（%）	Q10 貴機関で勤務するために必要な能力			Q11 他大出身者と比較して群大出身者の能力・資質		
	とても＋やや	あまり＋まったく	n	とても＋やや優れて	とても＋やや劣って	n
鉱業・建設業・製造業	98.5	1.5	200	94.8	5.2	192
情報通信業	100.0	0.0	28	92.9	7.1	28
学術研究、専門・技術サービス業	100.0	0.0	17	100.0	0.0	16
医療、福祉	100.0	0.0	4	75.0	25.0	4
公務	100.0	0.0	11	100.0	0.0	6
他に属さない第三次産業	92.6	7.4	27	100.0	0.0	24
その他	100.0	0.0	7	100.0	0.0	5
計	98.3	1.7	294	95.3	4.7	275

41

E コミュニケーション能力（%）	Q10 貴機関で勤務するために必要な能力			Q11 他大出身者と比較して群大出身者の能力・資質		
	とても＋やや	あまり＋まったく	n	とても＋やや優れて	とても＋やや劣って	n
鉱業・建設業・製造業	99.5	0.5	200	85.4	14.6	192
情報通信業	100.0	0.0	28	92.9	7.1	28
学術研究、専門・技術サービス業	94.1	5.9	17	81.3	18.8	16
医療、福祉	100.0	0.0	4	100.0	0.0	4
公務	100.0	0.0	11	83.3	16.7	6
他に属さない第三次産業	100.0	0.0	27	83.3	16.7	24
その他	100.0	0.0	7	50.0	50.0	6
計	99.3	0.7	294	85.1	14.9	276

42

G 国際的に働くための力量（%）	Q10 貴機関で勤務するために必要な能力			Q11 他大出身者と比較して群大出身者の能力・資質		
	とても＋やや	あまり＋まったく	n	とても＋やや優れて	とても＋やや劣って	n
鉱業・建設業・製造業	65.5	34.5	200	68.6	31.4	188
情報通信業	25.0	75.0	28	66.7	33.3	27
学術研究、専門・技術サービス業	64.7	35.3	17	66.7	33.3	15
医療、福祉	50.0	50.0	4	75.0	25.0	4
公務	45.5	54.5	11	80.0	20.0	5
他に属さない第三次産業	44.4	55.6	27	68.2	31.8	22
その他	57.1	42.9	7	60.0	40.0	5
計	58.5	41.5	294	68.4	31.6	266

43

資料 6-8

第11回全学FD連続講演会「大学教育のグランドデザイン」開催案内

第１１回 全学ＦＤ連続講演会

「大学教育のグランドデザイン」の開催について

この全学ＦＤ連続講演会は、平成２１年度から毎年開催しているものです。
今回は、東北大学 高度教養教育・学生支援機構教授 倉元 直樹 氏 をお招きして、下記のとおり、高大接続改革についてご講演いただきます。
全学ＦＤ・ＳＤの一環として開催しますので、積極的にご参加ください。

記

日　時　　令和元年１２月１０日（火）１４時２０分 ～１５時５０分

場　所　　群馬大学 事務局棟５階 大会議室（荒牧キャンパス）

テーマ　　**高大接続改革のゆくえ**

去る 11 月１日、英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入が見送られました。それをきっかけに、令和３年度（2021 年度）入試を目途に進められてきた大学入試制度改革に対して様々な議論が噴出しています。
ドラスティックな大学入試改革は今回が初めてではありません。過去に行われた改革は何を目的として何が企図され、その結果、何が起こったのか。改めてその軌跡をたどります。その上で、大学人として何を思い、何を大切にして、来たるべき困難な状況に立ち向かうか、一緒に考えることができれば幸いです。

講　師　東北大学 高度教養教育・学生支援機構
教授　倉 元 直 樹　氏

日　程

14：20	開　会	
	挨　拶	理事(教育・企画担当）峯岸　敬
14：25～15：35	講　演	東北大学高度教養教育・学生支援機構 教授　倉元直樹
15：35～15：50	質疑応答	
15：50	閉　会	

（司　会：教育改革推進室　二宮　祐）

主催：大学教育・学生支援機構